WS009KE

KES

WS009KE KES
取扱説明書　兼　保証書

取扱説明書　兼　保証書

はじめに

このたびは、「WS009KE」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

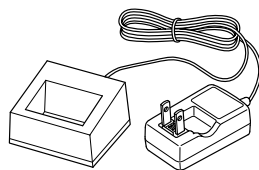
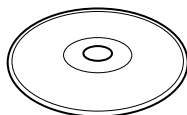
ご使用の前に必ず本書をお読みになり、正しくお取り扱いください。また、本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

ご注意

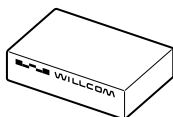
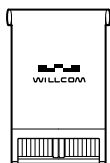
・本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどにお気づきの場合はご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

WS009KE

セットの確認

本体・付属品

本体　電池パック　電池カバー　充電器

CD-ROM　USBケーブル　取扱説明書（保証書）
クイックマニュアル

W-SIM（ウィルコムシム）

「WS009KE」単体の製品と、W-SIM（ウィルコムシム）が同梱されている製品があります。

W-SIM

ご注意

- W-SIMは、W-SIMの取扱説明書とともに、専用箱に入っています。
- W-SIMの取り扱いについては、W-SIMの箱に入っている取扱説明書をご覧ください。
- 「WS009KE」単体のみをご購入の場合、W-SIMは同梱されていません。

目 次

お使いになる前に

電 話

文字入力

アドレス帳

メール

Web

データフォルダ

音・表示・照明の設定

アラーム・スケジュール

セキュリティ

その他の機能

ウィルコムの各種サービス

付　録

安全上のご注意

「安全上のご注意」では、本機をご使用になる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。

記載内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を以下のように説明しています。

次の表示の区分は、表示内容を守らず誤った使用をした場合に生じる危機や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合「損害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される」内容です。

次の表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁　止	禁止（してはいけないこと）を示します。		
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	接触禁止	触れてはいけないことを示す記号です。
強　制	強制（必ず実行していただくこと）を示します。	電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

免責事項について

・地震、雷、風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

・本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

・当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

・大切なデータは、コンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

WS009KE本体、電池パック、充電器共通

WS009KE本体、電池パック、充電器のそれぞれにも注意事項の記載があります。必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

強　制

必ず専用の周辺機器をご使用ください。

専用の周辺機器以外を使用すると破裂、発火、火災、漏液の原因となります。

〈周辺機器〉

電池パック〈KE01〉

充電器〈KE01（W)〉

禁　止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしないでください。

破裂、発火、火災、発熱の原因となります。

⚠警告

禁　止

引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。

ガスに引火し、破裂、発火、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。

禁　止

加熱用機器（電子レンジなど）や高圧容器に入れないでください。

破裂、発火、火災、発熱の原因となります。

分解禁止

分解や改造をしないでください。

故障、発火、感電、傷害の原因となります。修理などはウィルコムサービスセンター、ケーイーエスコールセンターまでご連絡ください。

禁　止

導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接続端子に接触させたり、内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。

破裂、発火、火災、発熱、感電の原因となります。

禁　止

高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。

破裂、発火、火災、発熱の原因となります。

強　制

使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。

異常が起きた場合は電源を切り、電池パックを外してウィルコムサービスセンター、ケーイーエスコールセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、破裂、発火、火災、発熱の原因となります。

禁　止

通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。

感電、けがの原因となります。

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、ぬれた手での使用はしないでください。
電子回路のショートにより発熱、感電、火災、故障の原因となります。万一液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

強　制

水にぬれたり、落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、ケーイーエスコールセンターまでご連絡ください。

⚠注意

禁　止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。
けがなどの原因となります。

禁　止

直射日光の当たる場所（自動車内など）、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
発火、火災の原因となります。

禁　止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下してけがの原因となります。また、WS009KEがバイブレータ設定になっている場合、振動により落下する可能性があるため特にご注意ください。

禁　止

外部から電源が供給されている状態のWS009KE本体、電池パック、充電器に長時間、触れないでください。
低温やけどの原因となります。

WS009KE本体について

⚠警告

禁　止

自動車、バイク、自転車などの運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。自動車、バイク運転中のPHSの使用は法律で禁止されています。

強　制

航空機の機内では電源を切ってください。
電波が電子機器に影響を及ぼし、運航の安全に支障をきたすおそれがあります。航空機内での使用は法律で禁止されています。

強　制

植込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器、その他医用電気機器の近くでPHSを使用される場合は、電波によりそれらの装置、機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、PHSを心臓ペースメーカーなどの装着部から22 cm以上離して携行および使用してください。

2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、PHSの電源を切ってください。

3. 医療機関の屋内では以下のことに注意して使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはPHSを持ち込まない。
- 病棟内では、PHSの電源を切る。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、PHSの電源を切る。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。

4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここに記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（平成9年3月「不要電波問題対策協議会」〈現電波環境協議会〉）に準拠し、また「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

PHSについては平成12～13年度に調査が行われ、平成17年に上記指針、報告書の内容が妥当であることが総務省より公表されています。

強　制

高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。

電子機器に影響を与える場合があります。

〈影響を与えるおそれがある機器の例〉

心臓ペースメーカー、補聴器、その他の医用電子機器、火災報知器、自動ドアなど。

医用電子機器をお使いの場合は、電波による影響について機器メーカーまたは販売者にご確認ください。

強　制

通話、メールなどをするときは周囲の安全を確認してください。

安全を確認せずに使用すると、転倒、交通事故の原因となります。

強　制

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちにWS009KEの使用を中止してください。

落雷、感電の原因となります。

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

雨天、降雪中、海岸、水辺などで使用する場合の水ぬれや湿気、身に付けている場合は汗による湿気にご注意ください。

感電や電子回路のショートの原因となります。

禁　止

WS009KEが落下により破損し、電話機内部が露出した場合、露出部分に手を触れないでください。

感電したり、破損部でけがをすることがあります。ウィルコムサービスセンター、ケーイーエスコールセンターまでご連絡ください。

強　制

心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。

心臓に影響を与える可能性があります。

禁　止

暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。

強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。

強　制

通常は、USB端子カバー、電池カバーなどをはめた状態で使用してください。

カバーをはめずに使用していると、ほこりや水などが入り、感電や電子回路のショートの原因となります。

⚠注意

禁　止

WS009KEに取り付けたハンドストラップなどを持って振り回さないでください。

けがの原因となります。

禁　止

キャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけないでください。

磁気データの消失の原因となります。

禁　止

W-SIM（ウィルコムシム）を挿入状態から無理に引き抜かないでください。

故障、内部データの消失の原因となります。

強　制

W-SIM（ウィルコムシム）の取り付け、取り外しの際、急に指を離したりせず、指定の方向に最後まで押し込んでください。また、顔などを近づけないでください。

カードが勢いよく飛び出し、けがやカード破損の原因となります。

強　制

皮膚に異常を感じたときは、直ちに使用をやめ、皮膚科専門医へご相談ください。

お客様の体質、体調によってはかゆみ、かぶれ、湿疹などを生じる場合があります。

禁　止

受話音量を上げたまま、長時間の通話に使用しないでください。
スピーカーに耳を近づけないでください。

聴力に悪い影響を与えることがあります。

禁　止

ズボンやスカートの後ろポケットにWS009KEを入れたままイスなどに座らないでください。また、カバンの底など無理な力がかかるような場所に入れないでください。

破損の原因となることがあります。

電池パックについて

共通の注意事項（WS009KE本体、電池パック、充電器）についての記載も必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠危険

禁　止

電池パックのプラス（赤いケーブル）とマイナス（黒いケーブル）をショートさせないでください。
破裂、発火、発熱の原因となります。

強　制

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などと接続端子が触れないようにしてください。
電池パックがショートし、過大な電流が流れ、破裂、発火、発熱の原因となります。

禁　止

電池パックをWS009KEに装着するときは、プラス（赤いケーブル）とマイナス（黒いケーブル）を逆にしないでください。
破裂、発火の原因となります。うまく接続できないときは、無理せず接続部を十分にご確認ください。

禁　止

クギを刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
破裂、発火、発熱の原因となります。

強　制

内部の液が目に入った場合は、こすらずすぐにきれいな水で十分洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると失明するおそれがあります。

⚠警告

強　制

漏液したり、異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また、万一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、破裂、発火の原因となります。

強　制

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因となります。

強　制

所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックの液漏れ、破裂、発火、火災、発熱の原因となります。ウィルコムサービスセンター、ケーイーエスコールセンターまでご連絡ください。

⚠注意

禁　止

不要な電池パックは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。
環境保護のため、寿命が切れた電池パックは最寄りのウィルコムプラザ、ウィルコムカウンター、またはリサイクル協力店などにお持ちください。

充電器について

⚠警告

禁　止

雷が鳴りだしたら、充電器に触れないでください。
落雷による感電などの原因となります。

禁　止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。
発火、火災、発熱、感電などの原因となります。

禁　止

電源アダプタをコンセントに差し込む場合、プラグに金属性のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。
発火、火災、感電、けがの原因となります。

電源プラグを抜く

充電時以外は電源アダプタをコンセントから抜いてください。
発火、火災、感電の原因となります。

強　制

プラグはコンセントの根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全な場合、発火、火災、発熱、感電の原因となります。

禁　止

充電中は布やふとんをかぶせたり、包んだりしないでください。
発火、火災の原因となります。

禁　止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。
たこ足配線などで定格を越えると、発火、火災、発熱の原因となります。

禁　止

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたまま使用したりしないでください。また、傷んだまま使用しないでください。
発火、火災、感電、ショートの原因となります。

⚠注意

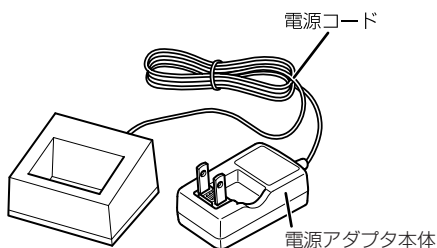
電源プラグを抜く

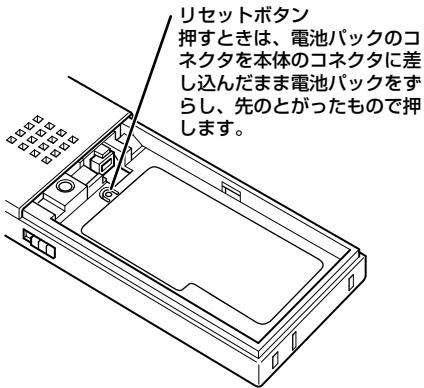
お手入れをするときは、電源アダプタをコンセントから抜いてください。
抜かないでお手入れをすると感電や発火、火災の原因となります。

強　制

プラグに付いたほこりは拭きとってください。
そのまま使用すると、発火、火災の原因となります。

強　制

プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタ本体を持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると電源コードが損傷し、発火、火災、感電の原因となります。

知っておいてください

本機の電池パックを取り付ける部分には、リセットボタンがあります。リセットボタンは、正常に電源を切ることができなくなったときなど、特別な場合に使用するボタンです。誤ってリセットボタンを押すと、データの一部が破損したり消去されることがありますので、ご注意ください。

劇場や映画館、レストランやホテルのロビー、図書館、病院など、人の多い場所や静かな場所では電源を切るか、周りの方の迷惑にならないように注意してください。

回線が混み合っていると、電波状態が良好でも発信したときに「ツーツー…」という音が鳴って使用できないことがあります。少し待ってからお使いください。

お取り扱い上のご注意

WS009KE本体、電池パック、充電器共通

無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し、故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないようにご注意ください。外部に破損がなくても、保証の対象外となります。

極端な高温、低温、多湿はお避けください。周囲の温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内で使用してください。

ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。

WS009KE本体の電源コネクタ、充電端子、USB端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき電源コネクタを変形させないでください。

汚れた場合はやわらかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを使用すると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。

一般電話、テレビ、ラジオなどを使っている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れて使用してください。

通話中、インターネットの接続中、メールなどの利用中や充電中などに、温かくなることがありますが異常ではありません。

電池パックは、電源を切ってから取り外してください。

充電器を海外で使用する場合は、変圧器が必要です。

WS009KE本体について

WS009KEで使用しているディスプレイは非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。本体を振り回したりそらしたりして、本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので取り扱いには十分ご注意ください。

強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。

ディスプレイを硬いものでこすったりして傷つけないようにご注意ください。

ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。また、金属などの硬い部材のストラップは、ディスプレイのキズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。

受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央部に当たるようにしてお使いください。受話口の穴が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。

寒い屋外から急に温かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、WS009KE内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。

エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。

データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。

電池パックについて

WS009KEの電池パックは、リチウムイオン電池です。

夏季、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。

長時間使用しない場合には、本体から外し、ケース等に入れて高温多湿を避けて保管してください。

はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

電池は消耗品です。使用できる時間が最初に比べて約半分程度になると交換時期です。詳しくは、32ページをご覧ください。なお、寿命は使用状態によって異なります。
環境保護のため、不要な電池パックは一般のゴミといっしょに捨てずに、ウィルコムプラザ、ウィルコムカウンター、またはリサイクル協力店などにお持ちください。
充電式バッテリーの収集、リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先
社団法人電池工業会
TEL　03-3434-0261
ホームページ　http://www.baj.or.jp

W-SIM（ウィルコムシム）について

正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとW-SIM（ウィルコムシム）を利用することができません。
本体にW-SIMを取り付けたり取り外したりするときは、必ず電源を切ってください。USBケーブルを接続している場合は、ケーブルを本体から外してください。本体の動作中にW-SIMの取り付け、取り外しを行うと、故障や動作不良の原因となります。

電池残量が少ない状態でのW-SIMの取り付け、取り外しをしないでください。故障や動作不良の原因となります。

端子面に触れたり、水にぬらしたり、汚したりしないでください。

曲げたり、折ったりしないでください。

長時間お使いになったあと、取り外したW-SIM（ウィルコムシム）が温かくなっている場合がありますが故障ではありません。

静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込むと窒息、けがの原因となります。

腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。

WS009KE本体、W-SIM（ウィルコムシム）に保存したデータは、パソコンや他のメディア（FD、MO、CD-R/Wなど）にバックアップしてください。W-SIM（ウィルコムシム）の破損などにより、保存したデータが消失したことによる損害について、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

充電器について

ご使用にならないときは、充電器の電源プラグをコンセントから外してください。

充電中に周囲の温度が高すぎたり低すぎたりすると、保護機能がはたらいて充電が停止し、フル充電できないことがあります。周囲の温度が5 ℃～35 ℃の場所にしばらく置くと、充電を再開します。

WS009KE本体の充電端子、充電器の充電端子はときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。

本書の読みかた

本書では、操作手順の記載を簡略化して表記しています。操作手順については、あらかじめ「機能の呼び出しかた」（→P.33）でご確認ください。

特記事項

●本書ではお買い上げ時の状態を基準に説明しています。お客様が設定を変更されたことにより、動作が本書の操作手順と異なる場合があります。

●誤った操作を行った場合や、他機能の設定により操作に制限がある場合などは、その都度画面にメッセージが表示されます。メッセージが表示されたときは、内容をよくお読みになり、該当する機能の説明を参照してください。

●本書中に記載されているディスプレイ画面は一例です。実際の画面とは表示が異なる場合もあります。

お使いになる前に

こんなことができます

プロフィール　P.39

自分の電話番号やメールアドレスを確認できます。

クイックサイレント　P.43

電話がかかってきたとき、応答する前に着信音のみ止めることができます。

アンテナサーチ　P.43

電波の強い基地局を探して切り替えるアンテナサーチ機能が使えます。

小声通話　P.43

小声で話しても相手に聞こえるように、送話音量を大きくできます。

ダイヤルメモ　P.44

通話中に電話番号をメモし、あとから簡単な操作でかけることができます。

通話中音声メモ　P.44

通話中に相手の声を15秒まで録音できます。

発信履歴・着信履歴　P.45

かけた電話番号やかかってきた電話番号を、最新の20件まで表示して電話をかけられます。発信履歴・着信履歴からアドレス帳へ登録することもできます。

マナーモード　P.48

標準のマナーモードのほかに、音、バイブ、留守番電話応答、画面ライトなどの設定をカスタマイズして利用できます。また、曜日や時刻を指定してマナーモードを自動的に起動できます。

留守番電話　P.50

留守番電話の応答を設定し、相手の声を15秒まで留守音声メモに録音できます。応答メッセージの種類も選べます。

安全運転モード　P.53

車の運転中にかかってきた電話に対して、電話に出られないことを知らせます。応答メッセージの種類や留守番電話による録音を設定できます。

アドレス帳　P.70

本体のメモリに保存されるアドレス帳と、W-SIMのアドレス帳の2つが使用できます。電話番号、メールアドレス、名前のほかに、住所、生年月日、URLなどの項目が登録できます。

Eメール　P.86

インターネットを経由して、全角20,000文字までのEメールを受信できます。また、全角5,000文字までのEメールを送信できます。

ライトメール　P.86

ライトメール対応電話機どうしなら、全角で45文字（半角で90文字）までのライトメールを直接送受信できます。さらに、対応機種どうしでアニメ絵文字を使ったライトメールを送受信できます。

Webブラウザ　P.110

携帯電話対応サイトだけでなく、パソコン向けのWebページも表示することができます。タブ機能を利用すれば、複数のWebページを開いて切替表示ができます。

データフォルダ　P.130

受信メールの添付やWebページからのダウンロードで入手した画像やサウンドのファイルを、データフォルダに分類して保存できます。

着信音設定　P.138

電話の着信音、Eメール受信音、ライトメール受信音を別々のメロディや音量、バイブで細かく設定できます。

効果音・保留音設定　P.140

効果音を鳴らさないようにしたり、保留音のメロディを設定できます。

簡単アラーム　P.146

ダイヤルキーで時刻を指定するだけで簡単に設定できるアラームが使えます。

アラーム　P.146

アラームを20件まで登録できます。時刻だけでなく曜日、繰り返し、アラーム音などの細かな設定ができ、利用目的に合わせて切り替えられます。

スケジュール　P.149

カレンダーを表示して、スケジュール管理ができます。スケジュールにアラームを設定することもできます。また、休日、祝日、誕生日などを記念日として設定できます。

キーロック　P.159

キーロックスイッチをスライドさせるだけで、待受中の誤動作を防ぐことができます。

リモートロック　P.160

本機を紛失したときなどに、遠隔操作で機能のロックやデータの消去ができます。

着信拒否　P.164

電話番号の指定、発信者番号の非通知、アドレス帳への未登録などで着信拒否する相手を設定できます。

パーソナルメニュー　P.172

よく使う機能は、パーソナルメニューに登録すると簡単な操作で呼び出せます。

タイマー　P.173

60分までの時間をダイヤルキーで簡単にセットできる簡単タイマーと、細かな設定ができる通常のタイマーが利用できます。

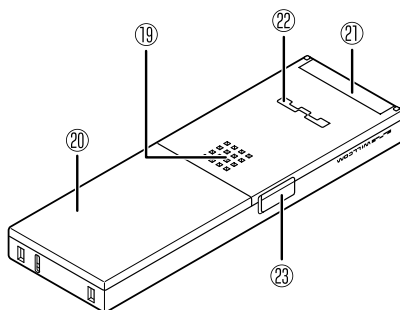
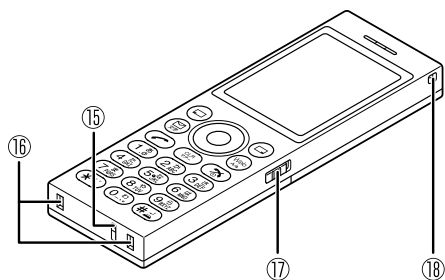
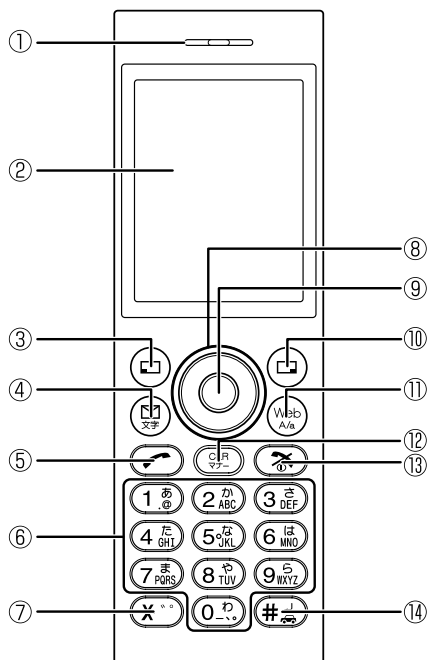
パソコンとの接続　P.177

USBケーブルでパソコンと接続し、本機とパソコンとの間でデータのやりとりができます。また、パソコンから充電することもできます。

位置情報の通知機能　P.179

位置情報サービスに対応しています。ウィルコム位置検索サービスおよび位置情報サービス提供会社にお申し込みになると、位置情報通知を利用した機能をご利用になれます。

各部の名前と機能

本体

①受話口（レシーバー）

②ディスプレイ（→P.26）

③左ソフトキー

画面下左に表示される機能の実行に使います。

④メールキー

待受画面ではメールの利用に使います。表示項目が2ページ以上にわたる画面では、前ページの表示に使います。

⑤通話キー

電話をかけるときや受けるときに使います。

⑥ダイヤルキー

電話番号をダイヤルするときや文字を入力するときに使います。

⑦＊キー

文字の濁点や半濁点、ドメイン名を入力するときに使います。

⑧カーソルキー

カーソルの移動、画面のスクロールなどに使います。

・左キー／W-SIMのアドレス帳
  カーソルの左移動、W-SIMのアドレス帳の表示に使います。
・上キー／発信履歴
  カーソルの上移動、発信履歴の表示に使います。
・右キー／本体のアドレス帳
  カーソルの右移動、本体のアドレス帳の表示に使います。
・下キー／着信履歴
  カーソルの下移動、着信履歴の表示に使います。

⑨センターキー

画面下中央に表示される機能の実行に使います。

⑩右ソフトキー

画面下右に表示される機能の実行に使います。

⑪Webキー

待受画面ではインターネットの利用に使います。表示項目が2ページ以上にわたる画面では、次ページの表示に使います。

⑫クリアキー／マナーモード

文字の消去、マナーモードの設定、前の画面に戻るときに使います。

⑬終話・電源キー

電源の入／切、通話の終了、操作の中止、待受中の画面ライト消灯に使います。

⑭＃キー／安全運転モード

安全運転モードの設定や文字入力時の改行、割り当て文字の逆順表示に使います。

⑮送話口（マイク）

⑯充電端子

⑰キーロックスイッチ

キーロックを設定／解除するときに使います。

⑱ストラップ取り付け穴

⑲スピーカー

着信音はここから鳴ります。

⑳電池カバー

㉑W-SIMカバー

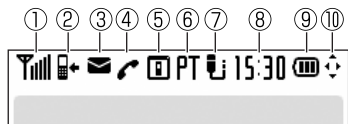
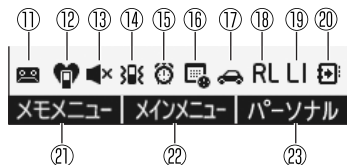
W-SIMの取り付け、取り外しをするとき、このカバーを開きます。

㉒充電ランプ

充電中に点灯します。また、着信やアラームの起動などをイルミネーションでお知らせします。

㉓USB端子

USBケーブルでパソコンに接続するときに使います。

ディスプレイ

待受画面（上部）

待受画面（下部）

①電波の状態

：電波の受信レベル表示、バーの数が多いほど電波状態が良好

：電波の届かない場所にいるとき

：W-SIMが装着されていないとき

：無線停止を設定しているとき（→P.182）

②未確認の着信やアラーム（数字は件数）

：不在着信があるとき

：未応答のデータ着信があるとき

：未対応の着信があるとき

：留守番電話センターに録音されたメッセージがあるとき

：未確認のアラームがあるとき

：未確認のスケジュールアラームがあるとき

：未確認のタイマーがあるとき

：未確認の留守音声メモがあるとき

：未確認の音声メモがあるとき

：未確認の通話中音声メモがあるとき

③メール

：未読のEメールがあるとき

：未読のライトメールがあるとき

：未読のライトメールとEメールがあるとき

：受信していないメールがセンターにあるとき

④通話／インターネット接続／タイマー

：電話の呼び出し中、通話中

：インターネットに接続中は点灯、データの送受信中は点滅

：SSL通信で接続中は点灯、データの送受信中は点滅

：タイマー動作中

⑤表示モード

：デスクトップモードでWebページを表示しているとき

：ケータイモードでWebページを表示しているとき

：Smart-FitモードでWebページを表示しているとき

：Webページ内にサウンドファイルがあるとき

⑥データ通信

：パケット通信中

：32kPIAFS通信中

：64kPIAFSベストエフォート通信中

：64kPIAFSギャランティ通信中

：パケットとPIAFSを切り替えて通信中

：料金分計サービスを利用中

⑦USB接続

：USBケーブルでパソコンと接続中

：専用ユーティリティ利用中

⑧時計表示

⑨電池の状態

：電池残量の表示（→P.32）

：充電中

⑩移動可能な方向

：上下左右に移動可能なときの例

：上下にのみ移動可能なときの例

⑪留守番電話

：留守番電話設定中

⑫マナーモード

：マナーモード中（自動起動設定中は　）

⑬着信音

：着信音が「OFF」のとき

⑭バイブ

：バイブが設定されているとき

⑮アラーム

：アラームが設定されているとき

⑯スケジュールアラーム

：スケジュールアラームが設定されているとき

⑰安全運転モード

：安全運転モード中のとき

⑱リモートロック

RL ：W-SIMがリモートロックされているとき

⑲位置情報

LI ：位置情報通知を設定しているとき

⑳W-SIMのアドレス帳更新

：W-SIMのアドレス帳の変更をW-SIMに転送していないとき

㉑左ソフトキー表示（→P.33）

㉒センターキー表示（→P.33）

㉓右ソフトキー表示（→P.33）／キーロック

：キーロックを設定しているとき

メ　モ

■お知らせ表示について

着信やメール受信があると、お知らせが表示されます。

お知らせ表示画面

お知らせ表示を選択すると、内容を確認できます。

CLR または を押すと、通常の待受画面に戻ります。

もう一度、未確認のお知らせを表示するには、 を1秒以上押します。

お知らせの種類

着信：電話に出なかったとき（→P.45）

新着メール：メールを受信したとき（→P.92）

センターメールあり：センターに受信していないメールがあるとき（→P.94）

留守音声メモ：留守音声メモが録音されたとき（→P.52）

センター留守録あり：留守番電話サービスのメッセージが録音されたとき（→P.187）

未確認アラームあり：アラームの停止操作を行わなかったとき（→P.148）

未確認スケジュールあり：スケジュールアラームの停止操作を行わなかったとき（→P.151）

ご注意

●表示できるお知らせの数は99件までです。100件以降は表示されません。お知らせの確認操作をすると件数はリセットされ、次の新着から表示されるようになります。

W-SIMを取り付ける

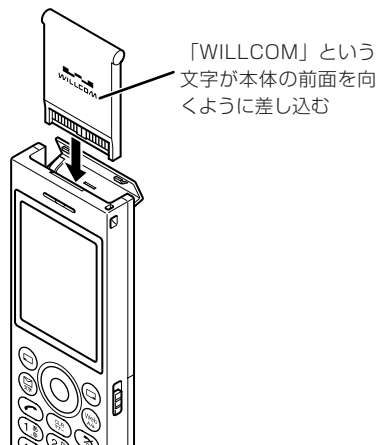
WS009KEをご利用になるには、W-SIMを取り付ける必要があります。

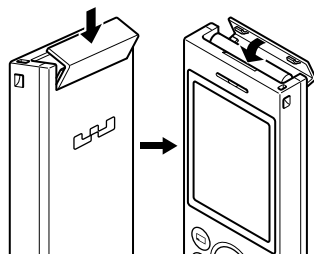
W-SIM（ウィルコムシム）は、PHS無線通信技術（アンテナおよび無線機）が搭載された多機能通信モジュールで、電話番号やW-SIMのアドレス帳などのお客様のデータも保管されています。

本体にW-SIMを取り付けたり取り外したりするときは、必ず電源を切ってください。USBケーブルを接続している場合は、ケーブルを本体から取り外してください。

1 本体上部のW-SIMカバーを、後方に倒すようにして開ける

開けにくいときは、上部のミゾにつめなどを差し込むようにする

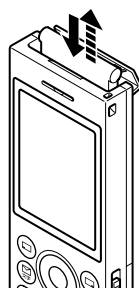
2 W-SIMを「パチッ」と音がするまで差し込む

「WILLCOM」という文字が本体の前面を向くように差し込む

3 W-SIMカバーを閉じる

①W-SIMカバーを下げてカバーの下の辺を本体に接触させる

②そのままW-SIMカバーを前に回転させるようにして閉じる

本体のツメの下にカバーのツメが「カチッ」と入り込むように閉じる

補　足

●W-SIMを取り外すときは

①W-SIMカバーを開き、W-SIMを軽く押し込む

②少し飛び出したW-SIMを、まっすぐに引き出す

ご注意

●W-SIMを取り付けるときは、必要以上に強く押し込まないでください。破損するおそれがあります。

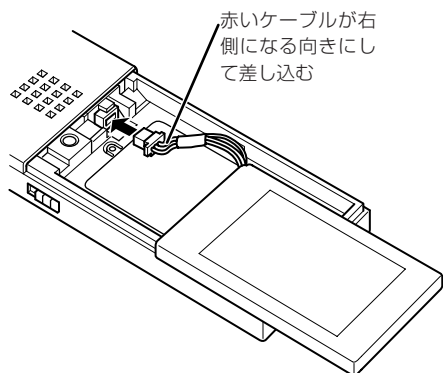
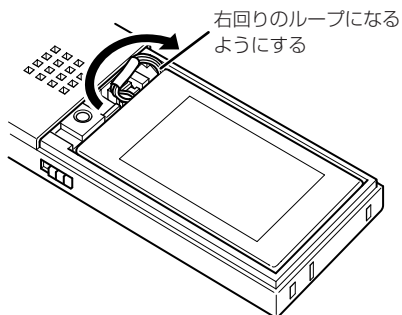
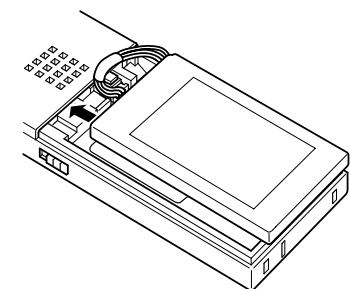
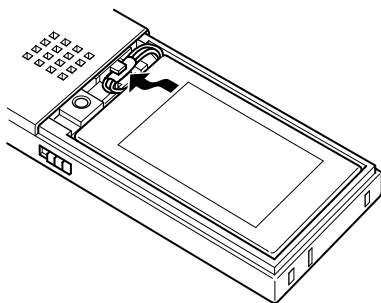
●W-SIMカバーを閉じるときは、カバーのツメが本体のツメの下に入り込むようにしてください。カバーを上に引っ張ってツメを上から無理に押し込むと、カバーや本体のツメを変形させるおそれがあります。

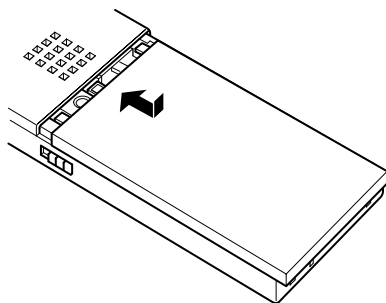
●W-SIMを取り外すとき、W-SIMが勢いよく飛び出してくることがありますのでご注意ください。

●W-SIMカバーを開けたり閉じたりする際に、無理な力を加えたり引っ張ったりしないでください。カバーやゴムを変形させるおそれがあります。

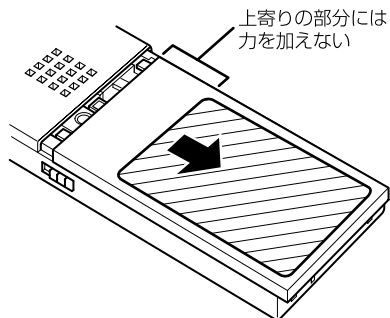
電池パックを取り付ける

お買い上げ時には電池パックは取り付けられていません。次の説明を見ながら、正しく取り付けてください。

1 電池パックのコネクタを本体のコネクタに差し込む

2 電池パックのケーブルを図のようにループ状に丸くし、ラベルの面を上にして電池パックを本体に入れる

3 ケーブルの黒いチューブ部分を、本体のツメの下に押し込む

4 電池カバーを下図のように本体に乗せ、スライドさせて閉じる

補　足

●電池パックを取り外すときは

新しい電池パックに交換するときなど、電池パックを取り外す必要がある場合は、次のようにします。

① 電源が入っているときは、 を2秒以上押して電源を切る
② 電池カバーの下寄りの部分（斜線部）に指の腹を当て、軽く押しながらスライドさせて開ける

③ 電池パックのケーブルの黒いチューブ部分をツメの下から引き出し、電池パックを本体から取り出す
④ 電池パックのコネクタを本体のコネクタから抜く

ご注意

●電池パックを取り外すと、日付・時刻設定が「2007年1月1日0時0分」（お買い上げ時の設定）に戻ります。

●電池の消耗や故障・誤動作などでデータが変化または消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。大切な情報は、事前にメモに控えたり、外部の記録媒体等にデータを写しておいてください。

●電池パックは、ケーブルを本体のツメの下に格納して確実に取り付けてください。ケーブルが浮き上がった状態で無理に電池カバーを取り付けると、電池カバーが閉まらず、故障の原因となります。

●取り付けや取り外しの際に、電池パックに無理な力を加えたり、無理に押し込んだりしないでください。傷害、故障、破損の原因になります。

●必要があるとき以外は、電池パックを取り外さないでください。

メ　モ

■使用済みの電池パックについて

電池パックには、リチウムイオン電池を使用しています。環境保護のため、交換して不要となった電池パックは、お近くのウィルコムプラザ、ウィルコムカウンター、またはモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店にお持ちください。その際、ショートによる液漏れ、発熱、発火のおそれがあるため、必ずコネクタ部にテープを貼るなどの絶縁処理を行ってください。

充電する

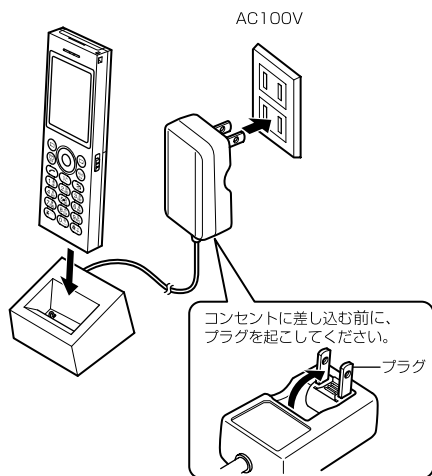
お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。

充電は、本機の電源を入れていても切っていてもできます。

充電器を使って充電する

電池パックを取り付けた本機を、充電器に置いて充電します。

1 充電器のプラグを電源コンセント（AC100V）に差し込む

2 本機を充電器に置く

補　足

●充電中／充電完了を確認するには

充電中は背面の充電ランプが点灯し、充電が完了すると消灯します。また、電源が入っているときは、充電中の待受画面に［電池アイコン］が表示され、フル充電されると［電池アイコン］に変わります。

ご注意

●充電端子が汚れていると、接触不良の原因となり、正しく充電できません。本機や充電器の充電端子は、ときどき乾いた布で清掃してください。

●充電器の充電端子を清掃するときは、充電端子を変形させないようご注意ください。

●充電中は、本機や充電器の一部が多少熱くなりますが、充電によるもので、支障はありません。

USBケーブルで充電する

本機をUSBケーブルでパソコンと接続することにより、充電することができます。USBケーブルは、USB1.1以上の認定品をご使用ください。

1 本機のUSB端子のキャップを開き、USBケーブルの接続コネクタを差し込む

2 USBケーブルのUSBコネクタを、電源の入ったパソコンのUSBポートに差し込む

補　足

●USB充電中に充電器に置くと

USBケーブルでパソコンに接続していても、本機を充電器に置くと、充電は充電器から行われます。充電器から外すと、USBケーブルからの充電に切り替わります。

●USB充電の設定を変更するには

充電速度を高速または低速に設定できます。パソコンと接続しても充電が行われないようにすることもできます（→P.178）。

●充電時間の目安は

	充電時間	
充電器	3時間以上	
USB充電	「高速」設定時	4時間30分以上
	「低速」設定時	11時間以上

ご注意

●USB端子のキャップを開いたり閉じたりする際に、無理な力を加えたり引っ張ったりしないでください。キャップやゴムを変形させるおそれがあります。

電池残量の確認

電池残量は、ディスプレイに表示される電池アイコンで確認できます（表示は目安です）。

- ：十分にあります。
- ：少なくなっています。
- ：あまりありません。充電してください。
- ：残量がありません。充電してください。

補　足

●電池がなくなると

が表示され、「ピーピーピー」という音（充電警告音）が鳴ります。約1分後には電源が切れます。通話中の場合は、通話が切れ、電源も切れます。

●電池の使用可能時間の目安は

連続待受時間（電源を入れたまま、キー操作や通話を行わないで待受状態を続けられる時間）は、約500時間です。

連続通話時間（通話を続けられる時間）は、約5時間30分です。

ご注意

●充電警告のメッセージが表示された場合は、W-SIMの抜き差しをしないでください。

●連続待受時間は、電波が正常に受信できる状態で算出した平均的な数値です。電波の届きにくい場所や圏外表示の状態では、使用できる時間が半分以下になることがあります。

●ディスプレイの照明が点灯している状態でのご使用が多い場合、連続待受時間や連続通話時間が短くなります。

●電池パックには寿命があり、充電を繰り返すうちに利用可能時間が徐々に短くなります。最初に比べて利用可能時間が半分程度になってきたら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。なお、電池パックの寿命は、使用状態によって異なります。

●電池残量の表示はおよその目安です。 が表示されてから充電警告音が鳴るまでに時間がかかる場合があります。

電源を入れる／切る

1 を2秒以上押す

↓

待受画面

2 電源を切るときは、 を2秒以上押す

補　足

●PINロックを設定している場合は

電源を入れるたびにPIN番号を入力する必要があります（→P.168）。

● が表示されている場合は

W-SIMのアドレス帳に変更を加えたあとは、電源を切るときにW-SIMのアドレス帳の更新が自動で行われます。

●待受画面の表示について

お買い上げ時は、待受中時計表示（→P.38）により、季節に合わせたイメージが月替わりで表示される「時計2（24H）」が設定されています。

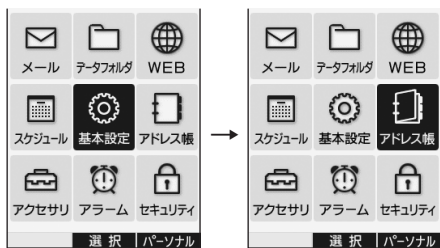
機能の呼び出しかた

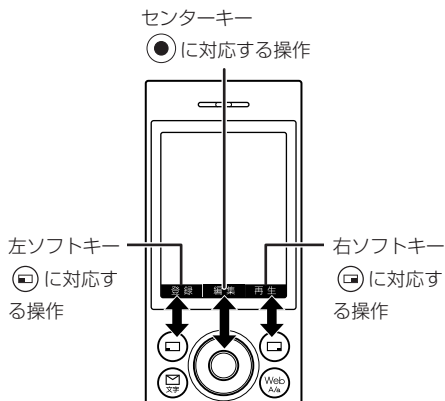
各機能の説明では、機能の呼び出しかたを簡略化して表記していますので、この「機能の呼び出しかた」をご覧になってからお読みください。

キー操作の基本

基本1：操作対象や操作位置を指定する

カーソル（■や囲み枠）が表示されているときは、カーソルキー（、、、）で操作対象や操作位置にカーソルを移動させます。

を押してカーソルを右に移動

基本2：センターキーまたはソフトキーを押して操作を決定する

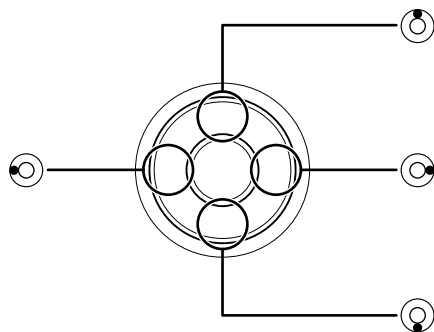
現在表示中の画面に対して行える操作が画面下に3つまで表示されます。これらの表示は、それぞれセンターキーと左右のソフトキーに対応しており、各キーを押すことで操作を決定できます。

操作説明の中でセンターキーやソフトキーを押すところでは、そのキーに対応する画面表示を（　）の中に表記しています。

〈例〉上記の画面のとき、を押す操作を表記する場合

(登録）を押す

メモ

■カーソルキーの表記について

カーソルの移動、画面のスクロールで使用するカーソルキーは、本書中で次のように表記しています。

カーソルの移動方向やスクロール方向により、次のように表記しているところもあります。

：またはを押す

：またはを押す

：、、、のいずれかを押す

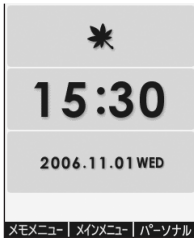
メニューから選択する

待受画面で◉（メインメニュー）を押すと、メインメニュー画面が表示されます。メインメニューから分類されている項目を順番に選択していくことにより、目的の機能を呼び出すことができます。

操作説明の中では、メニュー操作を次のように表記しています。

◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「2 表示設定」→「4 日時表示」の順に選択する

実際の操作は、次のとおりです。

1 待受画面で◉（メインメニュー）を押す

待受画面

↓

メインメニュー画面

2 ✥を押して「基本設定」にカーソルを移動し、◉（選択）を押す

メインメニュー画面

↓

基本設定画面

3 ✥を押して「2 表示設定」にカーソルを移動し、◉（選択）を押す

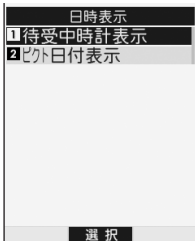
基本設定画面

↓

表示設定画面

4 3と同じ要領で、さらに「4 日時表示」を選択する

表示設定画面

↓

日時表示設定画面

5 設定操作が終了したら、(終話)を押して待受画面に戻る

補　足

●メニュー操作を中止するには

(終話)を押します。待受画面に戻ります。

●1つ前のメニューに戻るには

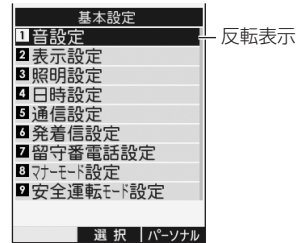
(CLR)を押します。

●「選択する」と表記されているときは

操作2～3のように項目にカーソルを移動して(●)（選択）を押します。

●「反転表示する」と表記されているときは

項目にカーソルを移動して表示が反転された状態にします。

メ　モ

■メインメニューの項目について

メインメニューは次の項目で分類されています。項目番号をダイヤルキーで押しても、メインメニューの項目を選択できます。

メインメニュー項目	項目番号	内　容
「メール」	1	Eメールやライトメールの送受信ができます。
「データフォルダ」	2	画像やサウンドなどのファイルをフォルダで分類して保存できます。
「WEB」	3	インターネットに接続してWebページを閲覧できます。
「スケジュール」	4	スケジュール管理ができます。
「基本設定」	5	ご利用スタイルに合わせて、いろいろな設定ができます。
「アドレス帳」	6	本体のアドレス帳、W-SIMのアドレス帳の2種類のアドレス帳で電話番号やメールアドレスの管理ができます。
「アクセサリ」	7	電卓、タイマー、メモ帳などの便利な機能を使えます。
「アラーム」	8	アラームを設定できます。
「セキュリティ」	9	暗証番号の管理、機能制限など、本機のセキュリティを高める設定ができます。

操作中のメニューを使う

右ソフトキー（⊡）の画面表示が「メニュー」のときは、操作中のメニューが利用できます。

操作説明の中では、操作中のメニューを使う操作を次のように表記しています。

⊡（メニュー）を押し、アドレス帳一覧のメニューから「2 検索」を選択する

実際の操作は次のとおりです。

1 ⊡（メニュー）を押す

アドレス帳一覧

↓

アドレス帳一覧のメニュー

2 「2 検索」を選択する

暗証番号について

セキュリティ機能を使用するときは、暗証番号の入力が必要です。暗証番号には、次の2種類があります。どちらの番号も、お買い上げ時に設定されている番号から変更することができます(→P.158)。お客様の個人情報やデータを保護するために変更されることをおすすめします。

■暗証番号
プライバシー保護やデータ消去防止のために使用する、数字4桁の番号です。お買い上げ時は「1234」が設定されています。暗証番号の入力が必要な機能は次のとおりです。

・暗証番号変更
・キーロックパスワード
・機能制限
・着信拒否
・シークレットモード
・発信先限定
・W-SIM設定
・一括消去/リセット

また、上記以外でもアドレス帳やメールなどの保存データを全件消去するときや、文字入力の学習内容リセット、定型文リセット等では、暗証番号の入力が必要です。

■W-SIM暗証番号
リモートロックや位置情報通知の設定を行うための数字4桁の番号です。お買い上げ時は「0000」が設定されています。

発信者番号通知の設定

電話をかけるときに電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。

[お買い上げ時]
■発信者番号通知：通知する

1 **◉(メインメニュー)を押し、「セキュリティ」→「5 発信者番号通知」の順に選択する**

2 **設定を選択する**

ご注意

●メールまたはWebの利用時は、発信者番号通知が「通知しない」に設定されていても、接続先に番号が通知されます。

日付・時刻の設定

お使いになる前に日付と時刻を設定してください。日時設定をしないと、ご利用になれない機能もあります。

日付と時刻を設定する

[お買い上げ時]
■日時設定：2007年1月1日0時0分

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「4 日時設定」の順に選択する

2 数字キーを押して日付と時刻を入力する

入力位置を移動するには
◉を押す

入力位置の数字を増減するには
◉を押す

3 ◉（確定）を押す

時計やカレンダーの表示を設定する

待受画面に表示させる時計やカレンダーを選択します。

[お買い上げ時]
■待受中時計表示：時計2（24H）

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「2 表示設定」→「4 日時表示」→「1 待受中時計表示」の順に選択する

2 表示する時計やカレンダーを選択する

補　足

●表示を確認するには
時計やカレンダーを選択する画面で ⊟（表示）を押します。

●表示の確認後、選択画面に戻るには
◉（確認）または CLR を押します。

日付の表示を設定する

画面上部の時計表示に日付も表示するかどうかを設定します。

[お買い上げ時]
■ピクト日付表示：表示しない

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「2 表示設定」→「4 日時表示」→「2 ピクト日付表示」の順に選択する

2 設定を選択する

プロフィールの設定

お客様の電話番号、メールアドレスを表示できます。プロフィールには、名前を登録できます。

プロフィールを表示する

1 ●（メインメニュー）を押し、0わ を押す

2 お客様の電話番号、メールアドレスを確認する

プロフィールを編集する

1 ●（メインメニュー）を押し、0わ を押す

2 ●（詳細）を押す

3 ●（編集）を押す

4 名前を入力し、●（確定）を押す

5 ⊟（登録）を押す

補　足

●**通話中にプロフィールを表示するには**
●を押し、0わ を押します。
通話中にプロフィールの詳細表示、編集はできません。

ご注意

●プロフィールの電話番号、メールアドレスは編集できません。

電　話

電話をかける

1 電話番号を市外局番から入力する

2 電話番号を確認し（発信キー）を押す

3 通話が終わったら（終話キー）を押す

補足

●**電話番号を押し間違えたときは**
CLRを押すと直前の番号が消去されます。CLRを1秒以上押すとすべての番号が消去されます。

●**ポーズを入力するには**
ポーズを入れたいところで（P）を押します。

●**オフフック発信をするには**
（発信キー）を押してから電話番号を入力しても、電話をかけられます。

●**ダイヤルメモで電話をかけるには**
① （メモメニュー）を押し、「ダイヤルメモ」を選択する
② （発信キー）を押す

●**本体のアドレス帳のメモリ番号（0〜99）を利用して電話をかけるには（スピードダイヤル）**
メモリ番号（0〜99）を入力して（発信キー）を押すと、通常使用する電話番号に電話をかけられます。

メモ

■引用発信について

（発信キー）を押してから（メニュー）を押すと、メニューから次の操作ができます。

メニュー	内容
アドレス帳引用	アドレス帳を呼び出します。
発信履歴	発信履歴を呼び出します。
着信履歴	着信履歴を呼び出します。
ダイヤルメモ	ダイヤルメモを呼び出します。
分計発信*	料金分計サービスを利用して電話をかけます（→P.188）。

＊ （発信キー）＋電話番号入力後に選択可能

■電話番号入力中のメニューについて

電話番号入力中に（メニュー）を押すと、メニューから次の操作ができます。

メニュー	内容
発信	入力した番号に電話をかけます。
184発信／186発信	相手に電話番号を通知するかどうかを指定します。
分計発信／分計184発信／分計186発信	料金分計サービスを利用して電話をかけます（→P.188）。
ライトメール作成	ライトメールの作成画面が表示されます（→P.90）。
アドレス帳登録	電話番号をアドレス帳に登録します（→P.73）。

通知／非通知を指定して電話をかける

電話番号を通知しない場合は「184」を、電話番号を通知する場合は「186」を電話番号の前に付加してかけます。

1 1 8 4＋電話番号、または 1 8 6＋電話番号を入力する

2 （発信キー）を押す

補足

●**電話番号を先に入力した場合は**
（メニュー）を押し、メニューから「184発信」または「186発信」を選択しても通知／非通知を指定できます。

メモ

■電話をかけてきた相手の表示について

相手が電話番号を通知してきた場合は、着信中に電話番号が表示されます。アドレス帳に登録されている相手の場合は、登録されている名前が表示されます。相手が電話番号を通知してこない場合は、非通知の理由（「ユーザ非通知」／「公衆電話発信」／「通知不可能」）が表示されます。

電話を受ける

1 電話がかかってきたら(発信キー)を押す

2 通話が終わったら(終話キー)を押す

電話に出る前に着信音を止める

電話がかかってきたとき、電話に出る前に着信音を止めることができます（クイックサイレント）。

1 電話がかかってきたら(終話キー)または(CLR マナー)を押す

2 電話に出られるようになったら(発信キー)を押す

着信中に留守応答する

かかってきた電話にでられないとき、留守設定をしていないときでも、留守応答することができます。

1 電話がかかってきたら、(キー)（留守メモ）を押す

2 応答方法の設定に従って、相手に留守応答メッセージが通知される

補　足

●**着信中の留守応答方法は**
留守番電話設定の「応答方法」（→P.51）に従います。

エニーキーアンサーを設定する

エニーキーアンサーは、(発信キー)だけでなくダイヤルキー（(1)～(0)）、(*)、(#)、(●)を押しても電話に出られる機能です。

[お買い上げ時]
■応答する

1 (●)（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「6 発着信設定」→「2 エニーキーアンサー」の順に選択する

2 設定を選択する

通話中の操作

電波の強い基地局をサーチする

通話中の電波状態が良くないときに、電波の強い基地局を検索して切り替えることができます（アンテナサーチ）。アンテナサーチ中は通話できません。

1 通話中に(キー)を1秒以上押す

補　足

●**待受中にアンテナサーチするには**
待受中も(キー)を1秒以上押すと、アンテナサーチができます。

ご注意

●アンテナサーチを行っても、環境により電波状態が変わらない場合もあります。

受話音量を調節する

相手の声の音量を5段階で調節できます。

1 通話中に受話音量を調節する

相手の声を大きくする場合は

(上キー)を押す

相手の声を小さくする場合は

(下キー)を押す

小声で話しても相手に聞こえるようにする

小さな声で話しても相手に聞こえるように、送話音量を一時的に大きくします（小声通話）。

1 通話中に(Web A/a)を1秒以上押す

2 小声通話を解除するには(Web A/a)を1秒以上押す

通話を保留する

1 通話中に（文字）を押す

2 通話に戻るときは（文字）を押す

通話中に電話番号をメモする

通話中に電話番号などの32桁までの数字をメモして保存できます（ダイヤルメモ）。保存できるダイヤルメモは1件で、新たに保存すると前の内容は消去されます。

1 通話中に（メモメニュー）を押し、「5ダイヤルメモ」を選択する

2 電話番号を入力する

補　足

●ダイヤルメモで電話をかけるには（→P.42）

通話中の相手の声を録音する

通話中の相手の声を約15秒間録音できます（通話中音声メモ）。録音できるのは留守音声メモ、音声メモと合わせて3件までです。

1 通話中に を1秒以上押す

2 録音する

15秒経過すると

自動的に録音が終了する

15秒より前に録音を終了する場合は

（停止）を押す

音声メモを再生する

1 （メモメニュー）を押し、「3音声メモ再生／消去」を選択する

2 通話中音声メモを反転表示し、（再生）を押す

音声メモを消去する

1 再生中に、（消去）を押す

2 「はい」を選択する

音声メモ一覧で（消去）を押しても消去できます。

メ　モ

■通話中のメモメニューについて

通話中に（メモメニュー）を押すと、次の操作ができます。

メニュー	内　容
通話中音声メモ録音	通話中の相手の声を録音します（→P.44）。
音声メモ再生／消去	音声メモを再生または消去します（→P.44）。
メモ帳	メモ帳一覧を表示します（→P.176）。
ダイヤルメモ	通話中に電話番号をメモして保存します（→P.44）。

■通話中のメニューについて

通話中に（メニュー）を押すと、次の操作ができます。

メニュー	内　容
アドレス帳検索	本体またはW-SIMのアドレス帳を呼び出します。
発信履歴／着信履歴	発信履歴、着信履歴を呼び出します（→P.45）。
アンテナサーチ	電波の強い基地局を検索します（→P.43）。
小声通話	小声で話しても相手に聞こえるようにします（→P.43）。
ダイヤルメモ表示	ダイヤルメモを表示します。
保留	通話を保留します（→P.44）。

通話中の着信を設定する

通話中や、パケット通信中（メール送受信中を除く）にかかってきた電話などの着信を画面で通知するかどうかを設定できます。

[お買い上げ時]
■通信中着信設定：着信する

1 ●（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「5通信設定」→「4通信中着信」の順に選択する

2 通話中の着信を設定する

着信を画面で通知する場合は

「着信する」を選択する

着信を画面で通知しない場合は

「着信しない」を選択する

補 足

●**通話中に着信があると**

通信中着信設定を「着信する」に設定している場合、通話中に電話がかかってくると通知音が鳴り、画面に着信があったことや着信の種類を知らせるメッセージが表示されます。たとえば、通話中に電話がかかってきたときは「着信がありました」と表示されます。

●**パケット通信中に着信があると（→P.183）**

ご注意

●通信中着信設定を「着信する」に設定していても、ライトメールの受信は通知されません。着信履歴にも記録されません。

●通信中着信設定を「着信しない」に設定しているときの通話中の着信は、着信履歴に記録されません。

●お使いのW-SIMのバージョンによって、動作が異なる場合があります。通信中着信機能に対応していないW-SIMの場合は、「W-SIMへの登録に失敗しました」と表示されます。

発信履歴・着信履歴

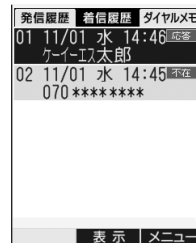
電話をかけた相手は発信履歴に、かかってきた相手は着信履歴に記録されます。電源OFFや圏外時の着信は、着信履歴で確認できません。

不在着信を確認する

応答しなかった着信があると、📱と「着信件数　XX件」のお知らせが表示されます。

1 「着信件数　XX件」を選択する

お知らせ表示画面

2 着信履歴を確認する

着信履歴画面

着信種別

不在：不在着信

拒否：着信拒否

留守メモ：留守音声メモが録音された着信

応答：応答着信

未対応：未対応着信

ワン切り：ワン切り着信

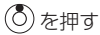
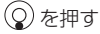
発信履歴・着信履歴から電話をかける

1 発信履歴または着信履歴を表示する

発信履歴を表示する場合は

を押す

着信履歴を表示する場合は

を押す

2 電話番号または名前を反転表示し、を押す

発信履歴画面

補 足

●**表示を切り替えるには**

を押すと、発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモの表示を切り替えられます。

●**発信履歴・着信履歴に表示される内容は**

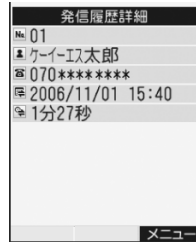
最新の20件が表示されます。アドレス帳に登録されている相手の場合は、登録されている名前が表示されます。

●**留守音声メモを聞くには**

留守メモの着信履歴を反転表示し、(再生)を押します。

メ モ

■**発信履歴・着信履歴の詳細画面について**

発信履歴・着信履歴の一覧から電話番号または名前を選択すると、詳細を確認できます。詳細画面でを押すと電話をかけることができます。

発信履歴詳細画面の例

着信履歴詳細画面の例

■**発信履歴・着信履歴のメニューについて**

発信履歴・着信履歴表示中に(メニュー)を押すと、メニューから次の操作ができます。

メニュー	内 容
発信	履歴から電話をかけます。
アドレス帳登録	履歴の電話番号をアドレス帳に登録します(→P.73)。
消去	履歴を消去します。一覧の場合、1件消去、選択消去、全件消去を選択できます(→P.47)。
発信先限定登録	履歴の電話番号を発信先限定の番号に登録します(→P.167)。
着信拒否番号登録	履歴の電話番号を着信拒否の指定番号に登録します(→P.164)。
ライトメール作成	電話番号を宛て先に設定してライトメールを作成します(→P.80)。

発信履歴・着信履歴を消去する

1 **発信履歴または着信履歴を表示する**

発信履歴を表示する場合は

◎を押す

着信履歴を表示する場合は

◎を押す

2 **消去の操作をする**

1件消去する場合は

① 消去する履歴を反転表示する
② ⊡（メニュー）を押し、「3 消去」→「1 1件消去」の順に選択する
③「はい」を選択する

複数の履歴を選択して消去する場合は

① ⊡（メニュー）を押し、「3 消去」→「2 選択消去」の順に選択する
② 消去する履歴を選択する
③ ⊡（消去）を押し、「はい」を選択する

全件消去する場合は

① ⊡（メニュー）を押し、「3 消去」→「3 全件消去」の順に選択する
② 暗証番号を入力する
③「はい」を選択する

相手が電話に出たことを振動で知らせる

電話をかけたとき、相手が応答したことを振動で知らせることができます。

[お買い上げ時]
■通知しない

1 **●（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「6 発着信設定」→「1 発信先応答通知」の順に選択する**

2 **設定を選択する**

補　足

●**通知のしかた**
発信先応答通知を設定すると、次のように振動で知らせます。
- 相手が応答したとき
短く2回振動します。
- 相手が圏外にいるときなど
長く1回振動します。

累積通話時間を確認する

通話時間の累積を確認できます。また、累積をリセットして「0秒」に戻すことができます。

累積通話時間に表示できるのは999時間59分59秒までです。これを超えると累積通話時間のカウントは停止します。

1 ◉(メインメニュー)を押し、「基本設定」→「6発着信設定」→「3累積通話時間」の順に選択する

2 累積通話時間を確認する

補　足

●**累積通話時間をリセットするには**
累積通話時間表示中に⊟(リセット)を押します。

ご注意

●表示される通話時間は目安です。実際の通話時間とは異なる場合があります。

マナーモードの設定

本機の使用が周囲の迷惑にならないように、着信音などを鳴らさないように設定するのがマナーモードです。標準、オリジナル1、オリジナル2の3種類のマナーモードから選択できます。

メ　モ

■**「標準」のマナーモードで設定される機能について**

バイブ：パターン1

電話着信音量、Eメール受信音量、ライトメール受信音量、アラーム音量、スケジュール：OFF

留守応答方法：留守番電話設定に従う

画面ライト：「照明設定」の「画面ライト」設定に従う

ご注意

●通話中は、マナーモードを設定していても充電警告音は鳴ります。

●マナーモード中も音の設定はできます。

●本機を充電器にセットして充電しているときは、バイブが動作しません。

マナーモードを起動／解除する

1 CLR/マナー を1秒以上押す

解除する場合は

CLR/マナー を1秒以上押す

補　足

●マナーモードを起動すると「」が表示されます。

マナーモードを選択する

［お買い上げ時］

■標準

1 ●（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「8 マナーモード設定」→「1 マナーモード選択」の順に選択する

2 マナーモードを選択する

マナーモードを編集する

オリジナル1とオリジナル2は、次に示す各機能の動作を編集することができます。

マナーモードの機能	内　容
バイブ	着信時にバイブを振動させるかどうかや、振動パターンを設定します。
電話着信音量	電話の着信音を鳴らさないようにしたり、音量を設定します。
Eメール受信音量	Eメール受信時の音を鳴らさないようにしたり、音量を設定します。
ライトメール受信音量	ライトメール受信時の音を鳴らさないようにしたり、音量を設定します。
アラーム音量	アラームの音を鳴らさないようにしたり、音量を設定します。
スケジュール音量	スケジュールアラームの音を鳴らさないようにしたり、音量を設定します。
留守応答方法	かかってきた電話に対する留守番電話の応答方法や、留守音声メモを録音するかどうかを設定します。
画面ライト	マナーモード中の照明を設定します。設定できる内容は照明設定と同じです（→P.142）。

マナーモードを編集し、CLR/マナー を1秒以上押す操作で起動されるマナーモードを標準、オリジナル1、オリジナル2の中から選択します。

1 ●（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「8 マナーモード設定」→「2 マナーモード編集」の順に選択する

2 「1 オリジナル1」または「2 オリジナル2」を選択する

3 マナーモードの機能を選択し、設定操作をする

4 ⊡（登録）を押す

時間を指定してマナーモードを起動する

指定した曜日の指定した時間に自動的にマナーモードが起動されるようにします。起動するマナーモードは、標準、オリジナル1、オリジナル2から選択できます。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「8 マナーモード設定」→「3 自動起動設定」を選択する

2 項目を選択し、設定操作をする

曜日を設定する場合は

①「1 曜日指定」を選択する

② 曜日を選択し、⊡（確定）を押す

時間を指定する場合は

①「2 時刻指定」を選択する

② 開始時刻、終了時刻を入力する

マナーモードを選択する場合は

「3 マナーモード選択」を選択し、マナーモードを選択する

3 ⊡（登録）を押す

補　足

●マナーモードの自動起動を設定すると

「 」が表示されます。自動起動によりマナーモードが起動すると「 」が表示されます。

●マナーモードの自動起動を解除するには

操作1を行い、⊡（解除）を押します。

留守番電話の設定

留守番電話を設定すると、電話に出られないときに応答メッセージを流して、留守音声メモを録音できます。留守音声メモは1件につき15秒までで、通話中音声メモと音声メモを合わせて3件まで録音できます。この留守番電話機能は、ウィルコムの留守番電話サービスとは異なる電話機本体の機能です。

留守番電話を設定／解除する

1 ⊡を1秒以上押す

解除する場合は

⊡を1秒以上押す

補　足

●留守番電話を設定すると

「 」が表示されます。

●メモメニューから留守番電話を設定／解除するには

⊡（メモメニュー）を押し、「1 留守音声メモ」→「❶起動する」または「❷解除する」の順に選択します。

応答時間を設定する

着信から留守番電話が応答するまでの時間を0～99秒の範囲で設定できます。

[お買い上げ時]

■応答時間：10秒

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「7 留守番電話設定」→「2 応答時間」の順に選択する

2 応答時間を入力する

応答方法を設定する

留守音声メモを録音できるようにするかどうかを設定できます。

[お買い上げ時]
■応答方法：応答／録音

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「7 留守番電話設定」→「3 応答方法」の順に選択する

2 設定を選択する

留守音声メモを録音できるようにする場合は
「❶応答／録音」を選択する

留守音声メモを録音しない場合は
「❷応答のみ」を選択する

補　足

- **応答方法により流される応答メッセージは**
  応答／録音：ただいま電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話しください
  応答のみ：ただいま電話に出ることができません。のちほどおかけ直しください
  操作2で ⊡（再生）を押すと、応答メッセージを確認できます。

ご注意

- 音声メモが3件録音されているときは、「応答／録音」を設定しても「応答のみ」になります。

応答メッセージを設定する

オリジナルメッセージを録音する

オリジナルの応答メッセージを録音します。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「7 留守番電話設定」→「1 応答メッセージ設定」→「1 録音」の順に選択する

2 応答メッセージを録音する

15秒経過すると
自動的に録音が終了する

15秒より前に録音を終了する場合は
◉（停止）を押す

補　足

- **録音済みのオリジナルメッセージを確認するには**
  ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「7 留守番電話設定」→「1 応答メッセージ設定」→「2 再生」の順に選択します。

ご注意

- オリジナルメッセージは消去できません。新たに録音すると上書きされます。

応答メッセージを選択する

［お買い上げ時］

■応答メッセージ選択：固定メッセージ

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「7留守番電話設定」→「1応答メッセージ設定」→「3応答メッセージ選択」の順に選択する

2 応答メッセージを選択する

固定メッセージで応答する場合は

「❶固定メッセージ」を選択する

録音したオリジナルメッセージで応答する場合は

「❷オリジナルメッセージ」を選択する

補　足

●**応答メッセージを確認するには**

操作2で（再生）を押します。

録音内容を聞く

留守番電話の音声メモが録音されると、と「留守音声メモ　XX件」のお知らせが表示されます。

1 「留守音声メモ　XX件」を選択する

お知らせ表示画面

2 再生する音声メモを反転表示し、◉（再生）を押す

音声メモ一覧画面

補　足

●**ディスプレイの最上段に表示される件数は**

とともに表示される件数は、新しい留守音声メモと、保存されている未確認の留守音声メモの合計数です。

●**メモメニューから録音内容を聞くには**

（メモメニュー）を押し、「3音声メモ再生／消去」の順に選択します。

●**メインメニューから録音内容を聞くには**

◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「7留守番電話設定」→「4音声メモ再生／消去」の順に選択します。

●**音声メモを消去するには**

音声メモ一覧で消去する音声メモを反転表示して（消去）を押すか、音声メモ再生中に（消去）を押します。

安全運転モードの設定

車の運転中にかかってきた電話に対して、電話に出られないことを伝えます。設定により留守音声メモを録音してもらうこともできます。

安全運転モードには次の4種類の設定があり、選択できます。

安全運転モードの種類	内　容
ネットワーク応答／録音*	ウィルコムのネットワークが応答し、留守番電話サービスのメッセージを録音します。 〈流れるメッセージ〉 ただいま運転中のため、留守番電話センターでメッセージをお預かりいたします。発信音の後に60秒以内でメッセージを録音してください。
ネットワーク応答のみ*	ウィルコムのネットワークが応答します。メッセージは録音できません。 〈流れるメッセージ〉 ただいま運転中のため電話に出ることができません。しばらくたってからおかけ直しください。
電話機応答／録音	電話機が応答し、留守音声メモを録音します。 〈流れるメッセージ〉 ただいま運転中のため電話に出られません。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。
電話機応答のみ	電話機が応答します。留守音声メモは録音できません。 〈流れるメッセージ〉 ただいま運転中のため電話に出られません。のちほどおかけ直しください。

＊ このモードをご利用になるには、ウィルコムの留守番電話サービスをお申し込みのうえ、留守番電話サービスを起動する必要があります（→P.187）。

メ　モ

■安全運転モード中の動作について

安全運転モード中の電話の着信、メールの受信動作は次のようになります。

電話の着信／発信

着信音は鳴りません。振動はしません。電話に出ることはできません。着信は着信履歴に記憶されます。ただし、緊急特番（119、110、118）からの電話は着信音が鳴り、出ることができます。

安全運転モード中も電話をかけることはできます。

メールの受信

受信音は鳴りません。振動はしません。メールは受信されます。

安全運転モードを起動／解除する

1 **(#)を1秒以上押す**

解除する場合は

(#)を1秒以上押す

補　足

●**安全運転モードを起動すると**
「🚗」が表示されます。

●**安全運転モード中に録音された内容を聞くには**
「ネットワーク応答／録音」の場合は留守番電話サービスのメッセージ再生操作（→P.187）で、「電話機応答／録音」の場合は音声メモの再生操作（→P.52）で聞くことができます。

安全運転モードを選択する

［お買い上げ時］

■安全運転モード：電話機応答／録音

1 **●（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「9安全運転モード設定」の順に選択する**

2 **安全運転モードを選択する**

ご注意

●音声メモが3件録音されているときは、「電話機応答・録音」を設定しても「電話機応答のみ」になります。

電話

国際電話をかける

ウィルコムの国際電話サービスを利用して本機から国際電話をかけることができます。事前のお申し込みは不要です。

ウィルコムの国際電話サービスを利用して国際電話をかけるときは、次のようにダイヤルします。

〈例〉アメリカの212-123-4567にかける場合

010　1　212　123-4567

↑ 1：アメリカの国番号
↑ 212：ニューヨークの地域番号
↑ 123-4567：相手の電話番号

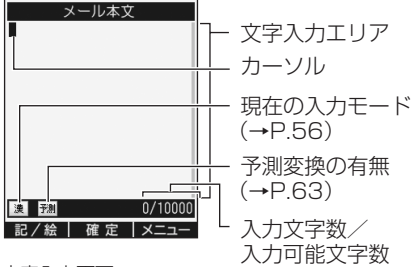
ご注意

- 国際電話の通話料金については、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。
- 申込手数料、月額料は不要です。

文字入力

文字入力について

文字入力画面では、文字入力用に割り当てられたキーの機能を使って操作します。

文字入力画面

文字入力画面

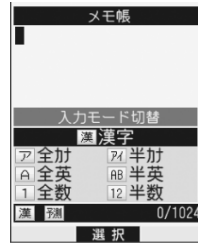
メ モ

■文字入力画面のメニューについて

文字入力画面で（メニュー）を押すと、次の操作ができます。

メニュー	内　容
フェースマーク	フェースマーク（顔文字）を入力します（→P.66）。
定型文	定型文を入力します（→P.66）。
特殊文字入力	記号入力、絵文字入力、ドメイン入力、区点コード入力を呼び出します。
コピー／カット／貼り付け	文字列をコピーまたはカットして貼り付けます（→P.62）。
引用	Eメール、ライトメールの作成中は、アドレス帳やプロフィールなどから電話番号やEメールアドレスを引用して入力できます（→P.65）。
予測変換ON／OFF	予測変換のON／OFFを設定します(→P.63)。
編集中止	編集を中止します。

入力モードを切り替える

1 文字入力画面で を押す

入力モード切替画面

2 入力モードを選択し、文字を入力する

入力モードの表示

- 漢：漢字かなモード
- ア：全角カナモード
- A：全角英字モード
- 1：全角数字モード
- ｱｲ：半角カナモード
- AB：半角英字モード
- 12：半角数字モード

3 文字入力が終了したら（確定）を押す

補　足

●入力モード切替画面のキー操作

：漢字かなモードから全角の各モード間を移動します。

：漢字かなモードから半角の各モード間を移動します。

：全角の各モードと半角の各モード間を移動します。

：入力モード設定（→P.58）に従って移動します。

：英字入力モードの大文字／小文字が切り替わります。

ご注意

●入力する内容によっては、選択できない入力モードもあります。

文字入力画面でのキー割り当て

キー	漢字かな	カナ （全角／半角）	英字 （全角／半角）	数字 （全角／半角）
1 あ .@	あいうえお 注1 あいうえおぁぃぅぇぉ 注2	アイウエオ 注1 アイウエオｧｨｩｪｫ 注2	. @ − _ ／ : ～ 1	1
2 か ABC	かきくけこ	カキクケコ	ABC2	2
3 さ DEF	さしすせそ	サシスセソ	DEF3	3
4 た GHI	たちつてと 注1 たちつてとっ 注2	タチツテト タチツテトッ	GHI4	4
5 な JKL	なにぬねの	ナニヌネノ	JKL5	5
6 は MNO	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNO6	6
7 ま PQRS	まみむめも	マミムメモ	PQRS7	7
8 や TUV	やゆよ 注1 やゆよゃゅょ 注2	ヤユヨ 注1 ヤユヨｬｭｮ 注2	TUV8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ9	9
0 わ	わをんー、。!?（空白） 注1 わをんゎー、。!?（空白） 注2	ワヲンー、。!?（空白） 注1 ワヲンヮー、。!?（空白） 注2	! ? , ; ' ( )（空白）0	0
＊ ゛゜	半濁点（゜）濁点（゛）		ドメイン入力モード	＊
#	改行 注3			#
	記号／絵文字切替 （文字確定前は英字／数字／カナ切替）	記号／絵文字入力モード		
●	文字確定			
	メニューの表示			
文字	入力モード切替			
Web A/a	大文字／小文字切替 「あいうえおつやゆよわ」に有効 注1 ― 注2	大文字／小文字切替 全角「アイウエオカケツヤユヨワ」に有効 半角「アイウエオツヤユヨ」に有効 注1 ― 注2	大文字／小文字切替	

注1 キー割当設定が「やゆよやゆよ」の場合

注2 キー割当設定が「やゆよゃゅょ」の場合（半角ｶﾅのﾜを除く）

注3 文字確定前は、割り当てられた文字が逆順に表示されます。

ご注意

●キー割当設定を「やゆよゃゅょ」に設定した場合、かな、全角カナ、半角ｶﾅ入力時 Web A/a キーによる大文字小文字切替はできません。

カナ／英字／数字モードの全角／半角の初期値を設定する

入力モード切替画面で、（文字）を押したときのカーソル移動順を設定できます。

［お買い上げ時］

■カナ：全角
■英字：半角
■数字：半角

文字入力

1 **●（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「4 文字入力補助」→「5 入力モード設定」の順に選択する**

2 **カナ／英字／数字を選択し、設定を選択する**

文字入力の操作

入力したい文字種の入力モードに切り替え、文字が割り当てられたキーを押して文字を入力します。

漢字やひらがなを入力する

漢字かなモードでひらがなを入力したあと、漢字に変換します。ひらがなを入力したいときは変換しないでそのまま確定します。

〈例〉「了解です」と入力する場合

1 **（文字）を押し、漢字かなモードを選択する**

2 **ひらがなを入力する**

キーを押し間違えた場合は

（CLR マナー）を押すと直前の文字が消去する

キーを押す回数を間違えた場合は

（#）を押すと1つ前の文字に戻る

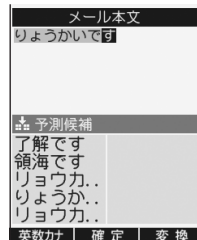
続けて同じキーの文字を入力する場合は

（右）を押してカーソルを右に移動する

ひらがなで確定する場合は

●（確定）を押す

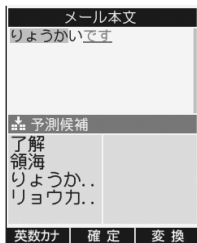
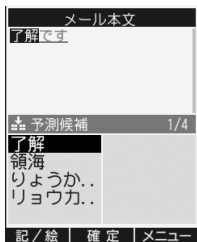
メール本文
りょうかいです
予測候補
了解です
領海です
リョウカ..
りょうか..
リョウカ..
英数カナ | 確 定 | 変 換

り：（9）を2回
ょ：（8）を3回、
（Web A/a）を1回
う：（1）を3回
か：（2）を1回
い：（1）を2回
で：（4）を4回、
（＊）を1回
す：（3）を3回

3 **（変換）を押して漢字に変換する**

漢字を確定する場合は

●（確定）を押す

変換する範囲を変更する場合は

を押して範囲を変更し、（変換）を押す

4 を押して変換候補を表示する

5 漢字を選択し、（確定）を押す

補 足

●**カタカナ・英字・数字に変換するには**

文字を入力して確定する前に（英数カナ）を押すと、押したキーに割り当てられている英字、数字、カタカナの一覧が表示され選択できます。

●**「え段」や「お段」の文字をすばやく入力するには**

文字を入力してを押すと、割り当てられた文字が逆順に表示されます。このはたらきを利用すると、「え段」や「お段」の文字を少ないキー操作で入力できます。
たとえば「ねこ」と入力するときは、次のように操作します。
ね：を1回、を2回
こ：を1回、を1回

カタカナを入力する

全角カナモードまたは半角カナモードに切り替えて入力します。

〈例〉「サッカー」と入力する場合

1 を押し、全角カナモードまたは半角カナモードを選択する

2 カタカナを入力する

キーを押し間違えた場合は

を押すと直前の文字が消去する

キーを押す回数を間違えた場合は

を押すと1つ前の文字に戻る

続けて同じキーの文字を入力する場合は

を押してカーソルを右に移動する

サ：を1回
ッ：を3回、
を1回
カ：を1回
ー：を4回

補 足

●**漢字かなモードでカタカナをすばやく入力するには**

〈例〉「サッカー」と入力する場合
①漢字かなモードで「さっかー」と入力する
②（英数カナ）を押し、「サッカー」を選択する

●**小さい「つ」や「ツ」を入力するには**

た行の文字を入力してを押すと「っ」や「ッ」を入力できます。もう一度を押すと入力した文字に戻ります。
たとえば上記の例の場合、「サッカー」の「ッ」はを1回、を1回押すだけで入力できます。

文字入力

英字を入力する

全角英字モードまたは半角英字モードに切り替えて入力します。

〈例〉「Zoo」と入力する場合

1 (文字)を押し、全角英字モードまたは半角英字モードを選択する

2 英字を入力する

キーを押し間違えた場合は

(CLR)を押すと直前の文字が消去する

キーを押す回数を間違えた場合は

(#)を押すと1つ前の文字に戻る

続けて同じキーの文字を入力する場合は

(○)を押してカーソルを右に移動する

Z：(9)を4回
o：(6)を3回、(Web)を1回
カーソル移動：(○)
o：(6)を3回

補 足

●**漢字かなモードで英字を入力するには**

〈例〉「ZOO」または「zoo」と入力する場合

①漢字かなモードで「れふふ」と入力する

②(□)（英数カナ）を押し、「ZOO」または「zoo」を選択する

メ モ

■ドメイン入力モードについて

メールアドレスやURLの入力画面で(＊)を押すと、ドメイン入力モードに切り替わります。ドメイン入力モードでは、次の文字列を選択して入力できます。これらの文字列はすべて半角で入力されます。

.ne.jp	.co.jp	.ac.jp
.or.jp	.com	www.
http://	.pdx.ne.jp	@docomo.ne.jp
@ezweb.ne.jp	.vodafone.ne.jp	@softbank.ne.jp

ドメイン入力モードの文字列は、定型文の編集操作で編集できます（→P.67）。

数字を入力する

全角数字モードまたは半角数字モードに切り替えて入力します。

〈例〉「55」と入力する場合

1 (文字)を押し、全角数字モードまたは半角数字モードを選択する

2 数字を入力する

キーを押し間違えた場合は

(CLR)を押すと直前の文字が消去する

55：(5)を2回

補 足

●**漢字かなモードで数字を入力するには**

〈例〉「55」と入力する場合

①漢字かなモードで「なな」と入力する

②(□)（英数カナ）を押し、「55」を選択する

記号／絵文字を入力する

記号や絵文字の一覧を呼び出して入力します。入力できる記号、絵文字の一覧は、付録（→P.202）を参照してください。

1 （記／絵）を押す

記号や絵文字の画面を切り替える場合は

（記／絵）を押すごとに全角記号→半角記号→絵文字→Web用絵文字の順に切り替わる

2 記号または絵文字を入力する

1文字のみ入力する場合は

入力する記号または絵文字を反転表示し、（確定）を押す

連続して入力する場合は

① 入力する記号または絵文字を反転表示し、（連続）を押す

② 操作①を繰り返し、（確定）を押す

補　足

●**カーソルをページ単位に移動させるには**

（ページ戻り）または（ページ送り）を押すと、表示されているページ単位に移動できます。

ご注意

●現在の入力モードで入力できる記号や絵文字のみ表示されます。

●絵文字は、パソコンや携帯電話に送信した場合、相手側で正しく表示されないことがあります。ウィルコムの電話機へのメールにのみご利用ください。

●Web用絵文字は、一般の携帯電話向けWebページで絵文字入力が必要なときにご利用ください。

メ　モ

■**記号／絵文字選択画面のカーソル移動**

記号／絵文字選択画面でダイヤルキー（0～9、＊、＃）を押すと、カーソルを次の位置に直接移動できます。

記号／絵文字の一覧

区点コードで入力する

区点コード（4桁の数字）を使って、かな漢字変換で表示されない漢字や記号を入力できます。区点コードの一覧は、付録（→P.206）を参照してください。

1 （メニュー）を押し、「3 特殊文字入力」→「4 区点コード入力」の順に選択する

2 区点コードを入力し、（確定）を押す

3 入力したい文字が反転表示されていることを確認して選択する

1文字のみ入力する場合は

（確定）を押す

連続して入力する場合は

（連続）を繰り返し押す

区点コードを入力し直す場合は

（コード）を押し、操作2からやり直す

文字入力

文字を修正する

1 文字を修正する位置にカーソルを移動する

2 CLR/マナー を押して修正する文字を消去する

3 文字を入力してカーソル位置に文字を挿入する

文字を消去する

1 文字を消去する位置にカーソルを移動する

2 CLR/マナー を押して修正する文字を消去する

補　足

●まとめて文字を消去するには

操作2で CLR/マナー を1秒以上押すと、カーソル以降の文字がすべて消去されます。

●入力した文字をすべて消去するには

カーソルが末尾にある状態で、 CLR/マナー を1秒以上押します。

文字をコピー／カットする

範囲を指定して文字をコピーまたはカットします。コピー／カットした文字は、別の文字をコピー／カットするまで、文字入力画面でいつでも呼び出して貼り付けることができます。

コピー／カットする

1 （メニュー）を押し、「4 コピー」または「5 カット」を選択する

2 先頭の文字にカーソルを合わせ、●（確定）を押す

3 最後の文字にカーソルを合わせ、●（確定）を押す

コピー／カットした文字を貼り付ける

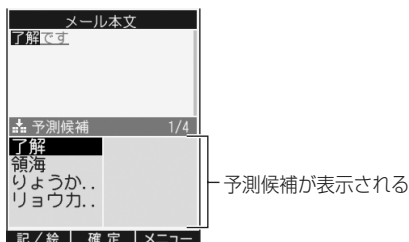
1 文字入力画面を表示し、文字を貼り付ける位置にカーソルを合わせる

2 （メニュー）を押し、「6 貼り付け」を選択する

予測変換の利用

以前入力した文字の記録をもとに、入力する文字を予測して候補を表示する機能です。

予測変換で文字を入力する

1 文字を入力する

2 予測候補から で文字を選択し、（確定）を押す

文字入力エリアに戻る場合は

を押す

予測変換を設定／解除する

［お買い上げ時］

■予測変換設定：予測変換する

1 （メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「4 文字入力補助」→「2 予測変換設定」の順に選択する

2 設定を選択する

学習内容をリセットする

文字入力の学習データや、予測変換に記憶された情報を消去して、お買い上げ時の状態に戻します。

1 （メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「4 文字入力補助」→「3 学習内容リセット」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「はい」を選択する

ユーザ辞書の利用

よく使う単語を、短い言葉や覚えやすい「読み」で登録します。

単語を登録する

単語はユーザ辞書に50件まで登録できます。

1 ◉(メインメニュー)を押し、「アクセサリ」→「4 文字入力補助」→「1 ユーザ辞書」の順に選択する

2 登録する欄を選択する

3 「語句」に登録する単語を入力する

4 「よみ」に読みを入力する

5 ⊟(登録)を押す

補　足

●**単語や読みに入力できる文字は**
単語は全角20文字または半角40文字までです。
読みはひらがなで20文字までです。

単語を編集/消去する

1 ◉(メインメニュー)を押し、「アクセサリ」→「4 文字入力補助」→「1 ユーザ辞書」の順に選択する

2 編集または消去の操作をする

編集する場合は

単語を選択し、語句や読みを修正する

1件消去する場合は

① 消去する単語を反転表示する
② ⊟(メニュー)を押し、「2 消去」→「1 1件消去」の順に選択する
③「はい」を選択する

複数の単語を選択して消去する場合は

① ⊟(メニュー)を押し、「2 消去」→「2 選択消去」の順に選択する
② 消去する単語を選択する
③ ⊟(消去)を押し、「はい」を選択する

全件消去する場合は

① ⊟(メニュー)を押し、「2 消去」→「3 全件消去」の順に選択する
② 暗証番号を入力する
③「はい」を選択する

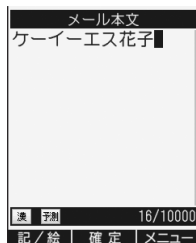
データを引用する

他の機能のデータを引用して文字を入力できます。引用できるのは次のデータです。

メニュー		内　容
引用	アドレス帳引用	アドレス帳から電話番号やEメールアドレスを引用します。 メールの本文では、名前、住所、メモ等も引用できます。
	発信履歴引用／着信履歴引用	発信履歴、着信履歴から電話番号を引用します。
	ダイヤルメモ引用	ダイヤルメモから電話番号を引用します。
	プロフィール引用	プロフィールから電話番号やEメールアドレスを引用します。
	メモ帳引用	メモ帳の内容を引用します。

〈例〉本文にプロフィールから電話番号を引用する場合

1 **本文入力画面で ⊡（メニュー）を押し、「7 引用」→「5 プロフィール引用」の順に選択する**

2 **引用するデータを選択する**

ご注意

● 引用できないデータはメニューから選択できません。

● 文字入力メニューから引用を選択した場合は、文字の種類によって「入力できない文字が含まれています」と表示されることがあります。

文字入力

定型文／顔文字の利用

本機には、よく利用する文章（定型文）や顔文字があらかじめ登録されていて、文字の入力中に呼び出して利用できます。登録されている定型文、顔文字は編集できます。また、定型文は新規に10件まで登録できます。

定型文／顔文字を引用する

文字の入力中に定型文や顔文字の一覧を呼び出して入力します。

1 文字入力画面で引用操作をする

定型文を引用する場合は

① （メニュー）を押し、「2 定型文」を選択する

② 定型文を選択する

顔文字を引用する場合は

① （メニュー）を押し、「1 フェースマーク」を選択する

② 顔文字を選択する

インターネットの項目を引用する場合は

英字の入力中に ＊ を押す

補　足

●**登録されている定型文／顔文字を確認するには**

① ●（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「4 文字入力補助」→「4 定型文／フェースマーク」の順に選択する

② 確認する定型文／顔文字を選択する

メ　モ

■**定型文一覧**

お買い上げ時は次の定型文が登録されています。

分類	定型文番号	内　容
共通＊	1	TEL:*********（本機の電話番号）
	2	E-mail: ○○○@△△.pdx.ne.jp（本機のメールアドレス）
ビジネス	3	いつもお世話になっております
	4	お疲れ様です
	5	先日は大変ありがとうございました
	6	おはようございます
	7	後ほど、ご連絡いたします
	8	宜しくお願いします
	9	よろしくお伝え下さい
	10	連絡下さい
	11	失礼します
	12	取り急ぎ、御礼まで
	13	これから戻ります
	14	客先に直行します
	15	本日は直帰します
	16	電車遅延のため遅れます
	17	本日の会議は中止です
	18	大変申し訳ございません
	19	ご苦労さまでした
	20	ご検討下さい
プライベート	21	ありがとう
	22	Thank you
	23	ごめんなさい
	24	ごちそうさまでした
	25	これからいくよ
	26	今から帰るよ
	27	遅れます
	28	もうちょっと待ってて
	29	先にいってて
	30	あとで電話します
	31	メール下さい
	32	電話して
	33	がんばろうね
	34	おいしいもの食べにいこう
	35	どういたしまして
	36	今どこにいるの？
	37	早く帰ってきて

＊ プロフィールの情報が表示されます。情報が取得できない場合は表示されません。この項目は変更できません。

分類	定型文番号	内　容
インターネット	38	.ne.jp
	39	.co.jp
	40	.ac.jp
	41	.or.jp
	42	.com
	43	www.
	44	http://
	45	.pdx.ne.jp
	46	@docomo.ne.jp
	47	@ezweb.ne.jp
	48	.vodafone.ne.jp
	49	@softbank.ne.jp

■フェースマーク一覧

お買い上げ時は、次の顔文字が登録されています。

定型文番号	顔文字	定型文番号	顔文字
50	(^_^)/	66	(@_@;)
51	(^o^)/	67	(^^;
52	(^. ^)	68	(--;
53	>^_^<	69	m(_ _)m
54	)^o^(	70	(?_?)
55	(^3^)	71	(-_-)
56	^o^	72	(^o_o^)
57	(*^v^*)	73	(P_-)
58	(; _ ;)	74	(@_@)
59	(T_T)	75	8->
60	(>_<)	76	:-O
61	(+_+)	77	:-P
62	(X_X)	78	:-<
63	(*_*)	79	;-)
64	(^_^;)	80	:-D
65	(--;)		

定型文／顔文字を編集する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「❹文字入力補助」→「❹定型文／フェースマーク」の順に選択する

2 編集する定型文／顔文字を反転表示し、⊡（メニュー）を押し、「❷編集」を選択する

3 編集する

定型文を新規登録する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「❹文字入力補助」→「❹定型文／フェースマーク」の順に選択する

2 ⊡（メニュー）を押し、「❶新規登録」を選択する

3 定型文を入力する

定型文／顔文字をリセットする

定型文、顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「4 文字入力補助」→「4 定型文／フェースマーク」の順に選択する

2 リセット操作をする

すべての定型文／顔文字をリセットする場合は

① ⊡（メニュー）を押し、「3 全件リセット」を選択する

② 暗証番号を入力し、「はい」を選択する

1件ずつリセットする場合は

① リセットする定型文／顔文字を選択する

② ⊡（メニュー）を押し、「3 1件リセット」を選択し、「はい」を選択する

キー割当設定の利用

かな、全角カナ、半角ｶﾅ入力時のキー割当を変更することができます。

[お買い上げ時]
■キー割当設定：やゆよやゆよ

文字入力画面でのキー割当を設定する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「4 文字入力補助」→「6 キー割当設定」の順に選択する

2 設定を選択する

補　足

●**キー割当設定に対応する全角カナ、半角ｶﾅのキー割当順は、かなと同様です。**

●**文字確定前に (#) キーを押した場合、キー割当設定によって、逆順表示される文字が異なります。**

例1：［やゆよやゆよ］の場合
(8) を1回押す：や
(#) を1回押す：よ

例2：［やゆよゃゅょ］の場合
(8) を1回押す：や
(#) を1回押す：ょ

ご注意

●キー割当設定を［やゆよゃゅょ］に設定した場合、かな、全角カナ、半角ｶﾅ入力時に (Web A/a) キーによる大文字小文字切替はできません。

文字入力

アドレス帳

アドレス帳について

本体のアドレス帳とW-SIMのアドレス帳、2つのアドレス帳のそれぞれに700件のデータを登録できます。登録できる内容は次のとおりです。

登録項目	本体のアドレス帳	W-SIMのアドレス帳
読み	半角24文字まで	半角15文字まで
名前	全角12文字（半角24文字）まで	全角9文字（半角19文字）まで
電話番号	3件まで、かつ1件につき32桁まで 電話番号ごとに番号種別（本体のアドレス帳：7種類、W-SIMのアドレス帳：6種類）と、分計発信する／分計発信しないを設定できる 1件目の電話番号は自動的に「通常使用する電話番号」に設定される（本体のアドレス帳のみ）	
メールアドレス	3件まで、かつ1件につき64文字まで メールアドレスごとにアドレス種別（5種類）を設定できる（本体のアドレス帳のみ） 1件目のメールアドレスは自動的に「通常使用するメールアドレス」に設定される（本体のアドレス帳のみ）	
ローマ字	半角24文字まで	半角19文字まで
メモリ番号	0～699	0～699
郵便番号	7桁（「-」を除く）	7桁（「-」を除く）
住所	全角31文字（半角62文字）まで	全角31文字（半角63文字）まで
URL	全角32文字（半角64文字）まで	
グループ	「グループ1」～「グループ9」、設定なしから選択	
シークレット	「シークレットする」「シークレットしない」から選択	
音声着信拒否	「着信拒否する」「着信拒否しない」から選択	
生年月日	8桁（1900/01/01～2099/12/31）	
年齢	2桁	
血液型	「A」「B」「O」「AB」「不明」から選択	
性別	「男」「女」「不明」から選択	
星座	12星座（生年月日から自動的に入力される）	
趣味	全角10文字（半角20文字）まで	
メモ	全角40文字（半角80文字）まで	
個別着信音 電話着信	着信メロディ、音量、バイブを設定	（登録できない）
個別着信音 Eメール受信	着信メロディ、音量、バイブ、鳴動時間を設定	（登録できない）
個別着信音 ライトメール受信	着信メロディ、音量、バイブ、鳴動時間を設定	（登録できない）
個別着信イルミネーション	電話着信、Eメール受信、ライトメール受信の着信イルミネーションを選択	（登録できない）

ご注意

- W-SIMのアドレス帳は、本体の電源を入れると同時にW-SIMから本体メモリ上にコピーされ、編集が可能になります。
- W-SIMのアドレス帳に登録すると、W-SIM更新（→P.82）を行うまで が表示されます。W-SIM更新を行わずにW-SIMを取り外すと、登録した内容がW-SIMに反映されません。
- W-SIM更新中はW-SIMを取り外さないでください。

アドレス帳の登録

保存先に本体のアドレス帳、W-SIMのアドレス帳のどちらかを選択し、必要な項目を入力または設定して登録します。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アドレス帳」を選択する

2 登録するアドレス帳を選択する

本体のアドレス帳に新規登録する場合は

「1 本体」を選択する

W-SIMのアドレス帳に新規登録する場合は

「2 W-SIM」を選択する

3 「2 新規登録」を選択する

4 （名前）を選択し、名前を入力する

5 （電話番号1）を選択し、電話番号を入力する

6 入力した電話番号の番号種別、分計発信の設定を選択する

7 （メールアドレス1）を選択し、メールアドレスを入力する

8 入力したメールアドレスのアドレス種別を選択する

9 読み、メモリ番号を確認する

フリガナを登録する場合は

① カナ（読み）に表示されているフリガナを確認する

② 変更する場合は カナ（読み）を選択し、フリガナを入力する

メモリ番号を登録する場合は

① №（メモリ番号）に表示されているメモリ番号を確認する

② 変更する場合は №（メモリ番号）を選択し、入力する

10 必要に応じて項目を選択し、登録操作をする

郵便番号を登録する場合は

〒（郵便番号）を選択し、郵便番号を入力する

住所を登録する場合は

（住所）を選択し、住所を入力する

ローマ字を登録する場合は

（ローマ字）を選択し、ローマ字を入力する

URLを登録する場合は

（URL）を選択し、URLを入力する

グループを登録する場合は

（グループ）を選択し、グループを選択する

選択しなかった場合は、自動的に設定なしが登録される

シークレットを登録する場合は

（シークレット）を選択し、設定を選択する

音声着信拒否を登録する場合は

（音声着信拒否）を選択し、設定を選択する

生年月日を登録する場合は

（生年月日）を選択し、生年月日を入力する*

生年月日を登録すると、星座が自動的に入力される

年齢を登録する場合は

（年齢）を選択し、年齢を入力する

血液型を登録する場合は

（血液型）を選択し、血液型を選択する

性別を登録する場合は

（性別）を選択し、性別を選択する

趣味を登録する場合は

（趣味）を選択し、趣味を入力する

＊ 西暦の100の位　9＝19、0=20となります。

メモを登録する場合は

(メモ)を選択し、メモを入力する

2件目、3件目の電話番号を登録する場合は

① (電話番号2/3)を選択し、電話番号を入力する
(一般加入電話の場合は市外局番から入力する)

② 入力した電話番号の番号種別、分計発信の設定を選択する

2件目、3件目のメールアドレスを登録する場合は

① (メールアドレス2/3)を選択し、メールアドレスを入力する

② 入力したメールアドレスのアドレス種別を選択する

個別着信音を登録する場合は(本体のアドレス帳のみ)

① (個別着信音)を選択する

② 項目を選択する

③ 着信音の設定操作をする

個別着信イルミネーションを登録する場合は(本体のアドレス帳のみ)

① (個別着信イルミネーション)を選択する

② 項目を選択する

③ パターンを選択する

通常使用する電話番号を変更する場合は(本体のアドレス帳のみ)

(通常使用する電話番号)を選択し、電話番号を選択する

通常使用するメールアドレスを変更する場合は(本体のアドレス帳のみ)

(通常使用するメールアドレス)を選択し、メールアドレスを選択する

11 (登録)を押す

補　足

●待受画面からアドレス帳登録画面を表示するには

待受画面で を1秒以上押すと、本体のアドレス帳登録画面が表示されます。また、 を1秒以上押すとW-SIMのアドレス帳登録画面が表示されます。

メ　モ

■星座について

星座は生年月日をもとに入力されます。WS009KEでは、次の日付を区分けの基準としています。

牡羊座　:3/21〜4/19
牡牛座　:4/20〜5/20
双子座　:5/21〜6/21
蟹座　　:6/22〜7/22
獅子座　:7/23〜8/22
乙女座　:8/23〜9/22
天秤座　:9/23〜10/23
蠍座　　:10/24〜11/21
射手座　:11/22〜12/21
山羊座　:12/22〜1/19
水瓶座　:1/20〜2/18
魚座　　:2/19〜3/20

■着信時動作の決定順について

着信音や着信イルミネーションの決定順は次のようになります。

① 本体のアドレス帳の着信設定(アドレス帳データごとの設定)

② 本体のアドレス帳グループの着信設定

③ 基本設定の着信設定

また、表示される名前の決定順は次のようになります。

① 本体のアドレス帳

② W-SIMのアドレス帳

■音声着信拒否を設定すると

音声着信拒否を設定した電話番号からかかってきた電話に対しては、拒否メッセージ1「この電話番号からの電話はお受けできません。」が流れます(→P.164)。

他の機能から登録する

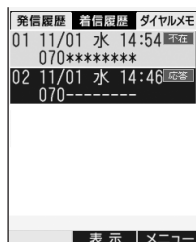
電話番号やメールアドレスなどの項目を、他の機能から登録することができます。

機　能	登録項目		
	電話番号	メールアドレス	URL
発信履歴／着信履歴	○	×	×
ダイヤルメモ	○	×	×
Eメールの宛先／送信元	×	○	×
ライトメールの宛先／送信元	○	×	×
Eメール／ライトメール本文＊1	○	○	×
Webページ＊1	○	○	×
データフォルダのアドレス帳データ	△		

○　登録できる
△　1件のアドレス帳データとして登録できる
×　登録できない
＊1　電話番号、メールアドレスを選択した状態でそれぞれを登録できる

新規登録する

〈例〉着信履歴から電話番号を新規登録する場合

1 を押し、登録する着信履歴を選択する

着信履歴の例

2 （メニュー）を押し、「2 アドレス帳登録」を選択する

3 登録するアドレス帳を選択する

本体のアドレス帳に新規登録する場合は

「1 新規本体アドレス帳」を選択する

W-SIMのアドレス帳に新規登録する場合は

「2 新規W-SIMアドレス帳」を選択する

4 （名前）を選択し、名前を入力する

5 必要に応じて項目を選択し、登録操作をする

6 （登録）を押す

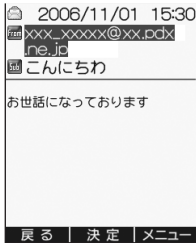
アドレス帳

追加登録する

登録済みのアドレス帳の、未登録の項目にデータを追加登録します。

〈例〉受信メール（Eメール）からメールアドレスを追加登録する場合

1 **受信メール一覧からEメールを選択する**

2 **メールアドレスを選択する**

受信メール（Eメール）の例

3 **アドレス帳一覧から追加登録するメールアドレスを選択する**

4 **「YES」を選択する**

5 **項目を追加するアドレス帳を選択する**

本体のアドレス帳に追加登録する場合は

「3 追加本体アドレス帳」を選択する

W-SIMのアドレス帳に追加登録する場合は

「4 追加W-SIMアドレス帳」を選択する

6 **追加登録するアドレス帳のデータを選択する**

7 **必要に応じて項目を選択し、登録操作をする**

8 **（登録）を押す**

アドレス帳の編集／消去

アドレス帳の登録内容を編集または消去します。

ご注意

●W-SIMのアドレス帳を編集または消去すると、W-SIM更新（→P.82）を行うまで が表示されます。W-SIM更新を行わずにW-SIMを取り外すと、編集または消去した内容がW-SIMに反映されません。

アドレス帳を編集する

1 **（メインメニュー）を押し、「アドレス帳」を選択する**

2 **編集するアドレス帳を選択する**

本体のアドレス帳を編集する場合は

「1 本体」を選択する

W-SIMのアドレス帳を編集する場合は

「2 W-SIM」を選択する

3 **「1 アドレス帳一覧」を選択する**

4 **編集するアドレス帳データを反転表示する**

5 **（メニュー）を押し、「3 編集」を選択する**

6 **登録するときと同じ操作で項目を選択し、編集する**

7 **（登録）を押す**

アドレス帳データを消去する

1 ●（メインメニュー）を押し、「アドレス帳」を選択する

2 データを消去するアドレス帳を選択する

本体のアドレス帳のデータを消去する場合は

「1本体」を選択する

W-SIMのアドレス帳のデータを消去する場合は

「2W-SIM」を選択する

3 「1アドレス帳一覧」を選択する

4 消去操作をする

1件消去する場合は

① 消去するアドレス帳データを反転表示する
② （メニュー）を押し、「7消去」→「11件消去」の順に選択する
③「はい」を選択する

複数のアドレス帳データを選択して消去する場合は

① （メニュー）を押し、「7消去」→「2選択消去」の順に選択する
② 消去するアドレス帳データを選択する
③ （消去）を押し、「はい」を選択する

全件消去する場合は

① （メニュー）を押し、「7消去」→「3全件消去」の順に選択する
② 暗証番号を入力する
③「はい」を選択する

補　足

●**待受画面からアドレス帳一覧画面を表示するには**
待受画面で を押すと、本体のアドレス帳一覧画面が表示されます。また、 を押すとW-SIMのアドレス帳一覧画面が表示されます。

グループの設定

「グループ1」などのグループ名を、「客先」、「友達」などわかりやすいグループ名に変更できます。また、グループごとに着信音や着信イルミネーションを設定できます。グループごとの着信音や着信イルミネーションで設定できる内容は、アドレス帳の個別着信音の設定内容（→P.70）と同じです。

ご注意

●W-SIMのアドレス帳の個々のデータには、グループの番号を保存することはできますが、グループ名やグループごとの着信音は設定できません。

グループ名を設定する

1 を押し、本体のアドレス帳を表示する

2 （メニュー）を押し、「6アドレス帳設定」→「5グループ設定」の順に選択する

3 グループを選択する

4 グループ名を入力する

補　足

●**メニューからグループ名を設定するには**
① ●（メインメニュー）を押し、「アドレス帳」→「1本体」→「5グループ設定」の順に選択する
② 操作3〜4を行う

グループの着信音を設定する

1 (アドレス帳キー)を押し、本体のアドレス帳を表示する

2 (メニュー)を押し、「6アドレス帳設定」→「5グループ設定」の順に選択する

3 設定するグループを反転表示する

4 (メニュー)を押し、「3着信設定」または「4着信イルミネーション」を選択する

5 着信音の設定操作をする（→P.138）

補　足

●**メニューからグループの着信音を設定するには**

① ●(メインメニュー)を押し、「アドレス帳」→「1本体」→「5グループ設定」の順に選択する
② 操作3～5を行う

グループ名をリセットする

グループ名の設定をお買い上げ時の内容にリセットします。

1 (アドレス帳キー)を押し、本体のアドレス帳を表示する

2 (メニュー)を押し、「6アドレス帳設定」→「5グループ設定」の順に選択する

3 初期化の操作をする

グループ名をリセットする場合は

① リセットするグループを反転表示する
② (メニュー)を押し、「1グループ名リセット」を選択する
③「はい」を選択する

グループ名をすべてリセットする場合は

① (メニュー)を押し、「2全グループ名リセット」を選択する
② 暗証番号を入力し、「はい」を選択する

補　足

●**グループの着信音をリセットするには**

アドレス帳を初期化します（→P.83）。

アドレス帳の表示設定

アドレス帳一覧の表示を名前順、グループ順、メモリ番号順から選択できます。また、アドレス帳データを1行で表示するか、2行で表示するかを選択できます。1行表示では名前のみ、2行表示では名前と電話番号またはメールアドレスが表示されます。

表示順を切り替える

［お買い上げ時］
■表示順切替：名前順

1 アドレス帳を表示する

本体のアドレス帳を表示する場合は
(◎)を押す

W-SIMのアドレス帳を表示する場合は
(◎)を押す

2 (メニュー)（メニュー）を押し、「6 アドレス帳設定」→「1 表示順切替」の順に選択する

3 設定を選択する

補 足

●メニューから表示順を設定するには

① (●)（メインメニュー）を押し、「アドレス帳」→「3 表示設定」→「1 表示順切替」の順に選択する

② 設定を選択する

メ モ

■アドレス帳の表示をすばやく切り替える方法について

アドレス帳一覧の表示中は(1)〜(0)、(*)、(#)を押すとすばやく表示を切り替えることができます。表示順の設定により次のデータが表示されます。

〈名前順の場合〉

(1)	：あ行	(2)	：か行
(3)	：さ行	(4)	：た行
(5)	：な行	(6)	：は行
(7)	：ま行	(8)	：や行
(9)	：ら行	(0)	：わ行
(*)	：英数字	(#)	：その他

〈グループ順の場合〉

(1)	：グループ1	(2)	：グループ2
(3)	：グループ3	(4)	：グループ4
(5)	：グループ5	(6)	：グループ6
(7)	：グループ7	(8)	：グループ8
(9)	：グループ9	(0)	：設定なし

〈メモリ番号順の場合〉

(1)	：100〜199	(2)	：200〜299
(3)	：300〜399	(4)	：400〜499
(5)	：500〜599	(6)	：600〜699
(0)	：0〜99		

1行表示／2行表示を切り替える

[お買い上げ時]

■表示行数切替：1行表示

1 **アドレス帳を表示する**

本体のアドレス帳を表示する場合は

◎を押す

W-SIMのアドレス帳を表示する場合は

◎を押す

2 **(メニュー）を押し、「6 アドレス帳設定」→「2 表示行数切替」の順に選択する**

3 **設定を選択する**

補　足

●メニューから表示行数を設定するには

① ●（メインメニュー）を押し、「アドレス帳」→「3 表示設定」→「2 表示行数切替」の順に選択する

② 設定を選択する

●2行表示で表示される電話番号／メールアドレスは

通常使用する電話番号に指定されている電話番号が表示されます。電話番号が登録されていない場合は通常使用するメールアドレスに指定されているメールアドレスが表示されます。

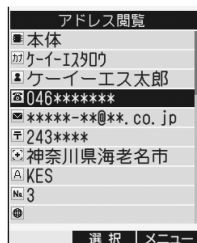
アドレス帳の利用

アドレス帳一覧画面の左ソフトキー表示の位置には、表示中のアドレス帳を表すアイコンが表示されます。

アドレス帳一覧からアドレス帳データを選択すると、アドレス閲覧画面が表示され、アドレス帳データを利用したいろいろな操作ができます。

本体のアドレス帳一覧画面

アドレス閲覧画面

メ　モ

■アドレス帳一覧画面のメニューについて

メニューから次の操作ができます。

メニュー	内　容
発信	電話をかけます（→P.80）。
検索	アドレス帳データを検索します（→P.80）。
編集	アドレス帳データを編集します（→P.74）。
Eメール作成	メールアドレスを宛先に設定して、Eメールを作成します（→P.80）。
ライトメール作成	電話番号を宛先に設定して、ライトメールを作成します（→P.80）。
アドレス帳設定	表示順切替、表示行数切替、登録件数確認、アドレス帳初期化、グループ設定を呼び出せます。
消去	アドレス帳データを消去します（→P.75）。
メモリコピー	本体とW-SIMのメモリ間でアドレス帳データをコピーします（→P.81）。
ファイル出力	アドレス帳データをデータフォルダに出力します（→P.81）。
W-SIM更新＊	W-SIMのアドレス帳の更新内容をW-SIMへ転送します（→P.82）。

＊　W-SIMのアドレス帳一覧画面のみ

ご注意

●表示中のアドレス帳画面にアドレス帳データが1件も表示されていないときは、メニューを表示できません。

メ　モ

■アドレス閲覧画面のメニューについて

メニューから次の操作ができます。

メニュー	内　容
発信	電話をかけます（→P.80）。
編集	アドレス帳データを編集します（→P.74）。
Eメール作成	メールアドレスを宛先に設定して、Eメールを作成します（→P.80）。
ライトメール作成	電話番号を宛先に設定して、ライトメールを作成します（→P.80）。
URL起動	URLのサイトにアクセスし、Webページを表示します（→P.80）。
消去	アドレス帳データを消去します（→P.75）。
メモリコピー	本体とW-SIMのメモリ間でアドレス帳データをコピーします（→P.81）。
ファイル出力	アドレス帳データをデータフォルダに出力します（→P.81）。
文字列コピー	選択中の項目の文字列をコピーします（→P.62）。

アドレス帳を検索する

アドレス帳一覧を検索して、条件に合うアドレス帳データの一覧を表示します。検索結果の一覧画面からアドレス帳データを選択すると、アドレス閲覧画面が表示されます。

1 アドレス帳を表示する

本体のアドレス帳を表示する場合は

を押す

W-SIMのアドレス帳を表示する場合は

を押す

2 （メニュー）を押し、「2 検索」を選択する

3 検索方法を選択し、アドレス帳を検索する

名前の読みで検索する場合は

「1 名前検索」を選択し、フリガナ（先頭の一部でもよい）を入力する

グループで検索する場合は

「2 グループ検索」を選択し、一覧からグループを選択する

電話番号で検索する場合は

「3 電話番号検索」を選択し、電話番号（先頭の一部でもよい）を入力する

メモリ番号で検索する場合は

「4 メモリ番号検索」を選択し、メモリ番号を入力する

メールアドレスで検索する場合は

「5 アドレス検索」を選択し、メールアドレスの一部（途中でもよい）を入力する

4 検索結果の一覧画面からアドレス帳データを選択する

アドレス帳から電話をかける

1 アドレス帳一覧を表示する

2 相手を反転表示し、発信操作をする

そのまま電話をかける場合は

を押す

電話番号の通知／非通知を指定してかける場合は

（メニュー）を押し、「1 発信」→「2 184発信」または「3 186発信」の順に選択する

料金分計サービスを利用してかける場合は

（メニュー）を押し、「1 発信」→「4 分計発信」、「5 分計184発信」、「6 分計186発信」のいずれかの順に選択する

アドレス帳からEメールを作成する

1 アドレス帳一覧を表示する

2 Eメールを送る相手先を反転表示する

3 （メニュー）を押し、「4 Eメール作成」を選択する

アドレス帳からライトメールを作成する

1 アドレス帳一覧を表示する

2 電話番号を反転表示する

3 （メニュー）を押し、「5 ライトメール作成」を選択する

アドレス帳からWebページを表示する

1 アドレス閲覧画面を表示する

2 URLを反転表示する

3 （メニュー）を押し、「6 URL起動」を選択する

アドレス帳をデータフォルダに出力する

アドレス帳データを1件ずつ、データフォルダの「アドレス帳データ」にvCard形式（拡張子.vcf）のファイルで出力します。

1 アドレス帳を表示する

本体のアドレス帳を表示する場合は

を押す

W-SIMのアドレス帳を表示する場合は

を押す

2 出力するアドレス帳データを反転表示する

3 （メニュー）を押し、「9 ファイル出力」を選択する

本体とW-SIMの間でアドレス帳のデータをコピーする

1 アドレス帳を表示する

本体のアドレス帳を表示する場合は

を押す

W-SIMのアドレス帳を表示する場合は

を押す

2 コピー操作をする

1件コピーする場合は

① コピーするアドレス帳データを反転表示する

② (メニュー) を押し、「8 メモリコピー」→「1 1件コピー」の順に選択する

複数のアドレス帳データを選択してコピーする場合は

① (メニュー) を押し、「8 メモリコピー」→「2 選択コピー」の順に選択する

② コピーするアドレス帳データを選択し、(コピー) を押す

全件コピーする場合は

(メニュー) を押し、「8 メモリコピー」→「3 全件コピー」の順に選択する

ご注意

- メモリコピーでは、メールアドレス種別、個別着信音、個別着信イルミネーション、通常使用する電話番号、通常使用するメールアドレスの設定はコピーされません。
  W-SIMから本体アドレス帳にメモリコピーすると、これらの項目は「なし」に設定されます。
- W-SIMのアドレス帳メモリへデータをコピーすると、W-SIM更新（→P.82）を行うまでが表示されます。W-SIM更新を行わずにW-SIMを取り外すと、コピーした内容がW-SIMに反映されないままとなり、次にW-SIMを取り付けたときW-SIM内のアドレス帳の内容で上書きされます。

アドレス帳

W-SIMのアドレス帳の更新内容をW-SIMに転送する

W-SIMのアドレス帳に対して登録、編集、消去などの操作をしたときは、更新内容をW-SIMに転送する必要があります。W-SIMに転送していない更新内容がある場合は、[アイコン]が表示されます。

1 [キー]を押し、W-SIMアドレス帳を表示する

2 [キー]（メニュー）を押し、「0 W-SIM更新」を選択する

補　足

●**更新内容を転送すると**
[アイコン]が消えます。

●**W-SIMの自動更新について**
[アイコン]が点灯している状態で電源を切ったり、電池残量がほとんどなくなるとW-SIMの更新が自動的に開始されます。

●**メインメニューからW-SIMのアドレス帳を更新するには**
[キー]（メインメニュー）を押し、「アドレス帳」→「2 W-SIM」→「6 W-SIM更新」の順に選択します。

ご注意

●W-SIM更新中は、W-SIMを取り外さないでください。

●W-SIM更新中は、通話や通信は行えません。

●[アイコン]が表示されている状態でW-SIM更新を行わずにW-SIMを取り外すと、本体メモリ上にコピーされているW-SIMのアドレス帳の修正内容は保存されません。

シークレットデータの表示／非表示を切り替える

シークレットデータ（シークレットする）に設定したアドレス帳を表示しないようにするときは、シークレットモードの設定を「表示しない」にします。

[お買い上げ時]
■シークレットモード：表示する

1 [キー]（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「6 シークレットモード」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 設定を選択する

ご注意

●シークレットモードを「表示しない」に設定すると、「シークレットする」に設定したアドレス帳データは消去されません。

メ　モ

■シークレットモードを「表示しない」に設定していると

「シークレットする」に設定したアドレス帳およびスケジュールが表示されません。また、消去することもできません。表示したり消去したりするときは、シークレットモードを「表示する」にしてください。

アドレス帳の登録件数を確認する

アドレス帳に現在登録されている件数と登録できる残りの件数を表示します。

1 **アドレス帳を表示する**

本体のアドレス帳を表示する場合は

◎を押す

W-SIMのアドレス帳を表示する場合は

◎を押す

2 **⊟（メニュー）を押し、「6アドレス帳設定」→「3登録件数確認」の順に選択する**

補　足

●**メニューから登録件数を確認するには**

① ●（メインメニュー）を押し、「アドレス帳」を選択する

② アドレス帳を選択する

③「3登録件数確認」を選択する

アドレス帳を初期化する

アドレス帳のデータを消去したり、アドレス帳の設定（表示順切替、表示行数切替、グループ設定）をリセットします。

1 **●（メインメニュー）を押し、「アドレス帳」を選択する**

2 **初期化するアドレス帳を選択する**

本体のアドレス帳を初期化する場合は

「1本体」を選択する

W-SIMのアドレス帳を初期化する場合は

「2W-SIM」を選択する

3 **「4アドレス帳初期化」を選択し、暗証番号を入力する**

4 **初期化操作をする**

アドレス帳のデータをすべて消去する場合は

「1全件消去」を選択し、「はい」を選択する

アドレス帳の設定をリセットする場合は

「2設定初期化」を選択し、「はい」を選択する

アドレス帳のデータをすべて消去し設定をリセットする場合は

「3全件消去+設定初期化」を選択し、「はい」を選択する

アドレス帳の閲覧を制限する

アドレス帳の閲覧制限を設定すると、データを保護することができます。閲覧制限を設定すると、アドレス帳を操作するときに暗証番号の入力が必要になります。

［お買い上げ時］
■アドレス帳閲覧制限：制限しない

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「3 機能制限」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「2 操作制限」→「2 アドレス帳閲覧」の順に選択する

4 設定を選択する

メール

Eメール／ライトメールについて

Eメール

Eメールを利用すると、Eメールアドレスを持つパソコンや携帯電話とやりとりができます。Eメールを利用するときは、最初にオンラインサインアップでアカウントを設定する必要があります。

送られてきたEメールは、ウィルコムのメールサーバーに蓄積されたあと、WS009KEに自動的に配信されます。電波の届かないところにいたときや電源を切っていたときでも、メールサーバーに蓄積されているため、あとから手動で受信できます。

送受信、保存できるEメールの件数やサイズは次のとおりです。

項　目		内　容
送信	宛先	20件まで（To、Cc、Bccを合計した件数）
	件名	全角で最大40文字、半角で最大80文字
	本文	全角で最大5,000文字、半角で最大10,000文字
	添付ファイル	1メールに100件まで（合計　約350Kバイトまで）
受信	差出人	半角64文字まで表示可能
	件名	全角で最大40文字、半角で最大80文字
	本文	全角で最大20,000文字、半角で最大40,000文字
	添付ファイル	1メールに100件まで（合計　約350Kバイトまで）
受信BOX		500件まで（送受信合わせて2Mバイトまで）
送信BOX		未送信・送信合わせて120件まで（このうち、下書き保存Eメールは20件）（送受信合わせて2Mバイトまで）
未送信BOX		

＊ 表に示したサイズはおよその値です。

ご注意

●自動的に配信されるEメールは、オンラインサインアップで設定したウィルコムのアカウント（Eメール）のみです。アカウント2、アカウント3（→P.106）は手動で受信する必要があります。

●オンラインサインアップで未確認メール通知を設定すると、電波の届かないところにいたときや電源を切っていた間にメールが蓄積された場合に、ライトメールによる通知で確認することができます。

ライトメール

ライトメールを利用すると、ライトメール対応電話どうしで文字メッセージのやりとりができます。ライトメールは、オンラインサインアップをしなくても利用できます。

送受信、保存できるライトメールの件数やサイズは次のとおりです。

項　目		内　容
送信	宛先	1件
	本文	全角で最大45文字、半角で最大90文字
受信	差出人	1件
	本文	全角で最大45文字、半角で最大90文字
受信BOX		100件
送信BOX		送信BOX、未送信BOX合わせて30件（このうち、下書き保存ライトメールは10件まで）
未送信BOX		

ご注意

●Eメール、ライトメールともに下書き保存メールがそれぞれの最大件数になると、新たなメール作成ができません。

オンラインサインアップをする

オンラインサインアップでメール送受信に必要なメールアドレスなどの設定を取得します。

1 (文字)を押し、「9 オンラインサインアップ」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●(メインメニュー)を押し、「メール」→「9 オンラインサインアップ」の順に選択する

2 画面に表示される案内に従って操作する

補　足

●オンラインサインアップで設定した内容は

Eメールアカウント設定の「Eメール」に登録されます。

一度オンラインサインアップを行うと、以降はオンラインサインアップで設定の確認や変更などができます。

メ　モ

■メールアドレスの登録について

オンラインサインアップの操作で取得するメールアドレスは次のとおりです。

○○○○@△△.pdx.ne.jp

↑　　　　　　　↑

ユーザーネーム　ドメイン

ユーザーネームは次の範囲で好きな名前を設定できます。

・半角英数字と「-」(ハイフン)、「_」(アンダーバー)を使用して4〜20文字

・先頭は必ず英字にします。

ドメインは自動的に設定されます。△△には、ウィルコムが指定した文字列が入ります。

Eメールの作成／送信

Eメール対応の電話機やパソコンにEメールを送信します。Eメールの送信で設定できるのは、次の項目です。

送信項目	内　容
アカウント（From）	登録済みのEメールアカウントから使用するものを選択
宛先（To）	メールアドレスのTo、Cc、Bccを合わせて20件まで 1件につき半角64文字まで
件名（Sub）	全角40文字（半角80文字）まで
本文	全角5,000文字（半角10,000文字）まで
添付ファイル	最大100件、1ファイル最大350Kバイトまで

Eメールを作成して送信する

1 文字を1秒以上押す

メニューを使って操作する場合は

文字を押し、「5 Eメール作成」を選択する

または

●（メインメニュー）を押し、「メール」→「5 Eメール作成」の順に選択する

Eメール作成画面

2 使用するEメールのアカウント（From）を確認する

アカウントを変更する場合は

アカウントの欄を選択し、アカウントを選択する

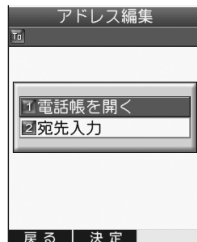
3 To（To）の欄を選択する

4 ●（決定）を押し、宛先入力操作をする

アドレス帳を利用して入力する場合は

「1 電話帳を開く」を選択し、アドレス帳を検索してメールアドレスを選択する

メールアドレスを直接入力する場合は

「2 宛先入力」を選択し、メールアドレスを入力する

アドレス編集画面

5 複数の宛先を設定する場合は操作4を繰り返す

6 （戻る）を押す

7 Sub（Sub）の欄を選択し、件名を入力する

8 本文の欄を選択し、本文を入力する

9 「送信」を選択する

補　足

●From（アカウント）を設定する目的は

「送信メールアカウント」（→P.106）で設定されているアカウントとは異なるアカウントで送信する場合に設定します。オンラインサインアップで設定したアカウントのみでご利用の場合は、自動選択のまま変更する必要はありません。

●送信したEメールは

送信BOXに保存されます。

ご注意

●Eメールの各項目に半角カタカナは入力できません。

メ モ

■アドレス編集画面のメニューについて

宛先を1件以上登録すると、アドレス編集画面のメニューから次の操作ができます。

メニュー	内 容
Toに変更	宛先をToに変更します。
Ccに変更	宛先をCcに変更します。
Bccに変更	宛先をBccに変更します。
削除	選択中の宛先を削除します。
全削除	宛先をすべて削除します。

■宛先の種類（To／Cc／Bcc）について

Cc、Bccはメールのコピーを送信する相手に設定します。Ccのメールアドレスは、メールを受信した側の宛先に表示されます。Bccのメールアドレスは表示されません。

ファイルを添付する

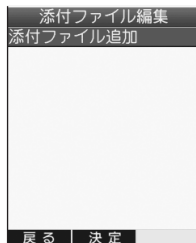
データフォルダに保存されているファイルをEメールに添付して送信します。添付できるのは次のファイルです。

データフォルダ	ファイル（拡張子）
画像データ	画像ファイル（jpg、jpeg、gif、png、bmp）
サウンドデータ	サウンドファイル（mid、midi、dxm）
アドレス帳データ	vCardファイル（vcf）
インターネットデータ	html文書ファイル（htm、html）
その他のデータ	テキストファイル（txt）

1 Eメール作成画面で（添付ファイル）の欄を選択する

2 「添付ファイル追加」を反転表示し、●（決定）を押す

3 データフォルダからファイルを選択する

4 複数のファイルを添付する場合は、操作2〜3を繰り返す

添付ファイル編集画面

5 （戻る）を押す

補 足

●添付ファイルを削除するには

① 添付ファイル編集画面で削除するファイルを反転表示する

② （メニュー）を押し、「1 削除」を選択する

また、②で「2 全削除」を選択すると、すべての添付ファイルを削除できます。

ご注意

●著作権で保護されているファイルは添付できません。

メール

Eメールを保存する

作成したEメールをすぐには送信しないで、未送信メールまたは下書きメールとして保存します。

1 Eメール作成画面で保存操作をする

未送信メールとして保存する場合は

(メニュー)を押し、「1 送信待ち保存」を選択する

下書きメールとして保存する場合は

(メニュー)を押し、「2 下書き保存」を選択する

メール

補　足

●**未送信メールとして保存したEメールは**
未送信BOXに保存され、あとから一括送信できます。

●**下書きメールとして保存したEメールは**
未送信BOXに保存され、あとから編集して送信できます。Eメールの下書きメールは、20件まで保存できます。

Eメールをライトメールに変更する

Eメールをライトメールに変更して送信します。

1 Eメール作成画面で、(メニュー)を押し、「3 メール種別切り替え」を選択する

ご注意

●ライトメールに変更すると、本文以外の項目はすべて消去されます。

●本文の、全角で45文字（半角で90文字）を超える部分は消去されます。

ライトメールの作成／送信

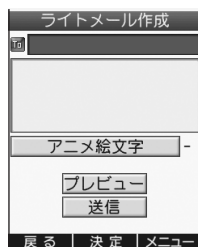
ライトメールを作成し送信します。送信できる相手はライトメール対応の電話機のみです。設定できるのは次の項目です。

送信項目	内　容
宛先（To）	電話番号1件のみ、32桁まで
本文	全角45文字（半角90文字）まで アニメ絵文字使用時は、全角44文字（半角88文字）まで

ライトメールを作成して送信する

1 (文字)を押し、「6 ライトメール作成」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●(メインメニュー)を押し、「メール」→「6 ライトメール作成」の順に選択する

ライトメール作成画面

2 To(To)の欄を選択する

3 ●(決定)を押し、宛先入力操作をする

アドレス帳を利用して入力する場合は

①「1 電話帳を開く」を選択し、アドレス帳を検索して電話番号を選択する
② (戻る)を押す

電話番号を直接入力する場合は

①「2 宛先入力」を選択し、電話番号を入力する
② (戻る)を押す

4 本文の欄を選択し、本文を入力する

ライトメール用の絵文字を添付する場合は

① アニメ絵文字の欄を選択する

② 添付するアニメ絵文字を選択する

5 「送信」を選択する

補 足

●送信したライトメールは

送信BOXに保存されます。保存できるライトメールは、送信BOXと未送信BOXを合わせて30件までです。

●添付できるアニメ絵文字は

ライトメール用のアニメ絵文字です。ライトメール用のアニメ絵文字については、付録（→P.204）を参照してください。

●送信前にプレビューを確認するには

① 操作1～4を行う

②「プレビュー」を選択する

③ 確認したら（戻る）を押す

ご注意

●送信した相手が留守番電話サービスの利用中、圏外、電源を切っているとき、通話中の場合は送信できません。

●アニメ絵文字に対応していない電話機にアニメ絵文字は送信できません。

●ライトメールの送信には、料金分計サービスは利用できません。

ライトメールを保存する

作成したライトメールを、すぐには送信しないで下書きメールとして保存します。

1 ライトメール作成画面で（メニュー）を押し、「1 下書き保存」を選択する

補 足

●下書きメールとして保存したライトメールは

未送信BOXに保存され、あとから編集して送信できます。ライトメールの下書きメールは、10件まで保存できます。

ライトメールをEメールに変更する

ライトメールをEメールに変更して送信します。

1 ライトメール作成画面で（メニュー）を押し、「2 メール種別切り替え」を選択する

ご注意

●Eメールに変更すると、本文以外の項目はすべて消去されます。

メールの受信

ライトメールと、自動受信が設定されている場合のEメールは自動的に受信されます。それ以外の場合は、一括受信または選択受信で受信します。

補　足

●**Eメールの自動受信を設定するには**

ウィルコムのメールアカウント（Eメール）は、Eメールアカウント設定（→P.106）で、自動受信を設定できます。

メ　モ

■**Eメールで受信できる項目について**

Eメールで受信できる項目は次のとおりです。

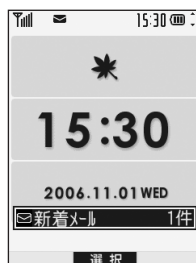
受信項目	内　容
件名	全角40文字（半角80文字）まで
本文	全角20,000文字（半角40,000文字）まで
添付ファイル	最大100件、1ファイル最大350Kバイトまで

ご注意

●大きな添付ファイルが送られてきたときは、受信できないことがあります。その場合は、受信行数設定（→P.107）を「OFF」に設定してください。

自動受信する

自動受信によりEメールまたはライトメールを受信すると、Eメール、ライトメールそれぞれのメール受信音が鳴り、、、のいずれかと「新着メール　XX件」のお知らせが表示されます。

1 「新着メール　XX件」を選択する

お知らせ表示画面

2 「受信BOX」を選択する

振り分け（→P.100）が設定されている場合は

振り分け先のメールBOXを選択する

各受信BOXの（　）の数字は、未読メールの数です。

受信BOX一覧画面

ご注意

●表示できる新着メールの数は99件までです。100件以上の新着メールを受信しても確認操作をするまでは99件と表示されます。

3 受信メール一覧から未読のメール

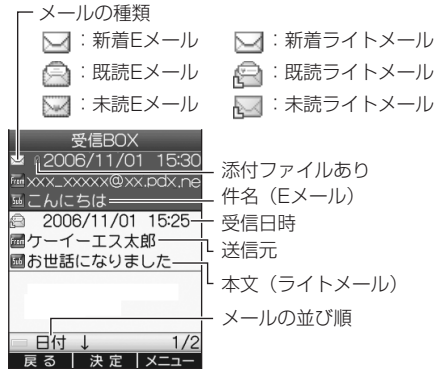
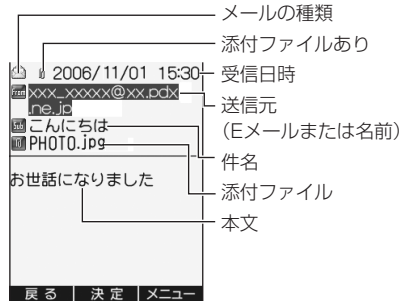
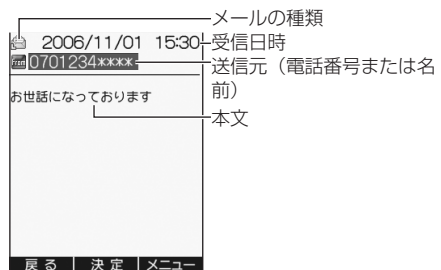
（　／　）を選択する

受信メール一覧画面

ご注意

- ●アカウント2、アカウント3に自動受信は設定できません。
- ●電源OFF、または圏外時に送信されたライトメールは受信できません。

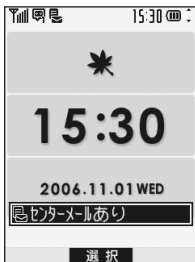
メ　モ

■受信メール一覧画面

■受信Eメール詳細画面

■受信ライトメール詳細画面

手動受信する

センターに受信していないEメールがあるときは、 と「センターメールあり」のお知らせが表示されます。センターのEメールを一括受信します。

1 「センターメールあり」を選択する

メニューを使って操作する場合は

◉（メインメニュー）を押し、「メール」→「4 Eメール受信」の順に選択する

お知らせ表示画面

メール受信処理が開始され、センターからメールを受信すると「新着メール　XX件」が表示されます。

2 「新着メール　XX件」を選択する

3 「受信BOX」を選択する

4 受信メール一覧から未読のEメールを選択する

送信BOX／未送信BOX

送信したEメール、ライトメールは送信ボックスに、送信せずに保存したEメール、ライトメールは未送信BOXに保存されます。

メールを表示する

1 （文字）を押し、「2 送信BOX」または「3 未送信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

◉（メインメニュー）を押し、「メール」→「2 送信BOX」または「3 未送信BOX」の順に選択する

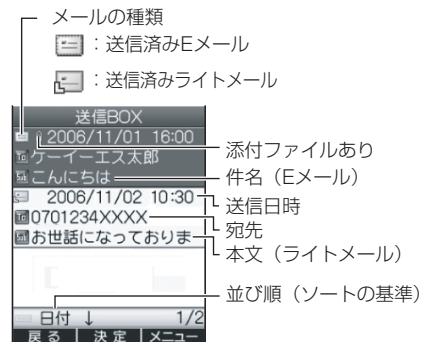
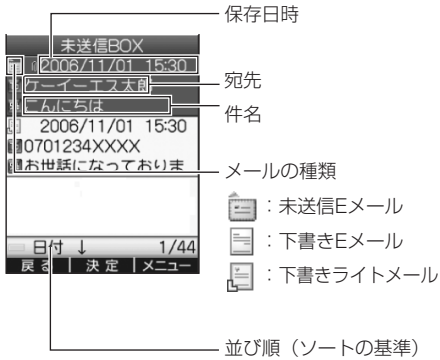
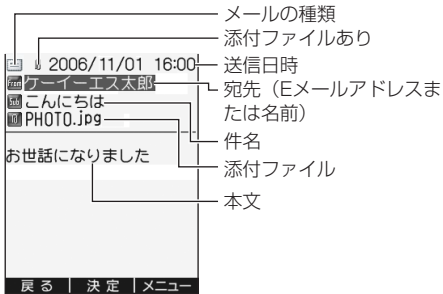
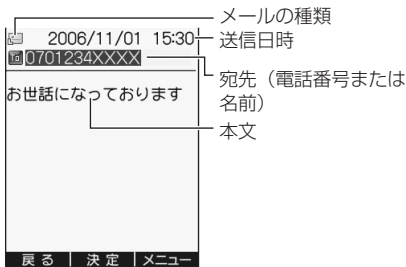
2 送信メール一覧または未送信メール一覧から表示するメールを選択する

補　足

●待受画面から送信BOXを表示するには

待受画面で を1秒以上押すと、送信BOXが表示されます。

メ　モ

■送信メール一覧画面

■未送信メール一覧画面

■送信Eメール詳細画面

■送信ライトメール詳細画面

未送信メール／下書きメールを編集して送信する

未送信メール、下書きメールとして保存していたメールを編集して送信します。

1 （文字）を押し、「3 未送信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

（メインメニュー）を押し、「メール」→「3 未送信BOX」の順に選択する

2 編集するメールを反転表示する

3 （メニュー）を押し、「1 編集」を選択する

4 項目を選択し、メールを編集する

5 「送信」を選択する

送信済みメールを編集する

1 （文字）を押し、「2 送信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

（メインメニュー）を押し、「メール」→「2 送信BOX」の順に選択する

2 編集するメールを反転表示する

3 （メニュー）を押し、「1 編集」を選択する

未送信メールを送信する

未送信BOXに保存されている送信待ちEメールを送信します。

1 (文字)を押し、「3 未送信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

◉（メインメニュー）を押し、「メール」→「3 未送信BOX」の順に選択する

2 送信操作をする

1件ずつ送信する場合は

① 送信するメールを反転表示する

② (メニュー）を押し、「2 送信」を選択する

すべて送信する場合は

(メニューを押し、「3 全送信」を選択する

ご注意

●未送信BOXに送信待ちメールとして保存できるのはEメールのみです。ライトメールは下書きメールとして保存されます。

●全送信を行うと、未送信BOXの送信待ちメールがすべて送信されます。下書きメールは送信されません。

受信BOX

受信したEメール、ライトメールは受信BOXに保存されます。

メールを表示する

1 (文字)を押し、「1 受信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

◉（メインメニュー）を押し、「メール」→「1 受信BOX」の順に選択する

2 受信BOXまたはユーザ受信BOXを選択する

3 受信メール一覧から表示するメールを選択する

補　足

●**受信メール一覧画面**（→P.93）

●**受信メール詳細画面**（→P.93）

●**待受画面から受信BOXを表示するには**

待受画面で (Q) を1秒以上押すと、受信BOXが表示されます。

メ　モ

■フォルダ一覧画面のメニューについて

メニューから次の操作ができます。

メニュー	内　容
フォルダ名編集	フォルダの名前を変更します（→P.99)。
振り分け設定	受信メールの自動振り分けを設定します（→P.100)。
振り分け設定リセット	すべてのフォルダの振り分け設定をリセットします。
メール全件削除	すべての受信メールを削除します。
フォルダ内全件削除	選択中のフォルダ内の受信メールをすべて削除します。

返信する

1 ［メール／文字］を押し、「1 受信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「メール」→「1 受信BOX」の順に選択する

2 フォルダを選択する

3 受信メール一覧から返信するメールを反転表示する

4 ［メニュー］（メニュー）を押し、「1 返信」を選択する

宛先に設定されている複数のメールアドレスすべてに送信する場合は

① 受信メール一覧から返信するメールを反転表示する

② ［メニュー］（メニュー）を押し、「2 全員へ返信」を選択する

5 項目を選択し、メールを編集する

6 「送信」を選択する

補　足

●受信メール詳細画面から返信するには

［メニュー］（メニュー）を押し、「1 返信」または「2 全員へ返信」を選択します。

メ　モ

■返信メールに設定される項目について

返信で自動的に設定される項目の内容は次のとおりです。

項　目	内　容
宛先（To）	「返信」:「To」に受信メールの差出人が入力されます。 「全員へ返信」:「To」に差出人のメールアドレスが入力され、「Cc」に宛先に設定されているすべてのメールアドレスが入力されます。
件名（Sub）	元の件名に「Re:」を付加して入力されます。
本文	オプションの引用設定（→P.98）に従います。
添付ファイル	添付されません。

転送する

1 （文字）を押し、「1 受信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「メール」→「1 受信BOX」の順に選択する

2 フォルダを選択する

3 受信メール一覧から転送するメールを反転表示する

4 （メニュー）を押し、「3 転送」を選択する

5 項目を選択し、メールを編集する

6 「送信」を選択する

補　足

●受信メール詳細画面から転送するには

（メニュー）を押し、「3 転送」を選択します。

メ　モ

■転送メールに設定される項目について

転送で自動的に設定される項目の内容は次のとおりです。

項　目	内　容
宛先（To）	設定されません。
件名（Sub）	元の件名に「Fw:」を付加して入力されます。
本文	オプションの引用設定（→P.98）に従います。
添付ファイル	添付されます。

返信／転送時の引用文を設定する

［お買い上げ時］

■引用設定：引用しない

1 （文字）を押し、「8 オプション」→「1 引用設定」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「メール」→「8 オプション」→「1 引用設定」の順に選択する

2 設定操作を行う

引用しない場合は

①「引用しない」を選択する

②「OK」を選択する

引用する場合は

①「引用する」を選択する

②「引用文」を選択し、引用文を入力する

③「OK」を選択する

ご注意

●ライトメールは、引用文を利用できません。

受信メールをフォルダで分類する

受信BOXには8個のフォルダ（ユーザ受信BOX）があり、受信メールを分類して保存できます。

フォルダ名を変更する

フォルダの名前をわかりやすいものに変更します。

［お買い上げ時］
■ユーザ受信BOX1～8

1 （文字）を押し、「1 受信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「メール」→「1 受信BOX」の順に選択する

2 名前を変更するフォルダを反転表示する

3 （メニュー）を押し、「1 フォルダ名編集」を選択する

4 フォルダ名を入力する

補　足

●**フォルダ名に設定できる文字数は**
全角16文字（半角32文字）までです。

ご注意

●受信BOXの中の「受信BOX」は、フォルダ名を変更できません。

受信メールを別のフォルダに移動する

1 （文字）を押し、「1 受信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「メール」→「1 受信BOX」の順に選択する

2 移動元フォルダを選択する

3 移動するメールを反転表示する

4 （メニュー）を押し、「4 移動」を選択する

5 移動先フォルダを選択する

振り分けを設定する

メールの受信時に、差出人の電話番号やメールアドレスで自動的に振り分けることができます。1つのフォルダに24件までの電話番号やメールアドレスを設定できます。

1 (文字)を押し、「1 受信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

(●)(メインメニュー)を押し、「メール」→「1 受信BOX」の順に選択する

2 振り分け先フォルダを反転表示する

3 (メニュー)を押し、「2 振り分け設定」を選択する

4 「振り分け設定追加」を選択する

5 差出人設定の操作をする

アドレス帳から設定する場合は

「1 電話帳引用」を選択し、アドレス帳を検索して電話番号またはメールアドレスを選択する

送信履歴から設定する場合は

「2 送信履歴引用」を選択し、電話番号またはメールアドレスを選択する

アドレス帳のグループごとに設定する場合は

「3 グループ」を選択し、グループを選択する

メールアドレスを直接入力する場合は

「4 直接入力」を選択し、電話番号またはメールアドレスを入力する

6 複数の差出人を設定する場合は操作4～5を繰り返す

7 (戻る)を押す

ご注意

● 「受信BOX」は振り分け先に設定できません。

振り分け設定を削除する

1 (文字)を押し、「1 受信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

(●)(メインメニュー)を押し、「メール」→「1 受信BOX」の順に選択する

2 振り分け先フォルダを反転表示する

3 (メニュー)を押し、「2 振り分け設定」を選択する

4 削除する設定を反転表示する

5 (メニュー)を押し、「1 一件削除」を選択する

6 「Yes」を選択する

補　足

●**振り分け設定をすべて削除するには**
操作5で「2 全件削除」を選択すると、そのフォルダの振り分け設定をすべて削除できます。

振り分け設定をリセットする

1 (文字)を押し、「1 受信BOX」を選択する

メニューを使って操作する場合は

(●)(メインメニュー)を押し、「メール」→「1 受信BOX」の順に選択する

2 振り分け先フォルダを反転表示する

3 (メニュー)を押し、「3 振り分け設定リセット」を選択する

4 暗証番号を入力し、「Yes」を選択する

フォルダ表示を切り替える

受信BOXのフォルダの表示／非表示を切り替えられます。表示しない設定にすると、受信BOXのすべてのメールが一覧表示されます。

［お買い上げ時］

■フォルダ表示切替：表示する

1 （文字）を押し、「8 オプション」→「2 フォルダ表示切替」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「メール」→「8 オプション」→「2 フォルダ表示切替」の順に選択する

2 設定を選択する

メール一覧画面の共通操作

「受信BOX」「送信BOX」「未送信BOX」のメール一覧画面では、メニューから次の操作ができます。

メニュー	内　容
削除	メールを削除します（→P.101）。
保護／保護解除	メールが自動的に消去されないように保護を設定／解除します（→P.102）。
ソート	メール一覧を日付順、差出人または宛先順で並べ替えます（→P.102）。
フィルタ	メールの種類ごとに表示します（→P.103）。

メールを削除する

1 メール一覧を表示する

受信メール一覧を表示する場合は（→P.96）

送信メール一覧／未送信メール一覧を表示する場合は（→P.94）

2 削除操作をする

1件削除する場合は

① 削除するメールを反転表示する

② （メニュー）を押し、「削除」→「1 一件」の順に選択する

③「Yes」を選択する

複数のメールを選択して削除する場合は

① （メニュー）を押し、「削除」→「2 選択」の順に選択する

② 削除するメールを選択する

③ （削除）を押し、「Yes」を選択する

一覧のメールをすべて削除する場合は

① （メニュー）を押し、「削除」→「3 全件」の順に選択する

② 削除条件を選択する

③ 暗証番号を入力し、「Yes」を選択する

メールを保護する

メールが消去されないように保護します。保護を設定したメールは、保存可能件数に達したあとも自動的に消去されません。

1 メール一覧を表示する

受信メール一覧を表示する場合は（→P.96）

送信メール一覧／未送信メール一覧を表示する場合は（→P.94）

2 保護の設定／解除操作をする

保護を設定する場合は

① 保護するメールを反転表示する

② (メニュー) を押し、「保護／保護解除」を選択する

保護を解除する場合は

① 解除するメールを反転表示する

② (メニュー) を押し、「保護／保護解除」を選択する

補　足

●保護を設定できるメールの件数は

ライトメールに設定できる保護の件数は、受信メールを50件、送信・未送信メールを合わせて15件です。Eメールには制限がありません。

メールを並べ替える

メール一覧の並べかたを選択できます。

［お買い上げ時］

■ソート：日付／新しい順

1 メール一覧を表示する

受信メール一覧を表示する場合は（→P.96）

送信メール一覧／未送信メール一覧を表示する場合は（→P.94）

2 (メニュー) を押し、「ソート」を選択する

3 並べかたを選択する

補　足

●選択できる並べかたは

〈受信BOXの場合〉

日付／古い順
日付／新しい順
差出人／昇順（A～Z）
差出人／降順（Z～A）
件名／昇順（A～Z）
件名／降順（Z～A）

〈送信BOX・未送信BOXの場合〉

日付／古い順
日付／新しい順
宛先／昇順（A～Z）
宛先／降順（Z～A）
件名／昇順（A～Z）
件名／降順（Z～A）

メールの種類ごとに表示する

メール一覧をメールの種類ごとに表示します。

1 メール一覧を表示する

受信メール一覧を表示する場合は（→P.96）

送信メール一覧／未送信メール一覧を表示する場合は（→P.94）

2 ⊡（メニュー）を押し、「フィルタ」を選択する

3 フィルタを選択する

フィルタを解除する場合は

「解除」を選択する

補　足

●フィルタの種類について

次のフィルタが利用できます。

〈受信BOXの場合〉

新着メールのみ／未読メールのみ／既読メールのみ／保護メールのみ／非保護メールのみ／添付ありメールのみ

〈送信BOXの場合〉

保護メールのみ／非保護メールのみ／添付ありメールのみ

〈未送信BOXの場合〉

未送信メールのみ／下書きメールのみ／保護メールのみ／非保護メールのみ／添付ありメールのみ

メール詳細画面の共通操作

受信メール、送信メール、未送信メール、下書きメールの詳細画面では、メニューから次の操作ができます。

メニュー	内　容
削除	表示中のメールを削除します。
保護／保護解除	表示中のメールの保護を設定／解除します。
コピー	メールの本文をコピーします（→P.103）。
添付ファイル一覧	Eメールの添付ファイル一覧を表示します（→P.104）。
メールヘッダ表示*1	メールのヘッダを表示します（→P.104）。
文字サイズ変更	メールの詳細画面の文字サイズを変更します（→P.104）。

＊ 未送信メールでは利用できない

本文をコピーする

文章の範囲を選択してコピーします。コピーした内容は、文字入力画面で貼り付けることができます。

1 メール詳細画面で、⊡（メニュー）を押し、「コピー」を選択する

2 コピーの始点を反転表示し、◉（確定）を押す

3 コピーの終点まで反転表示し、◉（確定）を押す

メール

添付ファイルを表示／保存する

メールに添付されているファイルを表示または再生したり、データフォルダに保存します。

1 メール詳細画面で、㋱（メニュー）を押し、「添付ファイル一覧」を選択する

2 添付ファイルの操作をする

添付ファイルを表示／再生する場合は

表示／再生するファイルを選択する

添付ファイルを保存する場合は

① 保存するファイルを反転表示する

② ㋱（保存）を押す

ご注意

●添付ファイルの形式によっては、表示／再生できません。メールから表示できない添付ファイルでも、データフォルダに保存してデータフォルダから表示／再生すると、表示できる場合があります。

メールのヘッダ情報を表示する

メールのヘッダの詳細を表示して確認できます。

1 メール詳細画面で、㋱（メニュー）を押し、「メールヘッダ表示」を選択する

ご注意

●未送信メールはヘッダ情報を表示できません。

文字サイズを変更する

メール詳細画面の文字サイズを、16 dot（小）、20 dot（中）、24 dot（大）から選択して変更できます。

［お買い上げ時］

■文字サイズ：中

1 メール詳細画面で、㋱（メニュー）を押し、「文字サイズ変更」を選択する

2 文字サイズを選択する

差出人と宛先をすべて表示する

差出人のメールアドレスと、宛先に設定されているTo、Cc、Bccのメールアドレスをすべて表示します。表示できるメールは、Eメールのみです。

アドレス帳に登録されている相手の場合は、名前も表示されます。

1 メール詳細画面で、差出人（From）または宛先（To）を選択する

メール内の電話番号／メールアドレス／URLを利用する

メールの本文中に電話番号、メールアドレス、URLが含まれているときは、それらを利用してアドレス帳登録や発信、メール送信、Webアクセスなどができます。

1 本文中の電話番号、メールアドレス、URLにカーソルを移動し、利用操作をする

電話をかける場合は

① 電話番号を選択し、「1 発信」を選択する
② （発信キー）を押す

電話番号をアドレス帳に登録する場合は

① 電話番号を選択し、「3 電話帳登録」を選択する
② アドレス帳の新規登録または追加登録の操作をする（→P.73）

Eメールを送信する場合は

① メールアドレスを選択し、「1 Eメール作成」を選択する
② 項目を編集し、「送信」を選択する

ライトメールを送信する場合は

① 電話番号を選択し、「2 ライトメール作成」を選択する
② 項目を編集し、「送信」を選択する

Webにアクセスする場合は

URLを選択し、「1 開く」を選択する

ブックマークに登録する場合は

① URLを選択し、「2 ブックマーク登録」を選択する
② ブックマークの登録操作をする

電話番号／メールアドレス／URLをコピーする場合は

コピーする項目を選択し、「3 コピー」または「4 コピー」を選択する

Eメールのアカウント設定

Eメールの送受信に利用するアカウントを設定します。アカウントはウィルコムのアカウント（Eメール）のほかに2件まで登録でき、必要に応じて切り替えて使用します。各アカウントに設定できる項目は次のとおりです。

項　目	内　容
センタ名称設定*	アカウントを表すセンタ名称を設定します。
受信メール（POP）*	受信メールのサーバー（POPサーバー）を設定します。
送信メール（SMTP）*	送信メールのサーバー（SMTPサーバー）を設定します。
アカウント*	ユーザー名とパスワードを設定します。
メールアドレス	メールアドレスを設定します。
Eメール自動受信機能	Eメールを自動受信するかどうかを設定します。 アカウント「Eメール」のみ設定できます。
名前	送信メールに付加する差出人の名前を設定します。
署名	Eメール本文に付加する署名を設定します。
詳細設定	メールサーバーに関する詳細な設定をします（→P.107）。

＊ ウィルコムのアカウント（Eメール）では設定を変更できない項目です。

アカウントを設定する

[お買い上げ時]

■センタ名称：未設定（アカウント2、3）
■受信メール（POP）：未設定
■送信メール（SMTP）：未設定
■アカウント：未設定
■メールアドレス：未設定
■Eメール自動受信機能（「Eメール」アカウントのみ）：ON
■名前：未設定
■署名：OFF（署名入力は未設定）

1 （文字）を押し、「7 Eメールアカウント設定」を選択する

メニューを使って操作する場合は

（メインメニュー）を押し、「メール」→「7 Eメールアカウント設定」の順に選択する

2 設定するアカウントを選択し、設定操作をする

ウィルコムのアカウントを設定する場合は

「1 Eメール」を選択する

補　足

●**ウィルコムのアカウントを設定する場合は**
先にオンラインサインアップを行ってください（→P.87）。「Eメール」のアカウント情報が自動設定されます。

●**「Eメール」アカウントで、オンラインサインアップ後変更可能な項目は**
Eメール自動受信機能、名前、署名、および詳細設定項目の返信メールアドレス、Eメール削除設定、受信行数制限設定です。

任意のアカウントを設定する場合は

①「2 アカウント2」または「3 アカウント3」を選択する
②「1 センタ名称設定」を選択し、わかりやすい名前を入力する
（ここで入力した内容がアカウント2、アカウント3に代わって表示される）
③「2 受信メール（POP）」を選択し、POPサーバー名を入力する
④「3 送信メール（SMTP）」を選択し、SMTPサーバー名を入力する
⑤「4 アカウント」→「1 ユーザー名」の順に選択し、アカウント名を入力する
⑥「4 アカウント」→「2 パスワード」の順に選択し、パスワードを入力する
⑦「5 メールアドレス」を選択し、メールアドレスを入力する

補　足

●**1～5の必須項目を入力すると**
（登録）が表示されます。

3 必要に応じて項目を選択し、設定操作をする

Eメール自動受信を設定する場合は（「Eメール」アカウントのみ）

「6 Eメール自動受信機能」を選択し、設定を選択する

差出人の名前を設定する場合は

「7 名前」選択し、名前を入力する

署名を付加するかどうかを設定する場合は

「8 署名」を選択し、「1 ON」を選択して署名の内容を入力する

署名を付加しない場合は

「8 署名」を選択し、「2 OFF」を選択する

サーバーの詳細を設定する場合は

①「9 詳細設定」を選択する
② 詳細設定の項目を選択し、設定操作をする
③ （CLR）を押し、アカウントのメニュー画面に戻る

4 （登録）を押す

補　足

●**「Eメール」アカウントの自動受信機能をONに設定すると**
自動受信回数（1～3回）を設定することができます。

●**アカウント2、3設定の必須項目は**
センタ名称、受信メール、送信メール、アカウントユーザー名・パスワード、メールアドレスです。

メ　モ

■詳細設定の項目について

[お買い上げ時]

■返信メールアドレス：未設定
■Eメール削除設定：削除
■POPポート番号：110
■SMTPポート番号：25
■SMTP認証：OFF
■POPbeforeSMTP：ON（待ち時間：0秒）
■SMTPユーザー名：未設定
■SMTPパスワード：未設定
■受信行数制限設定：OFF
■認証方式設定：POP

項　目		内　容
返信メールアドレス		送信した相手が返信するときの宛先を、送信メールアドレスとは別にしてもらう場合に設定します。
Eメール削除設定		Eメールを受信後、サーバーに残すかどうかを設定します。
POPポート番号*		POPポートの番号です。
SMTPポート番号*		SMTPポートの番号です。
SMTP認証*		送信メールサーバーに接続するとき、SMTP認証を行うかどうかを設定します。
POPbeforeSMTP*		Eメールを送信するとき、サーバー側でPOPbeforeSMTP認証が行われる場合「ON」に設定します。
SMTPアカウント*	SMTPユーザー名	SMTPユーザー名を設定します。
	SMTPパスワード	SMTPパスワードを設定します。
受信行数制限設定		受信できるEメールの行数を設定します。
認証方式設定*		認証方式を設定します。

＊　ウィルコムのアカウント（Eメール）では設定を変更できない項目です。

アカウントをリセットする

アカウント2、アカウント3の設定をお買い上げ時の状態にリセットします。

1 (文字)を押し、「7 Eメールアカウント設定」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「メール」→「7 Eメールアカウント設定」の順に選択する

2 リセットするアカウントを反転表示し、(□)（リセット）を押す

3 「はい」を選択する

補　足

●Eメールアカウント設定をリセットすると

メール送受信に使用するアカウントの設定は次のようになります。
送信メールアカウント：Eメール
受信メールアカウント：毎回選択、選択する

アカウントを選択する

設定したアカウントの中から、メール送信とメール受信それぞれに使用するものを選択します。

送信メールサーバー、受信メールサーバーのプロバイダを、それぞれダイヤルアップ設定の接続先とは別に指定できます。

補　足

●**接続先を設定するには**
CLUB AIR-EDGEの他に2つの接続先を設定できます（→P.127）。
(文字)を押し、「7 Eメールアカウント設定」→「4 ダイヤルアップ接続先」の順に選択すると、設定されている接続先を選択することができます。

メール送信で使用するアカウントを選択する

1 (文字)を押し、「7 Eメールアカウント設定」を選択する

メニューを使って操作する場合は

(●)（メインメニュー）を押し、「メール」→「7 Eメールアカウント設定」の順に選択する

2 「5 送信メールアカウント」を選択し、アカウントを選択する

メール受信で使用するアカウントを選択する

メール受信で使用するアカウントは複数選択できます。また、メール受信操作のときに毎回アカウントを選択するようにもできます。

1 (文字)を押し、「7 Eメールアカウント設定」を選択する

メニューを使って操作する場合は

(●)（メインメニュー）を押し、「メール」→「7 Eメールアカウント設定」の順に選択する

2 項目を選択し、設定操作をする

メール受信のアカウントをあらかじめ選択しておく場合は

①「6 受信メールアカウント」を選択し、アカウントを選択する
② 設定を選択する

メール受信時にアカウントを選択する場合は

①「6 受信メールアカウント」を選択し、「4 毎回選択」を選択する
② 設定を選択する

補　足

●**受信メールアカウントを「毎回選択」に設定すると**
「毎回選択」の「選択する」を設定すると、Eメールアカウント、アカウント2、アカウント3の各設定はすべて「OFF」になります。また、「毎回選択」の「選択しない」を設定すると、Eメールアカウントのみ「ON」になります。

Web

インターネットの使いかた

本機にはWebブラウザとしてNetFrontブラウザが搭載されており、携帯電話対応のWebページだけでなく、パソコン向けに作成されたWebページも表示できます。また、SSL/TLS通信対応のWebページも表示できます。

インターネットをご利用になるには、オンラインサインアップをしてウィルコムのサーバーへの接続を設定する必要があります。はじめてインターネットを利用するときは、必ずオンラインサインアップを行ってください（→P.87）。

また、一般プロバイダを利用してインターネットに接続することもできます。その場合はダイヤルアップ接続を設定してください（→P.127）。

ご注意

●パソコン向けのWebページには表示できないものもあります。

●Webページの表示は、電波の状態やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。

●インターネットに接続すると、お客様の契約コースにより料金が発生しますので、ご注意ください。料金について詳しくはウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

●Webページによっては、サービス提供のためにお客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求される場合があります。インターネットでこれらの情報を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。

●Webページの掲示板などへの書き込みでは、個人情報の取り扱いに十分ご注意ください。

メモ

■SSL通信について

SSL（Secure Socket Layer）/TLS（Transport Security）とはデータを暗号化して送受信する通信方法です。クレジットカード情報や個人情報などのデータをインターネット上で送受信するのに利用されます。

当社は、お客様に対しSSL/TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断によりSSL/TLS対応ページをご利用ください。

■表示モードについて

表示するWebページに合わせて、表示モードをケータイモード、Smart-Fitモード、デスクトップモードから選択できます（→P.122）。

〈ケータイモード／Smart-Fitモード〉

本機の画面サイズに合わせて表示されます。スクロールは上下方向のみです。携帯電話向けのWebページを表示するのに適しています。

〈デスクトップモード〉

Webページのサイズで表示されます。スクロール方向は上下左右です。パソコン向けのWebページを表示するのに適しています。

■キャッシュについて

インターネットを利用して受信したWebページの内容は本機のキャッシュに一時的に保存されます。キャッシュとインターネットのどちらを優先して表示するかなどの設定ができます（→P.123）。

Webページの表示

公式サイトにアクセスする

ブラウザを起動し、ウィルコムの公式サイト「CLUB AIR-EDGE」にアクセスします。

1 Web A/a を押し、「1 公式サイト」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「1 公式サイト」の順に選択する

Webメニュー画面

ホームを表示する

ホームに設定されているURLにアクセスします。

1 Web A/a を1秒以上押す

メニューを使って操作する場合は

Web A/a を押し、「2 ホーム」を選択する

または

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「2 ホーム」の順に選択する

補　足

●ホームを設定するには（→P.120）

最後に表示したページを表示する

前回インターネットにアクセスしたとき最後に表示したWebページを表示します。

1 Web A/a を押し、「7 Webページを開く」→「2 最後のアドレス」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「7 Webページを開く」→「2 最後のアドレス」の順に選択する

2 URLを確認し、●（確定）を押す

URLを編集してからアクセスする場合は

URLを編集し、●（確定）を押す

Web

URLを入力して表示する

URLを直接入力してアクセスします。入力したURLは入力履歴として保存され、次に入力するときに利用できます。

1 Webを押し、「7 Webページを開く」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「7 Webページを開く」を選択する

2 URL入力操作をする

URLを直接入力する場合は

①「1 アドレス入力」を選択する

② URLを入力し、●（確定）を押す

入力履歴を利用する場合は

「3 入力履歴」を選択し、入力履歴一覧からURLを選択する

入力履歴を編集して利用する場合は

①「3 入力履歴」を選択する

② URLを反転表示する

③ ▭（メニュー）を押し、「1 アドレス編集」を選択する

④ URLを編集し、●（確定）を押す

補　足

●保存される入力履歴の件数は

最大20件まで保存され、20件を超えると古いものから消去されます。

●入力履歴を削除するには

① 入力履歴一覧でURLを反転表示する

② ▭（メニュー）を押し、「2 削除」を選択する

③「Yes」を選択する

Webページ表示中の操作

Webページ表示中は次のキーが利用できます。

キー	内容
↕	上下にスクロールする
←	ケータイモード：1つ前のページを表示する Smart-Fitモード／デスクトップモード：カーソルを左に移動する
→	ケータイモード：次のページへ進む Smart-Fitモード／デスクトップモード：カーソルを右に移動する
●	項目を選択する
▭（左ソフトキー）	1つ前のページを表示する
▭（右ソフトキー）	メニューを表示する
Web A/a	画面単位でスクロールする（進む）
Web A/a 1秒以上押す	ズーム（縮小）する
✉ 文字	画面単位でスクロールする（戻る）
✉ 文字 1秒以上押す	ズーム（拡大）する
終話	表示画面はそのままで通信を終了する

補　足

●メニューを使って次のページへ進むには

Webページ表示中に▭（メニュー）を押し、「進む」を選択します。

メ モ

■Webページ表示中のメニューについて

Webページ表示中に、メニューから次の操作ができます。

メニュー	内 容
ウィンドウメニュー	タブを使用して複数のWebページを切り替えて表示します（→P.113）。
再読込み	表示中のページを更新します（→P.114）。
ブックマーク	ブックマークの一覧表示や登録ができます（→P.117）。
Webページを開く	ホーム、アドレス入力、最後のアドレス、履歴を利用してWebページを表示できます。
ページ内操作	検索、翻訳、画像の保存、サウンドの再生などの操作をします。
ページメモ	ページメモの保存や一覧表示ができます（→P.119）。
ページ設定	文字サイズや文字コードの設定、ページの詳細情報の表示を行います。
オプション	Webオプションの設定ができます（→P.120）。

■Webページの電話番号、アドレス、URL利用について

ページ内に電話番号、メールアドレス、URLが含まれているときは、それらを利用してアドレス帳登録や発信、メール送信、Webアクセスなどができます。

操作のしかたは、メール内からの利用と同じです（→P.105）。

ページの先頭や末尾へジャンプする

表示中のページの先頭や末尾を表示します。

1 Webページ表示中に（メニュー）を押し、「6 ページ内操作」→「9 先頭へジャンプ」または「0 末尾へジャンプ」の順に選択する

タブを使って複数のページを切替表示する

タブを使用すると複数のWebページを同時に開き、切り替えて見ることができます。タブは3つまで開くことができます。

1 Webページ表示中に（メニュー）を押し、「1 ウィンドウメニュー」を選択する

2 タブ操作を行う

タブを切り替える場合は

「1 タブを選択する」を選択し、表示するタブを選択する

タブウィンドウを新規に作成する場合は

「2 新規に開く」を選択する

表示中のタブを閉じる場合は

「3 このタブを閉じる」を選択する

表示中のタブ以外のタブをすべて閉じる場合は

「4 他のタブを閉じる」を選択する

補 足

●フレームを使用しているウィンドウの分割を解除するには

① 表示したいウィンドウにカーソルを移動する

② （メニュー）を押し、「1 ウィンドウメニュー」→「5 Frame in」の順に選択する

表示中のページを更新する

表示中のページの内容を読み込んで更新します。

1 Webページ表示中に㊂(メニュー)を押し、「3再読込み」を選択する

検索する

表示中のページ内やインターネット全体をキーワードで検索します。

1 Webページ表示中に㊂(メニュー)を押し、「6ページ内操作」を選択する

2 検索操作をする

表示中のページ内を検索する場合は

①「1文字列検索」を選択し、◉(決定)を押す

② キーワードを入力する

③ 検索条件を選択する

④ ㊂(検索)を押す

⑤ 次の検索結果へ移動する場合は◉(次へ)を押す
(検索を中止する場合は㊀(中止)を押す)

インターネット全体から検索する場合は

①「2インターネット検索」を選択し、◉(決定)を押す

② キーワードを入力する

③ 検索エンジンを選択する

④ ㊂(検索)を押す

ご注意

●キーワードに該当する内容がないときは、「文字列が見つかりませんでした」と表示されます。

翻訳する

表示中のページの文章を翻訳します。英語→日本語、日本語→英語、韓国語→日本語、中国語→日本語の翻訳ができます。

1 Webページ表示中に㊂(メニュー)を押し、「6ページ内操作」→「3翻訳」の順に選択する

2 翻訳エンジンを選択する

3 翻訳方向を選択する

4 ㊂(翻訳)を押す

画像を保存する

ページ内の画像や背景画像のファイルをデータフォルダに保存します。

1 Webページ表示中に㊂(メニュー)を押し、「6ページ内操作」を選択する

2 保存操作をする

ページ内の画像を保存する場合は

①「4画像保存」を選択する

② 保存する画像を選択する

背景画像を保存する場合は

「7背景画像保存」を選択する

ご注意

●著作権で保護されている画像は保存できません。

サウンドを再生／保存する

ページ内にサウンドファイルがある場合、🔊が表示されます。表示中のページのサウンドファイルをデータフォルダに保存します。

1 **Webページ表示中㊂（メニュー）を押し、「6ページ内操作」→「8 BGサウンドリスト」を選択する**

2 **再生または保存操作をする**

サウンドを再生する場合は

再生するサウンドを反転表示し、◉（再生）を押す

サウンドを保存する場合は

保存するサウンドを反転表示し、㊂（保存）を押す

補　足

●**サウンドの音量を調節するには**

① Webページ表示中に㊂（メニュー）を押し、「6ページ内操作」→「6音量」の順に選択する

② ◉（決定）を押す

ご注意

●著作権で保護されているサウンドは保存できません。

ページ内の文字をコピーする

Webページの文章を、範囲を選択してコピーします。コピーした内容は文字入力画面で貼り付けることができます。

1 **Webページ表示中に㊂（メニュー）を押し、「6ページ内操作」→「5コピー」の順に選択する**

2 **コピーの始点を反転表示し、◉（確定）を押す**

3 **コピーの終点を反転表示し、◉（確定）を押す**

文字サイズや文字コードを設定する

ページ内の文字サイズを12dot（小）、16dot（中）、20dot（大）から選択して変更できます。また、文字が正しく表示されないとき、文字コードを設定できます。

［お買い上げ時］

■文字サイズ：中

■エンコード：Shift_JIS

1 **Webページ表示中に㊂（メニュー）を押し、「8ページ設定」を選択する**

2 **設定操作をする**

文字サイズを設定する場合は

「1文字サイズ」を選択し、サイズを選択する

文字コードを設定する場合は

「2エンコード」を選択し、文字コードを選択する

補　足

●**選択できる文字コードは**

Shift_JIS、EUC-JP、ISO-2022-JP、UTF-8、ISO-8859-1、US-ASCIIから選択できます。

ページの詳細情報を表示する

表示中のページの詳細情報を確認できます。

1 Webページ表示中に（メニュー）を押し、「8ページ設定」→「3プロパティ」の順に選択する

2 情報の表示操作をする

ページの情報を表示する場合は

「1ページプロパティ」を選択する

画像の情報を表示する場合は

「2画像プロパティ」を選択し、画像を選択する

SSL証明書の情報を表示する場合は

「3SSL証明書」を選択し、SSL証明書を選択する

補　足

●**SSL証明書とは**

SSL通信を行うサーバの正当性を認証する証明書です。

履歴の利用

表示したWebページのURLは履歴に保存され、次にアクセスするときに利用できます。

履歴からWebページを表示する

1 Webを押し、「5履歴」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「5履歴」を選択する

2 履歴一覧から表示する履歴を選択する

補　足

●**保存される履歴の件数は**

最大50件まで保存され、50件を超えると古いものから消去されます。

●**履歴のURLを確認するには**

① 履歴一覧で確認する履歴を反転表示する
② （メニュー）を押し、「1アドレス表示」を選択する

履歴を削除する

1 Webを押し、「5履歴」を選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「5履歴」を選択する

2 削除操作をする

1件ずつ削除する場合は

① 削除する履歴を反転表示する
② （メニュー）を押し、「2削除」を選択する
③「Yes」を選択する

全件削除する場合は

① （メニュー）を押し、「3全削除」を選択する
② 暗証番号を入力し、「Yes」を選択する

ブックマークの利用

よく利用するWebページのURLをブックマークに登録しておくと、簡単な操作でアクセスできます。

ブックマークを登録する

1 Webページ表示中に ⊡（メニュー）を押し、「4 ブックマーク」→「1 ブックマーク登録」の順に選択する

2 登録先のフォルダを選択する

補　足

●**登録できるブックマークの件数は**
最大200件まで登録できます。

ブックマークからWebページを表示する

1 Web A/a を押し、「3 ブックマーク」を選択する

メニューを使って操作する場合は

◉（メインメニュー）を押し、「WEB」→「3 ブックマーク」を選択する

2 登録先のフォルダを選択する

3 アクセスするブックマークを選択する

補　足

●**ブックマークのURLを確認するには**
① ブックマーク一覧で確認するブックマークを反転表示する
② ⊡（メニュー）を押し、「1 アドレス表示」を選択する

ブックマークのタイトルやアドレスを編集する

1 Web A/a を押し、「3 ブックマーク」を選択する

メニューを使って操作する場合は

◉（メインメニュー）を押し、「WEB」→「3 ブックマーク」を選択する

2 登録先のフォルダを選択する

3 編集するブックマークを反転表示する

4 ⊡（メニュー）を押し、「2 編集」を選択する

5 編集操作をする

タイトルを編集する場合は

「タイトル」を選択し、編集する

URLを編集する場合は

「アドレス」を選択し、編集する

6 ⊡（決定）を押す

補　足

●**タイトル／URLに設定できる文字数は**
タイトルは全角16文字（半角32文字）まで、URLは全角100文字（半角200文字）までです。

ブックマークフォルダ名を編集する

1 Web A/a を押し、「3 ブックマーク」を選択する

メニューを使って操作する場合は

◉（メインメニュー）を押し、「WEB」→「3 ブックマーク」を選択する

2 編集するフォルダを反転表示する

3 ⊡（メニュー）を押し、「1 フォルダ名編集」を選択する

4 フォルダ名を入力し、◉（確定）を押す

補　足

●フォルダ名に設定できる文字数は

全角16文字（半角32文字）までです。

ブックマークを削除する

1 Web A/a を押し、「3 ブックマーク」を選択する

メニューを使って操作する場合は

◉（メインメニュー）を押し、「WEB」→「3 ブックマーク」を選択する

2 フォルダを選択する

3 削除操作をする

1件ずつ削除する場合は

① 削除するブックマークを反転表示する
② ⊡（メニュー）を押し、「3 削除」を選択する
③「Yes」を選択する

一覧のブックマークをすべて削除する場合は

① ⊡（メニュー）を押し、「4 全削除」を選択する
② 暗証番号を入力し、「Yes」を選択する

補　足

●フォルダごと削除するには

① フォルダ一覧で削除するフォルダを反転表示する
② ⊡（メニュー）を押し、「2 フォルダ内全件削除」を選択する
③ 暗証番号を入力し、「Yes」を選択する

●すべてのブックマークを削除するには

① フォルダ一覧で ⊡（メニュー）を押し、「3 全件削除」を選択する
② 暗証番号を入力し、「Yes」を選択する

ページメモの利用

残しておきたいWebページは、ページメモに保存します。ページメモはWebページの内容をそのまま保存するので、あとで見直すとき通信を行いません。

ページメモに保存する

1 Webページ表示中に ⊡（メニュー）を押し、「7ページメモ」→「1ページメモ保存」の順に選択する

補　足

●**保存できるページメモの件数は**
最大10件まで登録できます。

ページメモを表示する

1 Web を押し、「6ページメモ」を選択する

メニューを使って操作する場合は
◉（メインメニュー）を押し、「WEB」→「6ページメモ」を選択する

2 表示するページメモを選択する

補　足

●**ページメモのURLを確認するには**
① ページメモ一覧で確認するページメモを反転表示する
② ⊡（メニュー）を押し、「1アドレス表示」を選択する

ご注意

●Webページの内容が更新されても、保存されているページメモには反映されません。

ページメモのタイトルを編集する

1 Web を押し、「6ページメモ」を選択する

メニューを使って操作する場合は
◉（メインメニュー）を押し、「WEB」→「6ページメモ」を選択する

2 編集するページメモを反転表示する

3 ⊡（メニュー）を押し、「2タイトル編集」を選択する

4 タイトルを編集する

ページメモを削除する

1 Web を押し、「6ページメモ」を選択する

メニューを使って操作する場合は
◉（メインメニュー）を押し、「WEB」→「6ページメモ」を選択する

2 削除操作をする

1件ずつ削除する場合は
① 削除するページメモを反転表示する
② ⊡（メニュー）を押し、「3削除」を選択する
③「Yes」を選択する

すべてのページメモを削除する場合は
① ⊡（メニュー）を押し、「4全削除」を選択する
② 暗証番号を入力し、「Yes」を選択する

ページメモを保護する

ページメモに保護を設定すると、ページメモの全削除操作で削除されないようにできます。

1 (Web A/a)を押し、「6ページメモ」を選択する

メニューを使って操作する場合は

(●)（メインメニュー）を押し、「WEB」→「6ページメモ」を選択する

2 保護設定または解除操作をする

保護を設定する場合は

① 保護するページメモを反転表示する

② (メニュー)（メニュー）を押し、「5保護／保護解除」を選択する

③「Yes」を選択する

保護を1件ずつ解除する場合は

① 解除するページメモを反転表示する

② (メニュー)（メニュー）を押し、「5保護／保護解除」を選択する

③「Yes」を選択する

すべての保護を解除する場合は

① (メニュー)（メニュー）を押し、「6保護全解除」を選択する

②「Yes」を選択する

Webオプションの設定

Webオプションの設定により、ブラウザの動作を必要に応じて変更します。

ホームのURLを設定する

WebページのURLを直接入力してホームに設定します。

1 (Web A/a)を押し、「8 Webオプション」→「1ホーム」→「1アドレス編集」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

(●)（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「1ホーム」→「1アドレス編集」の順に選択する

2 URLを入力し、(●)（確定）を押す

表示の設定をする

Webページの表示について次の項目が設定できます。

設定項目	内　容
JavaScript	Webページに埋め込まれたJavaScriptを利用するかどうかを設定します。
アニメーション	アニメーションを表示するかどうかを設定します。 「表示しない」を設定すると、アニメーションの1コマ目の画像が表示されます。
画像	画像を表示するかどうかを設定します。 「表示する」を設定すると、画像をすべて読み込んでから表示します。 「オンデマンド表示」を選択すると、読み込み終わった画像から順番に表示されます。
テーブル	Webページのテーブル（表）形式の表示を有効にするかどうかを設定します。
自動判別言語	優先する自動判別言語を「日本語」「西ヨーロッパ言語」から選択します。

［お買い上げ時］

■JavaScript：有効

■アニメーション：表示する

■画像：オンデマンド表示

■テーブル：有効

■自動判別言語：日本語

1 (Web A/a)を押し、「8 Webオプション」→「2 表示設定」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

(●)（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「2 表示設定」の順に選択する

2 表示設定の操作をする

JavaScriptを設定する場合は

「1 JavaScript」を選択し、設定を選択する

アニメーションの表示を設定する場合は

「2 アニメーション」を選択し、設定を選択する

画像の表示を設定する場合は

「3 画像」を選択し、設定を選択する

テーブルを設定する場合は

「4 テーブル」を選択し、設定を選択する

優先する自動判別言語を設定する場合は

「5 自動判別言語」を選択し、設定を選択する

BGMを設定する

WebページにBGMが設定されているBGMを再生するかどうかを設定します。

[お買い上げ時]
■BGM：再生する

1 Web を押し、「8 Webオプション」→「3 BGM」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「3 BGM」の順に選択する

2 設定を選択し、●（決定）を押す

表示モードを設定する

表示モードを「ケータイモード」「Smart-Fitモード」「デスクトップモード」から選択します。

[お買い上げ時]
■表示モード：ケータイモード

1 Web を押し、「8 Webオプション」→「4 表示モード」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「4 表示モード」の順に選択する

2 表示モードを選択し、●（決定）を押す

補　足

●表示モードについて（→P.110）

スクロールを設定する

Webページ表示中のスクロール幅を「1行」「3行」「5行」「全画面」から選択します。

[お買い上げ時]
■スクロール：3行

1 Web を押し、「8 Webオプション」→「5 スクロール」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「5 スクロール」の順に選択する

2 設定を選択し、●（決定）を押す

ズームを設定する

Webページの表示倍率を設定します。

[お買い上げ時]
■ズーム：100%

1 Web を押し、「8 Webオプション」→「6 ズーム」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「6 ズーム」の順に選択する

2 設定を選択し、●（決定）を押す

補　足

●**設定できる表示倍率は**
25%、50%、75%、90%、100%、110%、125%、150%、200%から選択できます。

HTTPの設定をする

セキュリティやHTTPの機能に関する項目を設定できます。

キャッシュを設定する

キャッシュにはWebページの内容が一時的に保存されます。キャッシュモードの設定で、同じWebページを表示したときネットワークとキャッシュのどちらを優先的に表示するかを設定できます。

［お買い上げ時］
■キャッシュモード：ネットワーク優先
■Diskキャッシュ使用：使用する

1 Webを押し、「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「1 キャッシュ」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は
●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「1 キャッシュ」の順に選択する

2 キャッシュの設定操作をする

キャッシュモードを設定する場合は
「1 キャッシュモード」を選択し、設定を選択する

Diskキャッシュの使用を設定する場合は
「2 Diskキャッシュ使用」を選択し、設定を選択する

Diskキャッシュを削除する場合は
「3 Diskキャッシュ削除」を選択し、「Yes」を選択する

Cookieを設定する

CookieはWebページの作成者が利用者を識別するために使用するデータで、WS009KEに自動的に保存されます。CookieモードでCookieの保存を受け付けるかどうかを設定できます。

［お買い上げ時］
■Cookieモード：受信する

1 Webを押し、「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「2 Cookie」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は
●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「2 Cookie」の順に選択する

2 Cookieの設定操作をする

Cookieモードを設定する場合は
「1 Cookieモード」を選択し、設定を選択する

Cookieを削除する場合は
「2 Cookie削除」を選択し、「Yes」を選択する

リフレッシュ回数を設定する

リフレッシュ回数の制限を設定します。

[お買い上げ時]
■最大リフレッシュ回数：無制限

1 Web A/a を押し、「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「3 最大リフレッシュ回数」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

◉（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「3 最大リフレッシュ回数」の順に選択する

2 設定を選択し、◉（決定）を押す

補　足

●**設定できる最大リフレッシュ回数は**
0回、1回、5回、無制限から選択できます。

●**リフレッシュとは**
Webページ表示中に別のWebページ表示に自動的に切り替えるHTTPの機能です。

ご注意

●ケータイモードでは、最大リフレッシュ回数を変更できません。

リダイレクト回数を設定する

リダイレクト回数の制限を設定します。

[お買い上げ時]
■最大リダイレクト回数：無制限

1 Web A/a を押し、「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「4 最大リダイレクト回数」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

◉（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「4 最大リダイレクト回数」の順に選択する

2 設定を選択し、◉（決定）を押す

補　足

●**設定できる最大リダイレクト回数は**
0回、1回、5回、無制限から選択できます。

●**リダイレクトとは**
別のURLに転送するHTTPの機能です。

ポップアップブロックを設定する

ポップアップブロックを使用するかどうかを設定します。

[お買い上げ時]

■ポップアップブロック：使用する

1 Web A/a を押し、「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「5 ポップアップブロック」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「5 ポップアップブロック」の順に選択する

2 設定を選択し、●（決定）を押す

補　足

●**ポップアップブロックとは**
Webページの表示で別ウィンドウが自動的に表示されるのを禁止する機能です。

認証データの保存を設定する

入力したアカウントとパスワードを保存するかどうかを設定します。保存した場合は次回入力するときの初期値になります。

[お買い上げ時]

■認証データ：有効

1 Web A/a を押し、「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「6 認証データ」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「6 認証データ」の順に選択する

2 設定を選択し、●（決定）を押す

ユーザエージェントを設定する

ユーザエージェントの設定を「WILLCOM」または「NetFrontV3.3」から選択します。

[お買い上げ時]

■ユーザエージェント（ケータイモード以外）：NetFrontV3.3

1 Web A/a を押し、「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「7 ユーザエージェント」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「7 HTTP設定」→「7 ユーザエージェント」の順に選択する

2 設定を選択する

ご注意

●ケータイモードでは、ユーザエージェントを変更できません。

証明書を表示する

WS009KEにあらかじめ登録されている証明書を確認したり、証明書の有効／無効を設定できます。

1 Web/A/a を押し、「8 Webオプション」→「8 証明書」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「8 証明書」の順に選択する

2 証明書の表示操作をする

ルート証明書を表示する場合は

①「1 ルート証明書」を選択する

② 表示するルート証明書を選択する

CA証明書を表示する場合は

①「2 CA証明書」を選択する

② 表示するCA証明書を選択する

3 証明書の有効／無効を設定する場合は ▭（メニュー）を押し、「有効」または「無効」を選択する

設定を確認する

Webオプションの設定内容を確認します。

1 Web/A/a を押し、「8 Webオプション」→「9 設定確認」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

●（メインメニュー）を押し、「WEB」→「8 Webオプション」→「9 設定確認」の順に選択する

ダイヤルアップ接続の設定

インターネット接続やEメール送受信のダイヤルアップ接続先を設定します。接続先はCLUB AIR-EDGEを含む3件まで登録でき、必要に応じて切り替えて使用します。各接続先に設定できる項目は次のとおりです。

項目		内容
接続先名称		接続先を識別するための任意の名前を設定します。 全角8文字（半角16文字）まで
接続先電話番号		プロバイダから指定されたアクセスポイントの番号を設定します。 32桁まで
ユーザID		接続に使用するユーザID（ログイン名）を設定します。 半角64文字まで
パスワード		接続に使用するパスワードを設定します。 半角128文字まで
料金分計		「分計する」「分計しない」から選択します。
ワンタイムパスワード		「利用する」「利用しない」から選択します。
詳細設定	IPアドレス自動取得	「取得する」「取得しない」から選択します。
	IPアドレス	IPアドレスを自動取得しない場合に入力します。
	DNS自動取得	「取得する」「取得しない」から選択します。
	プライマリDNS	DNSを自動取得しない場合に入力します。
	セカンダリDNS	
プロキシ設定	プロキシ利用	「利用する」「利用しない」から選択します。
	プロキシサーバー名	プロキシを利用する場合に入力します。 プロキシサーバー名：半角64文字まで プロキシポート番号：5桁まで
	プロキシポート番号	
	プロキシ認証	「認証する」「認証しない」から選択します。
	プロキシユーザー名	プロキシ認証をする場合に入力します。 プロキシユーザー名：半角64文字まで プロキシパスワード：半角128文字まで
	プロキシパスワード	

接続先を設定する

ご契約のプロバイダの情報を接続先に設定します。CLUB AIR-EDGEは、「料金分計」の設定のみ変更できます。

［お買い上げ時］
■料金分計：分計しない
■ワンタイムパスワード：利用しない
■IPアドレス自動取得：取得する
■DNS自動取得：取得する
■プロキシ利用：利用しない
■プロキシ認証：認証しない

1 (Web A/a)を押し、「9 ダイヤルアップ設定」→「2 接続先設定」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

(●)（メインメニュー）を押し、「WEB」→「9 ダイヤルアップ設定」→「2 接続先設定」の順に選択する
または
(●)（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「5 通信設定」→「2 ダイヤルアップ接続先設定」の順に選択する

2 設定する接続先を選択し、設定操作をする

CLUB AIR-EDGEの設定を変更する場合は

「1 CLUB AIR-EDGE」を選択する

任意の接続先を設定する場合は

①「2 接続先2」または「3 接続先3」を選択する
②「1 接続先名称」を選択し、わかりやすい名前を入力する
（ここで入力した内容が「接続先2」、「接続先3」に代わって表示される）
③「2 接続先電話番号」を選択し、アクセスポイントの電話番号を入力する
④「3 ユーザID」を選択し、ユーザIDを入力する
⑤「4 パスワード」を選択し、パスワードを入力する

3 必要に応じて項目を選択し、設定操作をする

料金分計サービスを利用する場合は

「5 料金分計」を選択し、設定を選択する

ワンタイムパスワードを設定する場合は

「6 ワンタイムパスワード」を選択し、設定を選択する

詳細を設定する場合は

①「7 詳細設定」を選択する
② 項目を選択し、プロバイダから指定された内容を設定する

プロキシを設定する場合は

①「8 プロキシ設定」を選択する
② 項目を選択し、プロバイダから指定された内容を設定する

4 (□)（登録）を押す

接続先の設定をリセットする

接続先の設定をお買い上げ時の状態に戻します。CLUB AIR-EDGEはリセットできません。

1 (Web A/a)を押し、「9 ダイヤルアップ設定」→「2 接続先設定」の順に選択する

メニューを使って操作する場合は

(●)（メインメニュー）を押し、「WEB」→「9 ダイヤルアップ設定」→「2 接続先設定」の順に選択する
または
(●)（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「5 通信設定」→「2 ダイヤルアップ接続先設定」の順に選択する

2 リセットする接続先を反転表示し、(□)（リセット）を押す

3 「はい」を選択する

インターネットの接続先を選択する

CLUB AIR-EDGEと追加設定した接続先の中から、インターネット接続に使用する接続先を選択します。

［お買い上げ時］
■接続先設定：CLUB AIR-EDGE

1 **(Web A/a)を押し、「9 ダイヤルアップ設定」→「1 ダイヤルアップ接続先」の順に選択する**

メニューを使って操作する場合は

(●)（メインメニュー）を押し、「WEB」→「9 ダイヤルアップ設定」→「1 ダイヤルアップ接続先」の順に選択する

2 **接続先を選択する**

Web

データフォルダ

データフォルダについて

データフォルダは、Webでダウンロードしたデータや受信したEメールに添付されていたデータなどをファイルとして保存し、管理する機能です。

ファイルは繰り返し再生して楽しんだり、各種の画面や着信音などとして利用したりできます。また、Eメールに添付して送信することもできます。

データフォルダに保存できる容量は最大1.5Mバイト（1件では最大350Kバイト）です。

ご注意

- データフォルダに保存したデータは、故障や修理、その他取り扱いによって変化または消失することがあります。なお、故障や修理が原因でデータが変化または消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- Webからダウンロードしたデータには、データフォルダに保存できないものや、Eメールに添付して送信できないものがあります。

補　足

- **データフォルダの容量を確認するには**
  （→P.134）
- **保存容量がいっぱいになったときは**
  それ以上保存できなくなります。不要なファイルを消去してください（→P.133、135）。

フォルダの種類

データフォルダには「画像データ」「サウンドデータ」「アドレス帳データ」「その他データ」の4種類のフォルダが用意されています。データは種類に応じて各フォルダに振り分けられ、ファイルとして保存されます。

すべてのファイルを一覧表示で確認したいときは「全データ」を表示します。

フォルダ	表示されるファイル（拡張子）
全データ	データフォルダ内のすべてのファイルを表示
画像データ	画像（jpg、jpeg、gif、png、bmp）
サウンドデータ	サウンド（mid、midi、dxm）
アドレス帳データ	vCard（vcf）
その他データ	テキスト、上記以外のファイル（txt、上記以外の拡張子）

ファイルの操作

ファイルを表示または再生して内容を確認できます。また、メニューを使った各種の操作ができます。

ファイルを表示／再生する

1 ◉(メインメニュー)を押し、「データフォルダ」を選択する

2 フォルダを選択する

3 一覧画面でファイルを反転表示し、◉(表示／再生)を押す

表示しきれない画像を上下左右にスクロールする場合は

画像の全画面表示中画面で ✥ を押す

画像をディスプレイいっぱいに表示させる場合は

① 画像の表示中画面で ◉(全画面)を押す

② 元の表示に戻るときは、CLR または ◉ を押す

サウンドを停止する場合は

再生中画面で ◉(停止)を押す

音量を調節する場合は

サウンドの再生中画面で ⇕ を押す

一覧画面に戻る場合は

表示／再生中画面で CLR を押す

ご注意

- ●画像データを動画として再生することはできません。
- ●データの形式によっては、表示／再生できない場合があります。

ファイル名を編集する

1 ◉(メインメニュー)を押し、「データフォルダ」を選択する

2 フォルダを選択する

3 一覧画面でファイルを反転表示する

4 ⊡(メニュー)を押し、「2ファイル名編集」を選択する

5 ファイル名を編集する

ファイルをEメールに添付する

ファイルを添付したEメールを新規作成します。

1 ◉(メインメニュー)を押し、「データフォルダ」を選択する

2 フォルダを選択する

3 一覧画面でファイルを反転表示する

4 ⊡(メニュー)を押し、「3Eメールへ添付」を選択する

5 宛先などを指定して送信する

ファイルの詳細を確認する

ファイルサイズ、各種機能への登録状況、著作権の有無、メール添付が可能かどうか、保存年月日などの情報を確認できます。

1 ◉(メインメニュー)を押し、「データフォルダ」を選択する

2 フォルダを選択する

3 一覧画面でファイルを反転表示する

4 ⊟(メニュー)を押し、「4 詳細表示」を選択する

画像ファイルの表示方法を切り替える

画像データの一覧画面を、サムネイル表示(画像を使用)またはリスト表示(ファイル名を使用)に切り替えることができます。

[お買い上げ時]

■サムネイル表示

1 ◉(メインメニュー)を押し、「データフォルダ」を選択する

2 「画像データ」フォルダを選択する

3 ⊟(メニュー)を押し、「5 表示切替」を選択する

4 設定を選択する

サウンドファイルのリピート再生を設定する

サウンドファイルを、停止操作を行うまでリピート再生するかどうかを設定できます。

[お買い上げ時]

■リピートあり

1 ◉(メインメニュー)を押し、「データフォルダ」を選択する

2 「サウンドデータ」フォルダを選択する

3 ⊟(メニュー)を押し、「6 リピート設定」を選択する

4 設定を選択する

ファイルを消去する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「データフォルダ」を選択する

2 フォルダを選択する

3 一覧画面でファイルを反転表示する

4 ⊡（メニュー）を押し、「7 消去」を選択する

5 項目を選択し、消去操作をする

ファイルを1件消去する場合は

「1 1件消去」を選択し、「はい」を選択する

複数のファイルを選択して消去する場合は

① 「2 選択消去」を選択する
② 消去するデータを選択してチェックマークを付ける操作を繰り返す
③ ⊡（消去）を押し、「はい」を選択する

同一フォルダ内の全ファイルを消去する場合は

① 「3 全件消去」を選択する
② 暗証番号を入力し、「はい」を選択する

補　足

●**利用中のファイルが消去の対象に含まれていたときは**
画面や着信音などに設定されているファイルを消去しようとしたときや、消去の対象に利用中のファイルが含まれていた場合は、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択するとファイルが消去され、その設定はお買い上げ時の設定に戻ります。

●**ファイルを一括消去するには**
複数のフォルダや、全フォルダ内のファイルをまとめて消去できます（→P.135）。

画像ファイルの利用

「画像データ」フォルダ内のファイルを、待受画面の壁紙に登録したり、電話の発着信中画面に表示させる画像として利用することができます。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「データフォルダ」を選択する

2 「画像データ」フォルダを選択する

3 一覧画面でファイルを反転表示する

4 ⊡（メニュー）を押し、「1 登録」を選択する

5 登録先を選択する

ご注意

●画像ファイルを壁紙等に登録した後でファイル名を変更すると、壁紙等はお買い上げ時の設定に戻ります。

サウンドファイルの利用

「サウンドデータ」フォルダ内のファイルを着信音や保留音などに設定できます。

1 ◉(メインメニュー)を押し、「データフォルダ」を選択する

2 「サウンドデータ」フォルダを選択する

3 一覧画面でファイルを反転表示する

4 ⊡(メニュー)を押し、「1 登録」を選択する

5 登録先を選択する

ご注意

●サウンドファイルを着信音等に登録した後でファイル名を変更すると、着信音等はお買い上げ時の設定に戻ります。

フォルダの管理

データフォルダの容量を表示する

各フォルダの使用容量と保存されているファイルの件数を確認できます。

1 ◉(メインメニュー)を押し、「データフォルダ」を選択する

2 ⊡(メニュー)を押し、「1 フォルダ使用状況」を選択する

フォルダ内のファイルを一括消去する

1つ、複数、またはすべてのフォルダに含まれるファイルを、まとめて消去できます。

1 ◉(メインメニュー)を押し、「データフォルダ」を選択する

特定のフォルダ内のファイルを一括消去する場合は

ファイルを一括消去するフォルダを反転表示する

2 ⊡(メニュー)を押し、「2 フォルダ消去」を選択する

3 暗証番号を入力する

4 消去操作をする

特定のフォルダ内のファイルを一括消去する場合は

「1 フォルダ内消去」を選択し、「はい」を選択する

複数のフォルダ内のファイルを消去する場合は

①「2 フォルダ選択消去」を選択する
② 消去するデータを選択してチェックマークを付ける操作を繰り返す
③ ⊡(消去)を押し、「はい」を選択する

全フォルダ内の全ファイルを消去する場合は

「3 フォルダ全消去」を選択し、「はい」を選択する

補　足

●利用中のファイルが消去の対象に含まれていたときは

消去の対象に、画面や着信音などに設定されているファイルが含まれていた場合は、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択するとファイルが消去され、その設定はお買い上げ時の設定に戻ります。

音・表示・照明の設定

着信音の設定

着信メロディを設定する

電話の着信や、Eメール、ライトメールの受信をお知らせするメロディを設定します。

［お買い上げ時］
■電話着信音：着信音1
■Eメール受信音：メール着信音1
■ライトメール受信音：メール着信音2

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❶音設定」→「❶着信音」の順に選択する

2 項目を選択し、「❶着信メロディ」を選択する

3 設定操作をする

固定サウンドから選ぶ場合は

「❶固定サウンド」を選択し、メロディを選択する

データフォルダから選ぶ場合は

「❷データフォルダ」を選択し、メロディを選択する

補　足

●**メロディを確認するには**
メロディの選択画面で⊟（再生）を押します。

着信音量を設定する

電話の着信や、Eメール、ライトメールの受信をお知らせするメロディの音量を設定します。

［お買い上げ時］
■すべて　レベル：3

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❶音設定」→「❶着信音」の順に選択する

2 項目を選択し、「❷音量」を選択する

3 ◎を押して音量を設定し、◉（確定）を押す

補　足

●**音でのお知らせをしないようにするには**
音量を「OFF」に設定します。

ご注意

●データフォルダからメロディを選択した後でデータフォルダのファイル名を変更すると、着信音等はお買い上げ時の設定に戻ります。

●着信音量を「OFF」に設定している場合、本機を充電器にセットして充電している時に着信すると、音量1で着信音が鳴ります。

バイブを設定する

電話の着信や、Eメール、ライトメールの受信を振動でお知らせするバイブを設定します。

［お買い上げ時］
■電話着信音：パターン1
■Eメール受信音：パターン1
■ライトメール受信音：パターン1

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❶音設定」→「❶着信音」の順に選択する

2 項目を選択し、「❸バイブ」を選択する

3 設定を選択する

補　足

●**バイブでのお知らせをしないようにするには**
操作3で「❻OFF」を選択します。

ご注意

●本機を充電器にセットして充電しているときは、バイブが動作しません。着信音の設定に従って音のみでお知らせします。

メール受信時の鳴動時間を設定する

Eメール、ライトメール受信時に受信音やバイブでお知らせする秒数を設定できます。

［お買い上げ時］
■Eメール受信音：5秒
■ライトメール受信音：5秒

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❶音設定」→「❶着信音」の順に選択する

2 項目を選択し、「❹鳴動時間」を選択する

3 設定を選択する

効果音の設定

次の効果音を鳴らすかどうかを設定できます。

・キーを押したときの音（キー確認音）

・登録や設定の完了音、エラー音（成功／エラー音）

・通話中に電波状態が悪くなったときや、電池切れになりそうなときにお知らせする音（圏外／充電警告音）

・ライトメールの送信完了をお知らせする音（送達確認音）

・電源を入れたときの音（ウェイクアップトーン）

［お買い上げ時］
■キー確認音：鳴動しない
■成功／エラー音：鳴動する
■圏外／充電警告音：鳴動する
■送達確認音：鳴動する
■ウェイクアップトーン：鳴動する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❶音設定」→「❷効果音」の順に選択する

2 項目を選択する

3 設定を選択する

補足

●ウェイクアップトーンの音量は
「鳴動する」に設定しているときの音量は、電話着信音量に従います。電話着信音量が「OFF」の場合は、最小音量で鳴動します。

保留音の設定

通話を保留にしているときに相手に流すメロディを設定します。

［お買い上げ時］
■カノン

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❶音設定」→「❸保留音」の順に選択する

2 設定操作をする

保留音を固定サウンドから選ぶ場合は
①「❶固定サウンド」を選択する
② サウンドを選択する

保留音をデータフォルダから選ぶ場合は
①「❷データフォルダ」を選択する
② サウンドを選択する

保留音を流さないようにする場合は
「❸なし」を選択する

表示の設定

壁紙を設定する

待受画面に表示させる壁紙を設定できます。

［お買い上げ時］
■豆富（とうふ）

1 ◉(メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❷表示設定」→「❶壁紙」の順に選択する

2 設定操作をする

固定色から選ぶ場合は
「❶固定色」を選択し、色を選択する

データフォルダから選ぶ場合は
「❷データフォルダ」を選択し、画像を選択する

画像を表示しないようにする場合は
「❸なし」を選択する

補　足

●**画像を確認するには**
画像の選択画面で⊡(再生）を押します。

ご注意

●待受中時計表示が「時計2」または「カレンダー2」に設定されている場合は、壁紙は表示されません。
●データフォルダから画像を選択した後でデータフォルダのファイル名を変更すると、壁紙等はお買い上げ時の設定に戻ります。

発着信時のアニメーションを設定する

電話の発着信中に表示させるアニメーションを設定できます。

［お買い上げ時］
■発信画面：固定画像
■着信画面：固定画像

1 ◉(メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❷表示設定」→「❷アニメーション」の順に選択する

2 項目を選択する

3 設定操作をする

固定画像を設定する場合は
「❶固定画像」を選択する

データフォルダから選ぶ場合は
「❷データフォルダ」を選択し、画像を選択する

アニメーションを表示しないようにする場合は
「❸なし」を選択する

選択色を設定する

選択色（文字入力画面のカーソルや反転表示項目の色）を、12色の中から選択できます。

［お買い上げ時］
■羊羹（ようかん）

1 **◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「2 表示設定」→「3 選択色」の順に選択する**

2 **設定を選択する**

文字の大きさを設定する

文字の大きさを3種類から選択できます。メール画面、Web画面、その他の画面（メニューやアドレス帳など）のそれぞれについて設定できます。

［お買い上げ時］
■中

1 **◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「2 表示設定」→「5 文字サイズ」の順に選択する**

2 **項目を選択する**

3 **設定を選択する**

照明の設定

画面ライトの明るさや点灯時間を設定する

画面ライトの明るさを設定する

画面ライトの明るさを5段階または「微点灯」から選択できます。メール画面、Web画面、その他の画面（メニューやアドレス帳など）のそれぞれについて設定できます。

［お買い上げ時］
■すべて　レベル3

1 **◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「3 照明設定」→「1 画面ライト」→「1 明るさ」の順に選択する**

2 **項目を選択する**

3 **設定を選択する**

補　足

●微点灯とは
ごく弱い画面ライトです。画面ライトの明るさをどのレベルに設定した場合も、点灯時間で設定されている時間が経過すると微点灯の状態になります。

画面ライトの点灯時間を設定する

画面ライトを微点灯に切り替えるまでの時間を設定できます。メール画面、Web画面、その他の画面（メニューやアドレス帳など）のそれぞれについて設定できます。

［お買い上げ時］

■メール：30秒

■Web：30秒

■メニュー／その他：30秒

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❸ 照明設定」→「❶ 画面ライト」→「❷ 点灯時間」の順に選択する

2 項目を選択する

3 設定を選択する

微点灯に切り替わらないように設定する場合は

「❼常時点灯」を選択する

補　足

●**設定した時間が経過すると**

操作をしないまま点灯時間が経過すると、微点灯に切り替わります。さらに節電画面移行時間で設定されている時間が経過すると、画面ライトが消灯します。

●**「常時点灯」に設定すると**

微点灯にならず、明るく点灯している状態が続き、節電画面へ移行しません。

節電画面への移行を設定する

何も操作をしなかったときに節電画面（画面ライトが消灯した状態）に移行するまでの時間を設定できます。画面ライトが消灯しないように設定することもできます。

［お買い上げ時］

■1分

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❸ 照明設定」→「❶ 画面ライト」→「❸ 節電画面移行時間」の順に選択する

2 設定を選択する

節電画面にならないように設定する場合は

「❻常時点灯」を選択する

補　足

●**節電画面状態のときに画面ライトを点灯させるには**

いずれかのキーを押します。この場合、画面ライトが点灯するだけで、通常のキー操作時の動作（待受中に◉を押すとメニュー画面が表示されるなど）にはなりません。

ただし、通話中は節電画面状態でも通常のキーの動作となります。通話中に（終話キー）を押した場合は、通話終了となりますのでご注意ください。

キーライトのON／OFFを切り替える

キーの照明を点灯させるかどうかを設定できます。

［お買い上げ時］

■ON

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「3 照明設定」→「2 キーライト」の順に選択する

2 設定を選択する

補　足

●**「ON」に設定すると**

キーを押したときにキーライトが点灯します。キー操作をしないまま、画面ライトの点灯時間で設定されている時間が経過すると、消灯します。

イルミネーションを設定する

不在着信があったときやアラーム起動時など、各種の状態を、背面の充電ランプの点滅で確認できます。点滅パターンは、状態別に設定できます。イルミネーション表示を行わないように設定することもできます。

［お買い上げ時］

■電話発信／通話中：OFF
■電話着信中：パターン7
■Eメール受信：パターン7
■ライトメール受信：パターン7
■Web接続中：OFF
■アラーム：パターン7
■スケジュール：パターン7
■未読／不在着信あり：OFF

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「3 照明設定」→「3 イルミネーション」の順に選択する

2 項目を選択する

3 設定を選択する

ご注意

●未読／不在着信ありのイルミネーションは、ON／OFFの切り替えのみが可能です。点滅パターンは変更できません。

アラーム・スケジュール

アラームの利用

本機をアラームとして利用できます。

時刻だけ入力して手軽にセットできる簡単アラームと、曜日や時刻などの組み合わせを登録しておき、必要に応じてON／OFFを切り替えられる通常のアラームの2つの使いかたがあります。

「ON」になっているアラームがあるときは、画面に が表示されます。アラーム音を止めるか、アラームを「OFF」に切り替えると、アイコンが消えます。

簡単アラームを利用する

アラーム時刻を指定するだけの、手軽なアラームです。

1 ダイヤルキーで時刻（24時間制）を入力し、 を押す

補　足

●時刻の入力方法は

「0000」～「2359」の4桁の数字を入力します。たとえば、午後3時半にセットする場合は「1530」と入力します。

●簡単アラームの内容を編集するには

簡単アラームの内容を変更する場合は、次のように操作します。

① （メインメニュー）を押し、「アラーム」を選択する

② を押し、「20」番を選択する

③ 項目を選択し、設定操作をする（→P.146）

④ （登録）を押す

メ　モ

■アラームの動作について

簡単アラームの動作やアラームの停止操作などは、通常のアラームと同じです。「アラーム起動時の操作」（→P.148）を参照してください。

アラームを利用する

アラームを起動させる時刻やアラーム音の組み合わせを、最大20件登録できます。毎朝同じ時刻に鳴るように登録したり、曜日別に異なる時刻やアラーム音を登録しておいたりできます。

アラームを登録すると、「ON」にセットされます。

アラームを登録する

アラームの内容を登録します。

［お買い上げ時］

■繰り返し設定：毎日
■アラーム時刻：00:00
■アラーム音：アラーム音2
■アラーム音量：レベル:3
■バイブ：パターン2
■連続アラーム：連続しない
■鳴動時間：1分
■アラーム画像：固定画像

1 （メインメニュー）を押し、「アラーム」を選択する

2 登録先を選択する

3 項目を選択し、設定操作をする

毎日／月ー金／土、日の起動を設定する場合は

① （繰り返し設定）を選択する

② 設定を選択する

特定の曜日の起動を設定する場合は

①「5 曜日選択」を選択する

② 指定する曜日を選択してチェックマークを付ける

③ （確定）を押す

時刻を設定する場合は

① （時刻）を選択し、時刻（4桁）を入力する

② （確定）を押す

アラーム音を設定する場合は

① (サウンド名)→「1固定サウンド」または「2データフォルダ」の順に選択する

② サウンドを選択する

アラーム音の音量を設定する場合は

① (音量)を選択する

② を押して音量を設定し、(確定)を押す

バイブを設定する場合は

① (バイブ)を選択する

② パターンまたは「6OFF」を選択する

5分おきに5回鳴る連続アラームを設定する場合は

(連続動作)を選択し、設定を選択する

鳴動の長さを設定する場合は

① (鳴動時間)を選択し、時間(1〜5分)を入力する

② (確定)を押す

アラーム画面を設定する場合は

① (画面)→「1固定画像」または「2データフォルダ」の順に選択する

② 画像を選択する

4 (登録)を押す

補　足

●**アラームの設定を編集するには**

① (メインメニュー)を押し、「アラーム」を選択する

② 編集するアラームを選択する

③ 操作3〜4を行う

アラームのON/OFFを切り替える

アラームをONにすると、待受画面に が表示されます。

[お買い上げ時]

■OFF

1 (メインメニュー)を押し、「アラーム」を選択する

2 設定を切り替えるアラームを反転表示し、(開始/停止)を押す

アラーム起動時の操作

アラーム時刻になると、登録内容に従ってアラームが起動します。アラームの停止操作を行わなかった場合は、設定されている鳴動時間の経過後、自動的に止まり、「未確認アラームあり」のお知らせが表示されます。

アラームを停止する

1 アラーム動作中に、いずれかのキーを押す

連続アラームを解除する

連続アラームが設定されている場合、アラーム停止操作をしたり停止操作をしないまま鳴動時間が経過したりすると、アラーム動作が停止しますが、5分後に再びアラームが鳴動します（最大5回）。

連続アラームを解除するには、次のように操作します。

1 アラーム鳴動中に CLR マナー を押す

2 「はい」を選択する

メ モ

■アラームとタイマーが同時に起動したときは

タイマー音鳴動後、「未確認アラームあり」のお知らせが表示されます。

■アラームとスケジュールアラームが同時に起動したときは

アラーム音鳴動後、「未確認スケジュールあり」のお知らせが表示されます。

■メールや基本設定など他の操作を行っているときや、待受画面以外の表示のときは

アラーム音が鳴りません。待受画面に戻ったときに「未確認アラームあり」のお知らせが表示されます。

スケジュールの利用

本機のカレンダーにスケジュールや個人的な記念日などを登録し、予定を管理するツールとして使用できます。

カレンダーを操作する

スケジュールを登録したり確認したりするときは、カレンダーを表示させます。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する

カレンダー画面

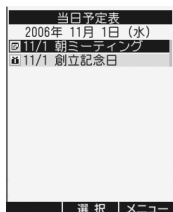
カーソルを上／下／左／右の日付に移動する場合は

◎、◎、◎、◎のいずれかを押す

前月／翌月のカレンダーを表示する場合は

✉または(Web)を押す

特定の1日の予定を確認する場合は

日付を選択する

当日予定表画面

メ モ

■カレンダー画面の見かた

マークの見かたは次のとおりです。

マーク	内　容
アンダーライン（日付の下）	カーソル位置
反転	本日
濃いグレー	土曜日、日曜日、祝日
■（日付の右下）	スケジュールの登録あり（記念日、スケジュール、ToDoのいずれか）

■カレンダー画面／当日予定画面のメニューについて

⊡（メニュー）を押すと、次の操作ができます。

メニュー	内　容
新規登録	スケジュール、記念日、ToDoを登録します（→P.150、151、152）。
編集＊2	反転表示中の予定を編集します（→P.154）。
消去＊1	登録内容を消去します（→P.154）。
1日消去＊2	表示されている1日分の予定を消去します（→P.154）。
登録件数表示	種別ごと、および合計の登録件数を確認します（→P.155）。
一覧表示＊1	登録内容を、一覧画面で確認します（→P.153）。

＊1　カレンダー画面でのみ表示
＊2　当日予定表画面でのみ表示

スケジュールを登録する

スケジュールは、記念日とToDoを合わせて100件まで登録できます。アラームを設定すると、設定した時刻にアラーム音や画面の表示でお知らせします。繰り返しを設定すると、毎月の同じ日付や特定の曜日などにまとめて登録できます。第三者に見られないようにシークレットを設定することもできます。

1 (メインメニュー)を押し、「スケジュール」を選択する

2 、、のいずれかを押して、登録する日付にカーソルを移動する

3 (メニュー)を押し、「1新規登録」→「2スケジュール」の順に選択する

4 項目を選択し、設定操作をする

開始日時を設定する場合は

① (開始日付時刻)を選択し、年月日と時刻を入力する

② (確定)を押す

終了日時を設定する場合は

① (終了日付時刻)を選択し、年月日と時刻を入力する

② (確定)を押す

スケジュールの分類を設定する場合は

(分類)を選択し、設定を選択する

タイトルを設定する場合は

(タイトル)を選択し、タイトル(全角20文字／半角40文字まで)を入力する

内容を設定する場合は

(内容)を選択し、内容(全角40文字／半角80文字まで)を入力する

場所を設定する場合は

(場所)を選択し、場所(全角20文字／半角40文字まで)を入力する

繰り返しの周期を設定する場合は

(繰り返し設定)を選択し、設定を選択する

繰り返しの回数を設定する場合は

① (繰り返し回数)を選択し、回数を入力する

② (確定)を押す

スケジュールアラームを設定する場合は

① (アラーム)を選択する

② 項目を選択し、設定操作を行う(→P.146)

シークレットを設定する場合は

(シークレット)を選択し、設定を選択する

保護を設定する場合は

(保護)を選択し、設定を選択する

5 (登録)を押す

補　足

●**「シークレットする」を設定したスケジュールは**
シークレットモード(→P.82)を「表示しない」に設定すると、表示したり、消去したりできなくなります。

●**「保護する」を設定したスケジュールは**
設定を「保護しない」に変更しないかぎり、消去されません。

●**スケジュール登録の必須項目は**
タイトルのみです。その他の項目を登録しなかった場合は、お買い上げ時の設定が登録されます。

スケジュールアラーム起動時の操作

アラーム時刻になると、登録内容に従ってアラームが起動します。アラームの停止操作を行わなかった場合は、設定されている鳴動時間の経過後、自動的に止まり、「未確認スケジュールあり」のお知らせが表示されます。

アラームを停止する

1 アラーム動作中に、いずれかのキーを押す

連続アラームを解除する

連続アラームが設定されている場合、アラーム停止操作をしたり停止操作をしないまま鳴動時間が経過したりすると、アラーム動作が停止しますが、5分後に再びアラームが鳴動します（最大5回）。

連続アラームを解除するには、次のように操作します。

1 アラーム鳴動中に（CLR マナー）を押す

2 「はい」を選択する

メ モ

■スケジュールアラームとタイマーが同時に起動したときは

タイマー音鳴動後、「未確認スケジュールあり」のお知らせが表示されます。

■発着信中や通話中にスケジュールアラーム時刻になったときは

発着信中や音声通話中、データの送受信はアラーム音が鳴りません。待受画面に戻ったときに、「未確認スケジュールあり」のお知らせを表示で通知します。

■メールや基本設定など他の操作を行っているときや、待受画面以外の表示のときは

アラーム音が鳴りません。待受画面に戻ったときに「未確認スケジュールあり」のお知らせが表示されます。

記念日を登録する

誕生日や祝いごと、個人的な休日などを登録できます。

1 ●（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する

2 （文字）、（Web A/a）、（十字キー）のいずれかを押して、登録する日付にカーソルを移動する

3 （メニュー）を押し、「1 新規登録」→「1 記念日」の順に選択する

4 項目を選択し、設定操作をする

特定の日付を設定する場合は

① （日付）を選択し、日付を入力する

② ●（確定）を押す

記念日の分類を設定する場合は

（分類）を選択し、設定を選択する

タイトルを設定する場合は

（タイトル）を選択し、タイトル（全角20文字／半角40文字まで）を入力する

5 （登録）を押す

補　足

●記念日登録の必須項目は

タイトルのみです。その他の項目を登録しなかった場合は、お買い上げ時の設定が登録されます。

メ モ

■記念日の保護設定について

新規登録した記念日には、「保護する」が設定されています。編集（→P.154）することにより、「保護しない」にすることもできます。

ToDoを登録する

期限の決まった課題などを登録し、備忘録として利用できます。アラームを設定すると、設定した「期限」の時刻にアラーム音や画面の表示でお知らせします。優先度を設定したり、第三者に見られないようにシークレットを設定することもできます。ToDoは記念日とスケジュールを合わせて100件まで登録できます。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する

2 (文字)、(Web A/a)、✣のいずれかを押して、登録する日付にカーソルを移動する

3 ⊟（メニュー）を押し、「❶新規登録」→「❸ToDo」の順に選択する

4 項目を選択し、設定操作をする

期限を設定する場合は

① (期限）を選択し、年月日と時刻を入力する

② ◉（確定）を押す

内容を設定する場合は

(内容）を選択し、内容（全角40文字／半角80文字まで）を入力する

状態を設定する場合は

(状態）を選択し、設定を選択する

優先度を設定する場合は

(優先度）を選択し、設定を選択する

ToDoの分類を設定する場合は

(分類）を選択し、設定を選択する

アラームを設定する場合は

① (アラーム設定）を選択する

② 項目を選択し、設定操作を行う（→P.146）

シークレットを設定する場合は

(シークレット）を選択し、設定を選択する

保護を設定する場合は

(保護）を選択し、設定を選択する

5 ⊟（登録）を押す

補　足

●「シークレットする」を設定したToDoは

シークレットモード（→P.82）を「表示しない」に設定すると、表示したり、消去したりできなくなります。

●「保護する」を設定したToDoは

設定を「保護しない」に変更しないかぎり、消去されません。

●ToDo登録の必須項目は

内容のみです。その他の項目を登録しなかった場合は、お買い上げ時の設定が登録されます。

メ　モ

■アラーム時刻になると

アラーム起動時の動作や停止操作などについては、「スケジュールアラーム起動時の操作」（→P.151）を参照してください。

登録内容を確認する

特定の日の登録内容を確認する

1 ●（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する

2 文字、Web A/a、◎のいずれかを押して確認する日付にカーソルを移動し、選択する

3 個々の登録内容の詳細を確認するときは、目的の項目を選択する

タイプ別に確認する

1 ●（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する

2 ⊡（メニュー）を押し、「5 一覧表示」を選択する

3 項目を選択する

4 個々の登録内容の詳細を確認するときは、目的の項目を選択する

メ モ

■ToDoの登録内容の確認について

次のように操作すると、より簡単に確認できます。

① ●（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する

② ⊡（ToDo）を押す

③ 個々の登録内容の詳細を確認するときは、目的の項目を選択する

■シークレットの登録内容の表示／非表示について

シークレットを設定した登録内容の表示／非表示は、シークレットモードの設定に従います。登録内容を確認したり編集したりするときは、シークレットモードを「表示する」に設定する必要があります。表示／非表示を切り替えるには、次のように操作します。

① ●（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「シークレットモード」の順に選択する

② 暗証番号を入力する

③ 設定を選択する

登録内容を編集する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する

2 日付を選択する

3 編集する項目を反転表示する

4 ⊡（メニュー）を押し、「2 編集」を選択する

5 登録するときと同じ操作で項目を選択し、編集する

6 ⊡（登録）を押す

登録内容を消去する

1件消去する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する

2 日付を選択する

3 消去する項目を選択し、閲覧画面を表示する

4 ⊡（メニュー）を押し、「3 1件消去」を選択する

5 メッセージが表示されたときは、内容を確認して「はい」を選択する

まとめて消去する

カレンダー上の特定の日付を基準に、登録内容をまとめて消去できます。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する

2 ✉（文字）、Web（A/a）、✥のいずれかを押して、基準にする日付にカーソルを移動する

3 ⊡（メニュー）を押し、「3 消去」を選択する

4 消去の操作をする

カーソル位置の日付の登録内容を消去する場合は

①「1 1日消去」を選択する

② メッセージが表示されたときは、内容を確認して「はい」を選択する

カーソル位置の月の登録内容を消去する場合は

①「2 月間消去」を選択する

② メッセージが表示されたときは、内容を確認して「はい」を選択する

すべての登録内容を消去する場合は

①「5 全件消去」を選択する

② 暗証番号を入力し、「はい」を選択する

補　足

●当日予定表画面の内容をまとめて消去するには
1日分の登録内容を、当日予定表画面（→P.149）のメニューを使って消去することができます。

① ◉（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する
② 日付を選択する
③ ⊟（メニュー）を押し、「3 1日消去」を選択する
④ メッセージが表示されたときは、内容を確認して「はい」を選択する

●スケジュールのタイプ別に消去操作を行うには
タイプ別の一覧画面のメニューからも消去の操作が行えます。

●「保護する」が設定されている登録内容を消去するには
設定を「保護しない」に変更してから、消去の操作を行います。

●「シークレットする」が設定されている登録内容を消去するには
シークレットモード（→P.82）を「表示する」にしてから、消去の操作を行います。

登録件数を確認する

記念日、スケジュール、ToDoの各分類項目および合計の登録件数を確認できます。

1 **◉（メインメニュー）を押し、「スケジュール」を選択する**

2 **⊟（メニュー）を押し、「4 登録件数表示」を選択する**

セキュリティ

暗証番号の設定

本機の各種操作で使用する暗証番号と、位置情報通知設定およびリモートロックの設定に使用するW-SIM暗証番号は、メニュー操作で変更することができます。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の番号を変更されることをおすすめします。

ご注意

●本操作で変更できる暗証番号は、ご契約の際に申込書にご記入いただいた留守番電話サービス専用の暗証番号とは異なります。

暗証番号を変更する

本機の暗証番号（4桁）を変更します。

[お買い上げ時]

■1234

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「❶暗証番号変更」の順に選択する

2 現在の暗証番号を入力する

3 新しい暗証番号を入力する

4 もう一度新しい暗証番号を入力する

ご注意

●暗証番号は、メモをとるなどして必ず手もとにお控えください。ただし、本機にメモを貼り付けるなど、他人が容易に読み取れるような方法は避けてください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、修理（有償修理）となります。ウィルコムサービスセンターまでご連絡ください。

W-SIM暗証番号を変更する

W-SIM暗証番号は、位置情報通知設定およびリモートロックの設定を行うための暗証番号（4桁）です。

W-SIM暗証番号を変更するときは、位置情報通知を「通知する」にする必要があります。位置情報通知の機能を利用しない場合は、W-SIM暗証番号変更の操作が終了したあと、もう一度位置情報通知の設定を「通知しない」に変更してください。

[お買い上げ時]

■0000

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「❺通信設定」→「❶位置情報通知」→「❶通知する」の順に選択する

2 現在のW-SIM暗証番号を入力する

3 「❹W-SIM暗証番号変更」を選択する

4 新しいW-SIM暗証番号を入力する

5 もう一度新しいW-SIM暗証番号を入力する

位置情報通知の設定を「通知しない」に戻す場合は

操作5のあと、「❶位置情報通知」→「❷通知しない」の順に選択する

ご注意

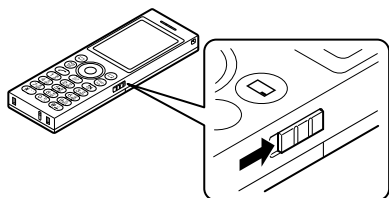
●W-SIM暗証番号は、メモをとるなどして必ず手もとにお控えください。W-SIM暗証番号をお忘れになると、位置情報通知設定およびリモートロックの設定をご利用になれません。

キーロックの利用

待受中に誤ってキーが押されても動作しないようにロックできます。キーロックは、キーロックスイッチをスライドさせるだけで簡単に設定／解除できます。

また、キーロック解除時に暗証番号の入力が必要になるように設定しておくと、他の人に無断で使用されることを防ぐことができます。

キーロックを設定する

1 キーロックスイッチを「ON」にする

補　足

●**キーロック中は**

待受画面に🔑が表示されます。また、キーロック中は、キーを押してもキー確認音は鳴りません。

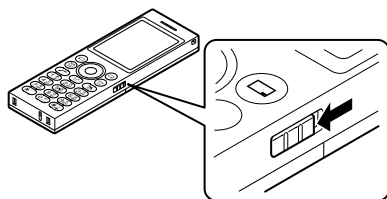
●**キーロック中でもできる操作は**

- 電源を入れる
- かかってきた電話に出る
- 通話中の操作（電話を切る、通話中メモなど）
- アラームの停止
- 画面ライトの点灯／消灯

ご注意

●待受画面以外でキーロックスイッチを「ON」にした場合は、待受画面に戻ったときにキーロック状態になります。

キーロックを解除する

1 キーロックスイッチを「OFF」にする

キーロックパスワードが「有効にする」に設定されている場合は

サイドキーを「OFF」にしたあと、暗証番号を入力する

キーロックパスワードを有効／無効にする

キーロックパスワードを「有効にする」に設定すると、キーロックを解除するたびに暗証番号の入力が必要になります。

［お買い上げ時］

■無効にする

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「2キーロックパスワード」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 設定を選択する

ご注意

●待受画面以外でキーロックスイッチを「ON」にし、待受画面に戻らないうちに「OFF」にした場合は、キーロックパスワードを「有効にする」に設定していても暗証番号の入力は要求されません。

リモートロックの利用

本機を紛失してしまったときに、他の電話機から遠隔操作して、本機を使用できないようにロックすることができます。個人情報の漏洩や悪用を防ぐために、メモリ内のすべての内容を遠隔操作で消去することもできます。

遠隔操作には、紛失した本機に電話をかける方法（サブアドレス起動）と、ライトメールを送信する方法（ライトメール起動）の2通りがあります。

ご注意

●リモートロック操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機や、ライトメールを送信できるライトメール対応PHS電話機から行えます。また、「My WILLCOM」（ウィルコムのWebサービス）からも行えます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。

●リモートロック起動時に消去したメモリは、リモートロックを解除しても復元できません。

メモ

■メモリ消去により消去される内容は

次の内容がすべて消去されます。

- アドレス帳
- 発信履歴、着信履歴
- スケジュール、記念日、ToDo、アラーム、メモ
- メールデータ、ダイヤルアップ接続先、アカウント設定
- Webブラウザ内キャッシュ、cookie、ダイヤルアップ接続先
- データフォルダ内のファイル
- 音声メモ、通話中音声メモ、留守音声メモ、録音した自動応答メッセージ
- 文字入力の学習内容、ユーザ辞書

リモートロックを設定する

万一の場合にリモートロックを起動させるには、あらかじめ次の準備が必要です。

- リモートロックを起動させる「許可パスワード」（4～8桁の数字）を登録する
- 本機を遠隔操作する電話機の電話番号を登録する。
- 機能を有効（許可する）に設定する。

[お買い上げ時]
■許可パスワード：未設定
サブアドレス起動、ライトメール起動ともに
■許可番号：未登録
■リモートロック：許可しない

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「3 機能制限」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「1 リモートロック」を選択する

4 W-SIM暗証番号を入力する

5 登録／設定操作をする

許可パスワードを登録する場合は

①「1 許可パスワード登録」を選択する
② 許可パスワードを入力する

電話番号を登録する場合は

①「2 サブアドレス起動」または「3 ライトメール起動」→「1 許可番号登録」の順に選択する
② 登録先を選択する
③ 電話番号を入力する

リモートロックを許可する／許可しないに設定する場合は

①「2 サブアドレス起動」または「3 ライトメール起動」→「2 リモートロック」の順に選択する
② 設定を選択する

補　足

●**電話番号を引用して登録するには**
文字入力のメニューから、アドレス帳や発信履歴などの電話番号を引用して登録することができます。

ご注意

●リモートロックに対応していないW-SIMを取り付けると、設定ができません。

許可番号を編集／消去する

1 ●（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「3機能制限」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「1リモートロック」を選択する

4 W-SIM暗証番号を入力する

5 編集または消去の操作をする

編集する場合は
許可番号を選択し、修正する

1件消去する場合は
① 消去する許可番号を反転表示する
② （メニュー）を押し、「1 1件消去」を選択する
③「はい」を選択する

複数の許可番号を選択して消去する場合は
① （メニュー）を押し、「2 選択消去」を選択する
② 消去する許可番号を選択してチェックマークを付ける操作を繰り返す
③ （消去）を押し、「はい」を選択する

全件消去する場合は
① （メニュー）を押し、「3 全件消去」を選択する
②「はい」を選択する

本機のリモートロックを起動させる

サブアドレス起動許可番号に登録した電話機から本機に電話をかけるか、ライトメールを送信することにより、本機をリモートロックスタンバイ状態にさせます。

リモートロックの起動と同時に、メモリが消去されるようにすることもできます。

サブアドレス起動でリモートロックを起動させる

1 他の電話機から本機に電話をかける

リモートロックのみを起動する場合は
① 本機の電話番号→サブアドレス指定ダイヤル*→「01」→許可パスワードの順に入力する
② 発信する

リモートロックを起動し、メモリを消去する場合は
① 本機の電話番号→サブアドレス指定ダイヤル*→「03」→許可パスワードの順に入力する
② 発信する
＊　ウィルコムのサブアドレス対応のPHSなどから操作する場合は「 ＊ 」を入力します。

補　足

●**リモートロックを起動させたい電話機に着信すると**
着信しても、本機では着信音やバイブは動作しません。電話をかけた側には「ピポッ」という音が聞こえ、約2秒後に電話が切れます。本機側はリモートロックスタンバイ状態になります。

ご注意

●サブアドレス指定の操作は電話機によって異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書を参照してください。

ライトメール起動でリモートロックを起動させる

1 他の電話機から本機にライトメールを送信する

リモートロックのみを起動する場合は

ライトメール本文に「ソウサ1××××」（「××××」は許可パスワード）と入力し、本機に送信する

リモートロックを起動し、メモリを消去する場合は

ライトメール本文に「ソウサ3××××」（「××××」は許可パスワード）と入力し、本機に送信する

補　足

●**リモートロックを起動させたい電話機がライトメールを受信すると**
ライトメールを受信しても、本機では受信音やバイブは動作しません（ただし、ライトメールの内容に間違いがあった場合は、通常の着信とされます）。送信した側では、送信完了音が鳴ります。本機側はリモートロックスタンバイ状態になります。

リモートロックの起動について

リモートロックスタンバイ状態のときに、本機で次の操作が行われると、リモートロックが起動します。メモリ消去指定の場合は、メモリ消去も行われます。

・　キー入力
・　USBケーブルの抜き差し、W-SIMの抜き差し
・　電話の着信／応答（通話終了後ロックする）、メールの受信（リモートロックのためのライトメール受信を除く）

リモートロック中は、ディスプレイの下部に「☆☆☆☆☆☆☆☆」が表示されます。

メ　モ

■**リモートロック中でもできる本機の操作について**
次の操作のみできます。
・　かかってきた電話を受ける
・　電話を切る
・　電源を入れる／切る

ご注意

●リモートロックスタンバイ中やリモートロック中は、「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）への発信もできません。

本機のリモートロックを解除する

サブアドレス起動許可番号に登録した電話機から本機に電話をかけるか、ライトメールを送信して、リモートロックを解除します。

電話をかけてリモートロックを解除する

1 本機の電話番号→サブアドレス指定ダイヤル*→「00」→許可パスワードの順に入力する

＊ ウィルコムのサブアドレス対応のPHSなどから操作する場合は「＊」を入力します。

2 発信する

補足

● **リモートロックを解除させたい電話機に着信すると**
電話をかけた側には「ピポッ」という音が聞こえ、約2秒後に電話が切れます。本機側ではリモートロックが解除され、ディスプレイの下部の「☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

●サブアドレス指定の操作は電話機によって異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書を参照してください。

ライトメールを送信してリモートロックを解除する

1 ライトメール本文に「ソウサ0××××」(「××××」は許可パスワード)と入力し、本機に送信する

補足

● **リモートロックを解除したい電話機がライトメールを受信すると**
ライトメールを受信すると、本機のリモートロックが解除され、ディスプレイの下部の「☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

操作制限の利用

各種の操作を制限することができます。制限を設定された操作をしようとすると、暗証番号の入力画面が表示され、正しい暗証番号を入力しないと操作できません。

項　目	制限される操作
ダイヤル発信	発信、ライトメールの送信
アドレス帳閲覧*	アドレス帳の閲覧、登録、編集、削除、W-SIMカードとの間でのコピー
Web閲覧	ブラウザの使用
メール閲覧	Eメール、ライトメールの使用

＊ アドレス帳閲覧が「制限する」に設定されていると、発信または着信した電話番号がアドレス帳の登録内容と一致しても、名前が表示されません。

[お買い上げ時]
■すべて　制限しない

1 ◉(メインメニュー)を押し、「セキュリティ」→「3 機能制限」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「2 操作制限」を選択し、項目を選択する

4 設定を選択する

着信拒否の利用

相手からの発信者番号通知を利用して、電話やライトメールの着信を個別に拒否することができます。着信拒否の設定には次の種類があり、それぞれ拒否のしかたが異なります。

<table>
<tr><th colspan="2">着信拒否の設定</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td colspan="2">指定番号拒否</td><td>指定番号一覧に登録した電話番号からの着信を拒否します。
(拒否のしかた)
・話中音を流す</td></tr>
<tr><td rowspan="3">非通知の着信拒否</td><td>ユーザ非通知</td><td>非通知理由が「ユーザ非通知」の着信を拒否します。
(拒否のしかたは以下から選択)
・話中音を流す
・拒否メッセージ1[*1]を流す
・拒否メッセージ2[*2]を流す</td></tr>
<tr><td>公衆電話発信</td><td>非通知理由が「公衆電話発信」の着信を拒否します。
(拒否のしかたは以下から選択)
・話中音を流す
・拒否メッセージ1[*1]を流す
・拒否メッセージ2[*3]を流す</td></tr>
<tr><td>通知不可能着信</td><td>非通知理由が「通知不可能」の着信を拒否します。
(拒否のしかたは以下から選択)
・話中音を流す
・拒否メッセージ1[*1]を流す</td></tr>
<tr><td colspan="2">アドレス帳外着信拒否</td><td>アドレス帳に登録されていない相手からの着信を拒否します。
(拒否のしかたは以下から選択)
・留守番電話で応答する
・拒否メッセージ1[*1]を流す</td></tr>
</table>

〈拒否メッセージの内容〉
＊1　この電話番号からの電話はお受けできません。
＊2　発信者番号が通知されておりません。電話番号の頭に「186」を付けておかけ直しください。
＊3　公衆電話からの電話はお受けできません。

電話番号を指定して着信を拒否する

着信を拒否する電話番号は10件まで登録できます。

指定番号を登録する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「❹着信拒否」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「❷指定番号登録」を選択する

4 一覧から登録する欄を選択する

5 電話番号を入力する

補　足

●他の機能から指定番号を登録するには
着信拒否の指定番号は、着信履歴、発信履歴、ダイヤルメモからも登録できます。

着信拒否を設定／解除する

[お買い上げ時]
■解除する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「❹着信拒否」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「❶指定番号拒否」を選択する

4 設定／解除を選択する

指定番号を編集／消去する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「4着信拒否」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「2指定番号登録」を選択する

4 編集または消去の操作をする

編集する場合は

指定番号を選択し、修正する

1件消去する場合は

① 消去する指定番号を反転表示する

② ⊟（メニュー）を押し、「1 1件消去」を選択する

③「はい」を選択する

複数の指定番号を選択して消去する場合は

① ⊟（メニュー）を押し、「2 選択消去」を選択する

② 消去する指定番号を選択してチェックマークを付ける操作を繰り返す

③ ⊟（消去）を押し、「はい」を選択する

全件消去する場合は

① ⊟（メニュー）を押し、「3 全件消去」を選択する

②「はい」を選択する

非通知の着信を拒否する

発信者番号通知の非通知理由（「ユーザ非通知」／「公衆電話発信」／「通知不可能着信」）ごとに着信拒否を設定します。

［お買い上げ時］

■ユーザ非通知：拒否しない
■公衆電話発信：拒否しない
■通知不可能着信：拒否しない

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「4着信拒否」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「3ユーザ非通知」、「4公衆電話発信」、「5通知不可能着信」のいずれかを選択する

4 設定を選択する

話中音を流す場合は

「❶自動応答しない」を選択する

拒否メッセージ1を流す場合は

「❷拒否メッセージ1」を選択する

拒否メッセージ2を流す場合は（ユーザ非通知、公衆電話発信のとき）

「❸拒否メッセージ2」を選択する

着信を拒否しない場合は

「❸／❹拒否しない」を選択する

補　足

●拒否メッセージを確認するには

操作4で拒否メッセージを反転表示し、⊟（再生）を押します。

アドレス帳に登録されていない相手からの着信を拒否する

［お買い上げ時］
■アドレス帳外着信：拒否しない

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「4 着信拒否」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「6 アドレス帳外着信」を選択する

4 設定を選択する

留守番電話で応答する場合は

「❶留守音声メモ」を選択する

拒否メッセージ1を流す場合は

「❷拒否メッセージ1」を選択する

着信を拒否しない場合は

「❸拒否しない」を選択する

拒否した着信の履歴への保存を設定する

拒否された着信を着信履歴に保存し、不在着信として表示するかどうかを設定できます。ただし、指定番号拒否およびその他の着信拒否設定で話中音を流す設定（「自動応答しない」）にしている場合は、着信履歴保存の設定にかかわらず着信履歴に保存されません。

［お買い上げ時］
■保存しない

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「4 着信拒否」を選択する

2 暗証番号を入力する

3 「7 着信履歴保存」を選択する

4 設定を選択する

着信拒否の設定をすべて解除する

次の操作を行うと、指定番号拒否、ユーザ非通知、公衆電話発信、通知不可能着信、アドレス帳外着信の着信拒否設定がすべて解除されます。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「4 着信拒否」を選択する

2 暗証番号を入力する

3 「8 着信拒否全解除」を選択し、「はい」を選択する

ご注意

●お使いのW-SIMのバージョンによって、動作が異なる場合があります。対応していないW-SIMの場合は、「着信拒否全解除　一部解除できませんでした」と表示されます。

発信先限定の利用

発信を許可する相手先の電話番号を登録し、それ以外の電話番号への発信を禁止することができます。

ご注意

- 発信先が限定されていても、「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）への発信は可能です。また、これらの緊急番号は、発信先として登録できません。

発信先を登録する

発信を許可する電話番号（最大10件）を登録します。アドレス帳や発着信履歴の電話番号を登録することもできます。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「7 発信先限定」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「2 発信先限定登録」を選択する

4 登録する行を選択する

5 電話番号を入力する

電話番号を引用して登録する場合は

（メニュー）を押して、メニューから項目を選択し、目的の電話番号を選択する

履歴から発信先を登録する

発信履歴や着信履歴の電話番号を、発信先限定の登録に利用することができます。

〈例〉着信履歴を利用する場合

1 を押し、利用する着信履歴を選択する

2 登録する電話番号を反転表示する

3 （メニュー）を押し、「❹ 発信先限定登録」を選択する

発信先を編集／消去する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「7 発信先限定」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「2 発信先限定登録」を選択する

4 編集または消去の操作をする

編集する場合は

① 編集する電話番号を選択する

② 電話番号を編集し、◉（登録）を押す

1件消去する場合は

① 消去する電話番号を反転表示する

② （メニュー）を押し、「1 1件消去」を選択する

③「はい」を選択する

複数の発信先を選択して消去する場合は

① （メニュー）を押し、「2 選択消去」を選択する

② 消去する電話番号を選択してチェックマークを付ける操作を繰り返す

③ （消去）を押し、「はい」を選択する

全件消去する場合は

① （メニュー）を押し、「3 全件消去」を選択する

②「はい」を選択する

発信先限定の有効／無効を切り替える

「限定する」に設定すると、登録されている電話番号以外への発信ができなくなります。

［お買い上げ時］
■限定しない

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「7 発信先限定」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 「1 発信先限定」を選択する

4 設定を選択する

ご注意

●発信先限定を「限定する」に設定しても、Eメールの送信はできます。

●発信先限定を「限定する」に設定していても、発信先電話番号が全件消去されると、自動的に「限定しない」に切り替わります。

PINロックの利用

W-SIMの認証番号であるPIN番号（4～16桁の任意の数字）を使って、本機の電源を入れたときに認証を行うように設定できます。

W-SIMの認証を設定する

PINロックを設定すると、本機の電源を入れるたびにPIN番号の入力が必要になります。

［お買い上げ時］
■解除

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「8 W-SIM設定」→「1 PINロック」の順に選択する

2 暗証番号を入力し、「はい」を選択する

3 PIN番号を入力する

4 もう一度PIN番号を入力する

PINロックの認証を解除する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「8 W-SIM設定」→「1 PINロック」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 PIN番号を入力し、「はい」を選択する

ご注意

●電源を入れ、PIN番号の入力画面が表示されたときに、PIN番号の入力を続けて10回間違えると、PUKコード入力画面が表示されます。PUKコードを入力すると、新しくPIN番号を登録することができます。PUKコードは、お使いのW-SIMの保証書に記載されています。万一、W-SIMの保証書を紛失された場合は修理での対応となりますので、ウィルコムサービスセンター（→P.217）にお問い合わせください。

PIN番号を変更する

PIN番号（4～16桁）を変更できます。PIN番号の変更は、PINロックが設定されているときにのみできます。

［お買い上げ時］
■未設定

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「8 W-SIM設定」→「2 PIN番号変更」の順に選択する

2 暗証番号を入力する

3 現在のPIN番号を入力する

4 新しいPIN番号を入力する

5 もう一度新しいPIN番号を入力する

ご注意

●PIN番号は、メモをとるなどして必ず手もとにお控えください。万一、PIN番号をお忘れになりPUKコードもおわかりにならない場合は、修理での対応となりますので、ウィルコムサービスセンター（→P.217）にお問い合わせください。

メモリや設定のリセット

登録内容をまとめて消去したり、各機能の設定をリセットしてお買い上げ時の状態に戻すことができます。

補　足

●**各機能のお買い上げ時の設定は（→P.192）**

ご注意

●消去された登録内容や設定内容は、元に戻せません。

●メモリの消去や設定のリセットには十分な電池残量が必要です。電池残量が や になっている場合は、充電してから操作し直してください。

●メモリの消去や設定のリセットが完了するまで、電源を切ったり電池を取り外したりしないでください。

●メモリの消去や設定のリセットを実行すると、起動中のマナーモード、留守番電話、安全運転モードなども解除されます。

本体のメモリ消去またはリセットを実行する

消去、リセットされる内容は次のとおりです。

●メモリ一括消去

区　分	内　容
メール	Eメール／ライトメールの送信メール、受信メール、未送信メール
データフォルダ	すべてのデータ
Web	ブックマーク、履歴、ページメモ、入力履歴
スケジュール	登録された記念日、スケジュール、ToDo
アドレス帳	メモリ上のすべてのアドレス帳（本体上に読み込まれているW-SIMのアドレス帳を含む）*
アクセサリ	メモ帳の登録内容、ユーザ辞書、学習内容
アラーム	アラームの登録内容
その他	音声メモ、発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ

＊　W-SIMのアドレス帳自体は消去されません。本体の電源を入れ直すと再度W-SIMから本体メモリ上にコピーされます。

●設定リセット

区　分	内　容
パーソナルメニューの登録内容	－
メール	Eメールアカウント設定の登録内容、オプションの引用設定、フォルダ表示切替
データフォルダ	表示切替、リピート設定
Web	ブックマーク「おすすめ」フォルダの内容、Webオプション、ダイヤルアップ設定
基本設定	音設定、表示設定、照明設定、日時設定、通信設定、発着信設定、留守番電話設定、マナーモード設定、安全運転モード
アドレス帳	表示設定、グループ名設定、グループ着信音設定
アクセサリ	タイマー設定、文字入力補助、USB充電の設定

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「9 一括消去／リセット」→「1 メモリ一括消去」または「2 設定リセット」の順に選択する

2 暗証番号を入力し、「はい」を選択する

3 「はい」を選択する

ご注意

●設定リセットでは、セキュリティに関する設定内容、暗証番号、PIN番号等はリセットされません。

メモリ消去とリセットを一度に実行する

本体、W-SIM、またはその両方の登録内容を完全消去し、各機能の設定を初期化します。

選択する項目により、次の操作が実行されます。

●完全消去＋初期化

項　目	内　容
W-SIM	W-SIMのアドレス帳および内部の設定情報を消去する（プロフィールの電話番号、W-SIM暗証番号、PINロック状態、PIN番号を除く）
本体	「メモリ一括消去」および「設定リセット」で消去またはリセットされる内容、およびセキュリティに関する設定内容（リモートロックに関する設定を除く）をまとめて消去、リセットする
すべて	W-SIMと本体をまとめて完全消去＋初期化する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「セキュリティ」→「9 一括消去／リセット」→「3 完全消去＋初期化」の順に選択する

2 「1 W-SIM」、「2 本体」、「3 すべて」のいずれかを選択する

3 暗証番号を入力し、「はい」を選択する

4 「はい」を選択する

ご注意

●W-SIMの完全消去＋初期化を実行すると、本体メモリ上に読み込まれているW-SIMのアドレス帳および、W-SIM内に保存されているアドレス帳も消去されます。また、実行後お使いになるときには、オンラインサインアップが必要です。

●本体の完全消去＋初期化を実行すると、本体の暗証番号はお買い上げ時の設定になります。

その他の機能

パーソナルメニューの利用

よく使う機能をパーソナルメニューに登録する

メニュー画面をパーソナルメニューに登録することにより、機能の呼び出し操作を簡略化できます。パーソナルメニューに登録できるのは、右ソフトキー ⊡ の画面表示が「パーソナル」の画面（待受画面を除く）です。最大9件登録できます。

［お買い上げ時］
■電話着信音、Eメール受信音、キー確認音、壁紙

1 **画面の右下に「パーソナル」が表示されているメニュー画面で、⊡（パーソナル）を押す**

2 **登録先を選択する**

登録されている項目に上書きする場合は

上書きする項目を選択する

3 **「はい」を選択する**

パーソナルメニューを使って機能を呼び出す

パーソナルメニューの一覧から項目を選択するだけで、登録した画面を呼び出すことができます。

1 **待受画面で ⊡（パーソナル）を押す**

2 **目的の項目を選択する**

パーソナルメニューを消去する

パーソナルメニューの一覧から、登録されている項目を消去します。

1 **待受画面で ⊡（パーソナル）を押す**

2 **消去する項目を反転表示し、消去操作をする**

反転表示中の項目のみ消去する場合は

⊡（メニュー）を押して「❶ 1件消去」を選択し、「はい」を選択する

すべての項目を消去する場合は

① ⊡（メニュー）を押して「❷ 全件消去」を選択する

② 暗証番号を入力し、「はい」を選択する

電卓の利用

10桁までの四則演算ができます。

1 ●（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「❶電卓」の順に選択する

2 計算する

数字を入力する場合は

ダイヤルキーを押す

小数点を入力する場合は

＊（.）を押す

入力中の数字を1字消す場合は

CLRを押す

「+」／「−」／「×」／「÷」を入力する場合は

上、下、左、右のいずれかを押す

計算結果を出す場合は

●（＝）を押す

数字／計算結果をすべて消す場合は

⊡（AC）を押す

補　足

●分数「1/X」を入力するには

分母の数字を入力し、文字（1/X）を押します。

●数値の「+」／「−」を切り替えるには

Web A/aを押します。

●計算結果がエラーの場合は

「ERR」と表示されます。⊡（AC）を押すと「0」表示に戻ります。

メ　モ

■簡単電卓の使いかた

待受画面でダイヤルキーを押して数字を入力し、上を押すと、電卓画面が表示されます

タイマーの利用

本機をタイマーとして利用できます。

待受画面から手軽にセットできる簡単タイマーは、60分までの時間を分単位で指定できます。メニュー操作でセットするタイマーでは、60分までの時間を秒単位で指定でき、アラーム音やバイブなどの設定も変更できます。

タイマーのカウントダウン中は ⊘ が表示されます。

簡単タイマーをセットする

1分から60分まで、分単位で設定できます。セット後、すぐにカウントダウンが開始されます。この手順でセットしたときは、通常のタイマーの「アラーム音」で設定されているメロディや音量で時間をお知らせします。

1 ダイヤルキーで時間（分）を入力し、Web A/aを押す

メ　モ

■タイマー音鳴動時の動作について

簡単タイマーの動作やタイマー音の停止操作などは、通常のタイマーと同じです。「タイマー音鳴動時の操作」（→P.175）を参照してください。

ご注意

●タイマー音は、タイマーの開始／停止画面または待受画面でのみ鳴動します。タイマーのカウントダウン中に他の操作を行っていると、設定した時間が経過してもタイマー音が鳴りません。

タイマーをセットする

60分まで秒単位で設定できます。登録後、◉（開始）を押すと、カウントダウンが開始されます。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「2 タイマー」の順に選択する

2 ⊟（メニュー）を押し、（タイマー時間）を選択する

3 時間を入力する

4 ◉（確定）を押す

5 ⊟（登録）を押す

6 ◉（開始）を押す

補　足

●**時間の入力方法は**

ダイヤルキーを押して入力するか、◎を押して数字を増減します。カーソルを移動するときは、◎を押します。

タイマー音を設定する

タイマー音についての設定を変更できます。バイブや鳴動時間を設定することもできます。

［お買い上げ時］

■アラーム音：アラーム音2

■音量：レベル3

■バイブ：パターン2

■鳴動時間：1分

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「2 タイマー」の順に選択する

2 ⊟（メニュー）を押す

3 項目を選択し、設定操作をする

タイマー音を固定サウンドから選ぶ場合は

① （アラーム音）→「1 固定サウンド」の順に選択する

② メロディを選択する

タイマー音をデータフォルダから選ぶ場合は

① （アラーム音）→「2 データフォルダ」の順に選択する

② メロディを選択する

音量を調節する場合は

① （音量）を選択する

② ◎を押して音量を設定し、◉（確定）を押す

バイブを設定する場合は

① （バイブパターン）を選択する

② パターンまたは「6 OFF」を選択する

鳴動している時間を設定する場合は

① （鳴動時間）を選択する

② 分単位の数字を入力し、◉（確定）を押す

補　足

●**メロディを確認するには**
メロディの選択画面で（再生）を押します。

ご注意

●本機を充電器にセットして充電しているときは、バイブが動作しません。設定されたタイマー音が鳴ってお知らせします。

タイマー音鳴動時の操作

セットした時間が経過すると、登録内容に従ってタイマー音が鳴動します。タイマー音の停止操作を行わなかった場合は、設定されている鳴動時間の経過後、自動的に止まります。

タイマー音を停止する

1 タイマー音鳴動中に、いずれかのキーを押す

メ　モ

■**タイマーとアラームが同時に起動したときは**

タイマー音鳴動後、「未確認アラームあり」のお知らせが表示されます。

■**発着信中や通話中にタイマー時刻になったときは**

発着信中や音声通話中、データの送受信中はタイマー音が鳴りません。通話終了後に が表示されます。

メモ帳の利用

本機をメモ帳代わりに使えます。

メモ帳に登録する

1件につき全角で最大512文字、20件まで登録できます。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「3メモ帳」の順に選択する

2 登録先を選択する

3 内容を入力する

補足

●文字入力のしかたは

文字入力画面の操作については、「文字入力」（→P.55）を参照してください。

既存のメモ帳の内容をコピーして登録する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「3メモ帳」の順に選択する

2 コピーする項目を選択する

3 ⊡（メニュー）を押し、「2メモ内容コピー」を選択する

4 登録先を反転表示し、⊡（メニュー）を押して「1編集」を選択する

5 ⊡（メニュー）を押し、「6貼り付け」を選択する

メモ帳を読む

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「3メモ帳」の順に選択する

2 読みたい項目を選択する

補足

●内容を編集するには

① 操作1〜2を行う
② ⊡（編集）を押す
③ 編集する

メモ帳の内容を消去する

1件消去する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「3メモ帳」の順に選択する

2 消去する項目を反転表示する

3 ⊡（メニュー）を押し、「3消去」を選択する

4 「11件消去」を選択し、「はい」を選択する

内容を確認してから消去する場合は

① 消去する項目を選択する
② ⊡（メニュー）を押し、「3 1件消去」を選択する
③「はい」を選択する

その他の機能

複数の内容を選択して消去する

1. ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「3 メモ帳」の順に選択する
2. ⊟（メニュー）を押し、「3 消去」→「2 選択消去」の順に選択する
3. 消去する項目を選択してチェックマークを付ける操作を繰り返す
4. ⊟（消去）を押し、「はい」を選択する

全件消去する

1. ◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「3 メモ帳」の順に選択する
2. ⊟（メニュー）を押し、「3 消去」→「3 全件消去」の順に選択する
3. 暗証番号を入力し、「はい」を選択する

パソコンの利用

USBケーブルを使ってパソコンと接続し、本機との間でデータをやりとりできます。また、パソコン経由で本機を充電することもできます。

USBケーブルは、USB1.1以上の認定品をご使用ください。

USBドライバをインストールする

本機とパソコンを接続するには、付属のCD-ROMからUSBドライバをインストールする必要があります。

インストール方法の詳細は、付属のCD-ROMを参照してください。

1. パソコンを起動し、CD-ROMドライブに付属のCD-ROMをセットする
2. WS009KE専用CD-ROMメニュー画面から「USBドライバ、ユーティリティのインストール」を選択し、インストールを完了する

本機とパソコンを接続する

パソコンにUSBドライバをインストールしたら、USBケーブルで本機と接続します。初めて接続したときには、ドライバの組み込みが行われ、完了するとUSBが使用可能になります。

1. 本機の電源を入れる
2. 本機のUSB端子カバーを開き、USBケーブルのコネクタを差し込む
3. パソコンのUSBポートにUSBケーブルのコネクタを差し込む
4. 画面に従って操作する
5. USBが使用可能になると、本機の画面に が表示され、「ピポ」という音が鳴る

補　足

●**USBケーブルを外すと**
本機のUSB端子からUSBケーブルを抜くか、パソコンのUSBポートからUSBケーブルを抜くと、本機の画面の が消えます。

専用ユーティリティでデータをやりとりする

付属のユーティリティソフトを使って本機とパソコンとの間でデータを送受信し、バックアップデータを保存したり、データを管理したりできます。

パソコンへの読み出しや編集、本機への書き込みができるのは、次の各データです。

・アドレス帳

・ブックマーク

・データフォルダ内のデータ

専用ユーティリティの使いかたについては、付属のCD-ROMを参照してください。

ご注意

●次のデータは、ユーティリティで送受信できません。
- アドレス帳項目
 ローマ字、音声着信拒否
 「シークレットする」設定のアドレス情報（1件）
- ブックマーク項目
 フォルダ名

USB充電の充電速度を設定する

USBケーブルを使って充電するとき（→P.31）の充電速度を設定できます。

［お買い上げ時］
■高速

1 **◉（メインメニュー）を押し、「アクセサリ」→「5 USB充電」の順に選択する**

2 **設定を選択する**

パソコンと接続してもUSB充電が行われないようにする場合は
「❸ OFF」を選択する

ご注意

●USB充電を「OFF」に設定していると、パソコンとの間でデータを送受信するときに、電池の消耗が早くなります。

●接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。

●USBハブをお使いになる場合は、500 mA以上の電力を外部から供給するタイプのUSBハブをご使用ください。

位置情報機能の利用

WS009KEは位置情報サービスに対応しています。ウィルコム位置検索サービス、および位置情報サービス提供会社にお申し込みになると、本機の位置情報を特定の相手に通知する機能を利用できます。

次のような使いかたができます。

●使用例

〈手動での位置情報通知〉

位置情報サービス提供会社宛に、本機の使用者が手動で位置情報を送信する。使用者自身が現在地を確認するためのサービスや、特定の相手に現在地を通知するサービスなどに利用できる。

●必要な準備

「位置情報通知を設定する」（→P.179）

●使用例

〈遠隔操作による本機の位置の確認〉

特定の相手からの要求に応じて本機が位置情報を自動送信できように、あらかじめ設定しておく。児童の安全確認や迷子の防止などに利用できる。

●使用例

〈移動の節目ごとの位置情報登録〉

要求に応じて送出する位置情報を、移動や工程の節目ごとに登録する。進捗情報などを表す「ステータスコード」も同時に送出できるので、物品の管理などに利用できる。

●必要な準備

「位置情報通知を設定する」（→P.179）
「位置情報の自動送出を設定する」
（→P.180）

位置情報通知を設定する

位置情報機能を利用するには、位置情報通知を「通知する」に設定する必要があります。

[お買い上げ時]

■通知しない

1 **◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「5通信設定」→「1位置情報通知」の順に選択する**

2 **設定を選択する**

3 **W-SIM暗証番号を入力する**

補　足

●W-SIM暗証番号を変更するには（→P.158）

位置情報の自動送出を設定する

通知許可番号を登録する

位置情報の要求を受けたときに、本機が自動送出を行うための準備です。本機の位置情報取得を許可する相手（電話番号）をあらかじめ登録しておきます。最大20件登録でき、電話番号ごとに以下の設定が必要です。

・通知許可パスワード（位置情報サービス提供会社にお問合せください）

・自動送出を行ったときに本機の使用者に音で知らせるかどうかの設定

・自動送出をする／しないの設定

［お買い上げ時］

■通知許可番号：未登録
■通知許可パスワード：未登録
■自動送出機能：送出しない
■着信音設定：鳴動する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「5通信設定」→「1位置情報通知」の順に選択する

2 「❶通知する」を選択する

3 W-SIM暗証番号を入力する

4 「1通知許可番号」を選択する

5 登録先を選択する

6 電話番号を入力し、◉（確定）を押す

7 通知許可パスワードを入力し、◉（決定）を押す

8 「2自動送出機能」を選択し、設定を選択する

補　足

●**自動送出機能を「送出する」に設定すると**
登録した通知許可番号の自動送出機能を「送出する」に設定すると、待受画面に LI が表示されます。

登録内容を編集／消去する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「5通信設定」→「1位置情報通知」の順に選択する

2 「❶通知する」を選択する

3 W-SIM暗証番号を入力する

4 「1通知許可番号」を選択する

5 編集または消去の操作をする

編集する場合は

① 編集する登録番号を選択する
② 登録するときと同じ操作で内容を編集する

1件消去する場合は

① 消去する登録番号を反転表示する
② ⊟（メニュー）を押し、「1 1件消去」を選択する
③「はい」を選択する

全件消去する場合は

① ⊟（メニュー）を押し、「2全件消去」を選択する
②「はい」を選択する

ご注意

●通知許可番号の全件消去には時間がかかることがあります。「通知許可番号を全件消去しました」と表示されるまで、W-SIMを取り外したり電源を切ったりしないでください。

位置情報を発信する

必要なときに、本機から任意の電話番号に位置情報を発信します。

1 を1秒以上押す

2 が表示されたら、相手の電話番号を入力する

3 を押す

電話番号をアドレス帳や履歴から引用して発信する場合は

① が表示されたら、(メニュー)を押して引用元を選択する

② 目的の電話番号または名前を選択する

位置情報を自動送信する

準備として「位置情報通知を設定する」(→P.179)と「位置情報の自動送出を設定する」(→P.180)を行っておけば、相手から要求があったときに本機が自動的に位置情報を送出します。本機での操作は不要です。

ご注意

●本機の操作中に位置情報送出の要求があった場合は、操作が中断されます。位置情報の送出が終了すると、待受画面に戻ります。

位置情報を登録する

情報送信の要求に備えて、位置情報をウィルコムセンターに登録します。工程の進捗状況などを表すステータスコードも、同時に登録できます。相手から要求があったときは、登録した内容が送信されます。

準備として「位置情報通知を設定する」(→P.179)と「位置情報の自動送出を設定する」(→P.180)を行っておく必要があります。

位置情報のみ登録する

1 0わ を1秒以上押す

2 を押す

位置情報とステータスコードを登録する

1 ＊ を押す

2 ステータスコードを入力する

3 ＊ を押す

4 を押す

ご注意

●位置情報を登録するときの発信先は、通知許可番号の1番目に登録されている電話番号となります。

●ステータスコードの詳細については、位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

●ステータスコードを登録する場合は、184発信や186発信はできません。

待受中に音声メモを録音する

待受中に自分の声を約15秒間録音できます（音声メモ）。録音できるのは、留守音声メモ、通話中音声メモを合わせて3件です。

1 ⊡（メモメニュー）を押す

2 「**2**音声メモ録音」を選択する

3 マイク（送話口）に向かってお話しする

補　足

●**録音を途中で停止するには**
録音中に◉（停止）を押します。

●**音声メモが録音されると**
待受画面に と、音声メモの録音件数が表示されます。音声メモを再生または消去すると、アイコンが消えます。

●**録音件数がすでに3件あるときは**
録音できません。不要な音声メモを消去してください。

●**音声メモを再生／消去するには（→P.44）**

電波の送出を停止する

電源を切ることなく、電波の送受信を停止することができます。電話やメールにわずらわされたくないときに便利です。

［お買い上げ時］
■停止していない状態

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「**5**通信設定」→「**3**無線停止」の順に選択する

2 「はい」を選択する

補　足

●**無線停止を設定すると**
待受画面に が表示されます。

●**無線停止を解除するには**
無線停止中に操作1～2を行います。

ご注意

●電源を切っても、無線停止は解除されません。

●無線停止中でも、「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）への発信は可能です。緊急発信をしたあとは、無線停止が解除されます。警察、消防などから確認などの連絡がある場合に備えて緊急発信後しばらくは無線停止を解除したままにし、電源も入れたままにしてください。

その他の機能

通信中の着信を設定する

通信中に電話がかかってきたときに、着信や受信を許可するかどうかを設定できます。

［お買い上げ時］
■着信する

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「5 通信設定」→「4 通信中着信」の順に選択する

2 設定を選択する

メモ

■「着信する」に設定していると

パケット通信中（Eメール送受信中を除く）に着信があったときは、パケット通信を終了し、着信中の動作になります。

通話中に別の電話がかかってきたときは、画面表示でお知らせします。

ご注意

●お使いのW-SIMのバージョンによって、動作が異なる場合があります。通信中着信機能に対応していないW-SIMの場合は、設定操作を行うと「W-SIMへの登録に失敗しました」と表示されます。

ウィルコムの各種サービス

留守番／着信転送サービスの利用

電話に出られない状況に備えて、ウィルコムでは「留守番電話サービス」および「着信転送サービス」を行っています。

ご注意

●留守番電話サービスと着信転送サービスは同時にご利用になれません。必要に応じてサービスを切り替えてご利用ください（→P.186）。

留守番電話サービス（有料）

電源を切っているときやサービスエリア外にいるとき、すぐに電話に出られないときなどに、ウィルコムの留守番電話センターがお客様に代わってメッセージをお預かりするサービスです。

メッセージの最大録音時間は1件あたり60秒、最大保存件数は20件です。メッセージは約73時間保存されます（保存延長も可能）。

詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ご注意

●留守番電話サービスをご利用いただくには、あらかじめウィルコムへのお申し込みが必要です。

●留守番電話サービスは、電話機本体の留守番電話（→P.50）とは異なりますのでご注意ください。本体の留守番電話では、電源を切っているときやサービスエリア外でメッセージを録音することはできません。

着信転送サービス（無料）

電源を切っているときやサービスエリア外にいるとき、または通話中のときに、かかってきた電話を他の電話に転送するサービスです。転送先には他のウィルコムの電話機や一般電話、携帯電話などの電話番号を指定できます。

詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ご注意

●着信転送サービスをご利用いただくには、あらかじめ設定が必要です。

●本機までの通話料金（本機の電源を切ったエリアまで／本機がサービスエリア外になる直前のエリアまで／通話中の本機まで）は発信者の負担となり、転送先までの通話料金はご契約者の負担となります。転送先の電話が応答した時点でご契約者負担の通話料金が発生します。

●海外への転送には対応しておりません。

●一部、転送先に指定できない電話機があります。

●転送先には、発信者番号や非通知理由が表示されません。

留守番電話／着信転送サービスの設定をする

留守番電話センターにダイヤルし、留守番電話サービスおよび着信転送サービスの切り替えや起動、停止、内容の変更をすることができます。

受付時間は5:00〜24:00（年中無休）です。

メニュー操作でダイヤルする

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「7 留守番電話設定」→「5 ネットワーク留守電操作」→「2 サービス切替」の順に選択する

2 ガイダンスに従って操作する

電話番号を入力してダイヤルする

メニュー操作でなく、ダイヤル操作で留守番電話センターにかけることもできます。

1 本機から「143」にダイヤルする

2 ガイダンスに従って操作する

メモ

■一般加入電話や公衆電話からの操作について

プッシュ信号を送出できる電話機からも、サービスの切り替えや設定変更ができます。「0077-776」に電話をかけ、ガイダンスに従って操作してください。

■暗証番号について

一般加入電話や公衆電話から設定の変更を行う場合は、サービス契約時に指定した留守番電話サービス専用の暗証番号の入力が必要です。本機の暗証番号とは異なります。

暗証番号は、変更することができます。次の番号に電話をかけ、ガイダンスに従って操作します。

・ウィルコムの電話から「143」

・一般加入電話や公衆電話から「0077-776」

留守番電話センターに保存されたメッセージを聞く

「センター留守録あり」が表示されているときに再生する

留守番電話センターでメッセージをお預かりすると、待受画面に「センター留守録あり」と表示してお知らせします。次のように操作して、メッセージを聞いてください。

1 待受画面で「センター留守録あり」を選択する

2 ガイダンスに従って操作する

補足

●メッセージの有無を確認するには

次の操作により、メッセージの有無をより早く確認することができます。メッセージがある場合は、操作後「センター留守録あり」がお知らせ表示されます。

① 本機から「141」（無料）にダイヤルする

② 「ツー」という発信音のあと、電話を切る

メニュー操作でメッセージを再生する

留守番電話センターにつながったら、ガイダンスに従って操作してください。

1 ◉（メインメニュー）を押し、「基本設定」→「7 留守番電話設定」→「5 ネットワーク留守電操作」→「1 留守再生」の順に選択する

2 ガイダンスに従って操作する

ダイヤル操作でメッセージを再生する

本機から留守番電話センターにダイヤルして電話をかけ、メッセージを再生します。メッセージを聞く前に相手の電話番号を確認するか、メッセージだけを聞くかによって、ダイヤルする番号が異なります。

1 留守番電話センターの番号を入力する

相手の電話番号も聞く場合は

「＊9311」を入力する

メッセージだけを聞く場合は

「＊931」を入力する

2 [発信キー]を押す

3 ガイダンスに従って操作する

メモ

■「＊9311」と「＊931」について

「＊9311」は「発信者番号読み上げあり」、「＊931」は「発信者番号読み上げなし」の番号です。

「メニュー操作でメッセージを再生する」（→P.187）は、「＊9311」にダイヤルする操作です。録音されているメッセージを再生する前に、録音した発信者の電話番号を読み上げます（発信者の電話機によっては、電話番号を読み上げられない場合があります）。

■一般加入電話や公衆電話からの操作について

プッシュ信号を送出できる電話機からも、メッセージを聞くことができます。「0077-780-931」に電話をかけ、ガイダンスに従って操作してください。

■暗証番号について

一般加入電話や公衆電話からメッセージを聞く場合は、サービス契約時に登録した留守番電話サービス専用の暗証番号の入力が必要です。本機の暗証番号とは異なります。

分計サービス（有料）の利用

ウィルコムでは、通話料金の請求先を2か所に分けることができる「分計サービス」を行っています。分計でない通話料はご契約者（主計先）への請求となり、分計で発信したときの通話料金は、あらかじめ登録した分計先への請求となります。ビジネスとプライベートの使い分けなどにご利用ください。

ご利用いただくには、あらかじめお申し込みが必要です。詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

補　足

●分計で電話をかけると

発信中および通話中の画面に 分計 が表示され、通話を終了すると 分計 が消えます。発信履歴には 分計 が表示されます。

ご注意

●月額基本料金、付加サービス使用料金などは、主計先に請求されます。

●無料通話を含む料金コースをご利用の場合、分計利用分は無料通話に含まれません。

●次の機能では、分計サービスをご利用になれません。
- ライトメール
- Eメール
- インターネットサイト閲覧
- パケットデータ通信

分計で電話をかける

電話番号をあらかじめアドレス帳に登録し、分計発信を設定しておく方法と、発信するごとに分計の設定を行う方法の2通りがあります。

「分計発信する」のアドレス帳を使って分計発信する

分計で電話をかける頻度が高い電話番号は、あらかじめアドレス帳に登録し、「分計発信する」を設定しておくと便利です（→P.71）。アドレス帳を検索したり、発信履歴や着信履歴を使ってこの電話番号に発信するだけで、分計発信ができます。

ご注意

●「分計発信する」が設定されているアドレス帳を使って、分計でない発信をすることはできません。アドレス帳の一覧画面や閲覧画面のメニューから「❶発信」→「❶発信」、「❷184発信」、「❸186発信」のいずれかの順に選択しても、分計発信となります。

「分計発信しない」のアドレス帳を使って分計発信する

発信時の操作により、分計で発信することができます。電話番号に「184」や「186」を付けた発信もできます。このとき、発信中および通話中の画面には 分計 が表示されます。

1 **アドレス帳を検索し、一覧画面で目的のアドレス帳を反転表示するか、閲覧画面で目的の電話番号を反転表示する**

2 **⊡（メニュー）を押し、「❶発信」→「❹分計発信」、「❺分計184発信」、「❻分計186発信」のいずれかを選択する**

補　足

●アドレス帳から電話をかけるには（→P.80）

電話番号を入力して分計発信する

アドレス帳を使わず、電話番号を入力して分計発信をするときは、1通話ごとに分計のための操作が必要です。電話番号に「184」や「186」を付けた分計発信もできます。

1 **電話番号を入力する**

2 **⊡（メニュー）を押し、「❹分計発信」、「❺分計184発信」、「❻分計186発信」のいずれかを選択する**

付　録

機能一覧

メインメニュー画面から、次の9つの機能が呼び出せます。

・メール（→P.85）　・データフォルダ（→P.129）　・Web（→P.109）
・スケジュール（カレンダー画面→P.149）　・基本設定　・アドレス帳（→P.69）
・アクセサリ　・アラーム（→P.145）　・セキュリティ（→P.157）

メール

機　能				お買い上げ時の設定
受信BOX				（フォルダ名：ユーザ受信BOX1～8、振り分け設定：未設定）
送信BOX				―
未送信BOX				―
Ｅメール受信				―
Ｅメール作成				―
ライトメール作成				―
Ｅメール アカウント設定	Eメール、アカウント2、アカウント3	センタ名称設定		Eメール／アカウント2／アカウント3
		受信メール（POP）		未設定
		送信メール（SMTP）		未設定
		アカウント		未設定
		メールアドレス		未設定
		Eメール自動受信機能		（「Eメール」アカウントのみ：ON）
			自動受信回数（「ON」の場合）	1回
		名前		未設定
		署名		OFF（署名入力は未設定）
		詳細設定	返信メールアドレス	未設定
			Eメール削除設定	削除
			POPポート番号	110
			SMTPポート番号	25
			SMTP認証	OFF
			POPbeforeSMTP	ON（待ち時間：0秒）
			SMTPアカウント	SMTPユーザ名：未設定 SMTPパスワード：未設定
			受信行数制限設定	OFF
			認証方式設定	POP
	ダイヤルアップ接続先			CLUB AIR-EDGE
	送信メールアカウント			Eメール
	受信メールアカウント			毎回選択する
オプション	引用設定			引用しない
	フォルダ表示切替			表示する
オンラインサインアップ				―

付録

データフォルダ

機　能	お買い上げ時の設定
全データ	－
画像データ	（表示切替：サムネイル表示）
サウンドデータ	（リピート設定：リピートあり）
アドレス帳データ	－
その他データ	－

Web

機　能				お買い上げ時の設定
公式サイト				CLUB AIR-EDGE
ホーム				－
ブックマーク				（フォルダ名：おすすめ、フォルダ2～10）
インターネット検索				（検索エンジン：Google、Infoseek、Yahoo!）
履歴				－
ページメモ				－
Webページを開く	アドレス入力			－
	最後のアドレス			－
	入力履歴			－
Webオプション	ホーム	アドレス編集		－
		ホームに設定		－
	表示設定	JavaScript		有効
		アニメーション		表示する
		画像		オンデマンド表示
		テーブル		有効
		自動判別言語		日本語
	BGM			再生する
	表示モード			ケータイモード
	スクロール			3行
	ズーム			100%
	HTTP設定	キャッシュ	キャッシュモード	ネットワーク優先
			Diskキャッシュ使用	使用する
			Diskキャッシュ削除	－
		Cookie	Cookieモード	受信する
			Cookie削除	－
		最大リフレッシュ回数		無制限
		最大リダイレクト回数		無制限
		ポップアップブロック		使用する
		認証データ		有効
		ユーザエージェント		NetFrontV3.3
	証明書	ルート証明書	ルート証明書一覧	有効
		CA証明書	CA証明書一覧	有効
	設定確認			－

機　能		お買い上げ時の設定
ダイヤルアップ設定	ダイヤルアップ接続先	CLUB AIR-EDGE
	接続先設定	＊1

＊1　「基本設定」→「通信設定」→「ダイヤルアップ接続先設定」と同じ

基本設定

機　能				お買い上げ時の設定
音設定	着信音	電話着信音	着信メロディ	着信音1
			音量	レベル:3
			バイブ	パターン1
		Ｅメール受信音	着信メロディ	メール着信音1
			音量	レベル:3
			バイブ	パターン1
			鳴動時間	5秒
		ライトメール受信音	着信メロディ	メール着信音2
			音量	レベル:3
			バイブ	パターン1
			鳴動時間	5秒
	効果音	キー確認音		鳴動しない
		成功／エラー音		鳴動する
		圏外／充電警告音		鳴動する
		送達確認音		鳴動する
		ウェイクアップトーン		鳴動する
	保留音			カノン
表示設定	壁紙			固定色（豆富(とうふ)）
	アニメーション	発信画面		固定画像
		着信画面		固定画像
	選択色			羊羹（ようかん）
	日時表示	待受中時計表示		時計2（24H）
		ピクト日付表示		表示しない
	文字サイズ	メール		中
		Web		中
		メニュー／その他		中
照明設定	画面ライト	明るさ	メール	レベル3
			Web	レベル3
			メニュー／その他	レベル3
		点灯時間	メール	30秒
			Web	30秒
			メニュー／その他	30秒
		節電画面移行時間		1分
	キーライト			ON
	イルミネーション	電話発信／通話中		OFF
		電話着信中		パターン7
		Ｅメール受信		パターン7
		ライトメール受信		パターン7
		Web接続中		OFF

機能					お買い上げ時の設定
照明設定	イルミネーション	アラーム			パターン7
		スケジュール			パターン7
		未読／不在着信あり			OFF
日時設定					2007/01/01 00:00
通信設定	位置情報通知				通知しない
			通知許可番号		−
			自動送出機能		送出しない
			着信音設定		鳴動する
			W-SIM暗証番号変更		0000
	ダイヤルアップ接続先設定	CLUB AIR-EDGE、接続先 2、接続先 3	接続先名称		−
			接続先電話番号		−
			ユーザ ID		−
			パスワード		−
			料金分計		分計しない
			ワンタイムパスワード		利用しない
			詳細設定	IP アドレス自動取得	取得する
				IP アドレス	−
				DNS 自動取得	取得する
				プライマリ DNS	−
				セカンダリ DNS	−
			プロキシ設定	プロキシ利用	利用しない
				プロキシサーバー名	−
				プロキシポート番号	−
				プロキシ認証	認証しない
				プロキシユーザー名	−
				プロキシパスワード	−
	無線停止				（停止していない）
	通信中着信				着信する
発着信設定	発信先応答通知				通知しない
	エニーキーアンサー				応答する
	累積通話時間				000:00:00
留守番電話設定	応答メッセージ設定		録音		−
			再生		−
			応答メッセージ選択		固定メッセージ
	応答時間				10秒
	応答方法				応答／録音
	音声メモ再生／消去				−
	ネットワーク留守電操作		留守再生		−
			サービス切替		−
マナーモード設定	マナーモード選択				標準
	マナーモード編集	オリジナル1、オリジナル2	バイブ		パターン1
			電話着信音量		OFF
			Eメール受信音量		OFF
			ライトメール受信音量		OFF
			アラーム音量		OFF
			スケジュール音量		OFF

機　能					お買い上げ時の設定
マナーモード設定	マナーモード編集	オリジナル1、オリジナル2	留守応答方法		応答／録音
			画面ライト	明るさ	すべて レベル3
				点灯時間	すべて 30秒
				節電画面移行時間	1分
	自動起動設定				（設定していない）
安全運転モード設定					電話機応答／録音

アドレス帳

機　能		お買い上げ時の設定
本体		－
W-SIM		－
表示設定	表示順切替	名前順
	表示行数切替	1行表示

アクセサリ

機　能			お買い上げ時の設定
電卓			－
タイマー			－
メモ帳			－
文字入力補助	ユーザ辞書		－
	予測変換設定		予測変換する
	学習内容リセット		－
	定型文／フェースマーク		－
	入力モード設定	カナ	全角
		英字	半角
		数字	半角
	キー割当設定		やゆよやゆよ
USB充電			高速

セキュリティ

機　能			お買い上げ時の設定
暗証番号変更			1234
キーロックパスワード			無効にする
機能制限	リモートロック		許可しない
	操作制限	ダイヤル発信	制限しない
		アドレス帳閲覧	制限しない
		Web閲覧	制限しない
		メール閲覧	制限しない
着信拒否	指定番号拒否		解除する
	指定番号登録		－
	ユーザ非通知		拒否しない
	公衆電話発信		拒否しない
	通知不可能着信		拒否しない
	アドレス帳外着信		拒否しない
	着信履歴保存		保存しない
	着信拒否全解除		－
発信者番号通知			通知する
シークレットモード			表示する
発信先限定	発信先限定		限定しない
	発信先限定登録		－
W-SIM設定	PINロック		ロックしない
一括消去／リセット	メモリ一括消去		－
	設定リセット		－
	完全消去＋初期化	W-SIMリセット	－
		本体リセット	－
		すべて	－

こんなときは

故障とお考えになる前に、次のことをご確認ください。それでも状態が改善されない場合は、使用を中止して、お買い求めの販売店にご連絡ください。

本体について

こんなときは	ここを確認してください
電源が入らない	を2秒以上押していますか？（→P.32）
	電池パックは正しく取り付けられていますか？（→P.29）
	電池がなくなっていませんか？（→P.32）
電話をかけられない	「圏外」が表示されていませんか？（→P.26）
	サービスエリア外または電波の弱い場所にいませんか？
	電話番号を正しく（市外局番から）入力しましたか？
	を押しましたか？（→P.42、46、80）
	キーロックが設定されていませんか？（→P.159）
	ダイヤル発信が「制限する」に設定されていませんか？（→P.163）
	W-SIMは正しく取り付けられていますか？（→P.28）
	無線停止が設定されていませんか？（→P.182）
	発信先限定が「限定する」に設定されていませんか？　「限定する」の場合、登録されている電話番号にしか電話をかけられません。（→P167）
	メモリや設定の消去、リセットなどを実行していませんか？　消去やリセットの処理中は、一時的に発信や着信ができなくなります。
	回線が混みあっている可能性があります。
突然電話が切れた	電池がなくなっていませんか？（→P.32）
	「圏外」が表示されていませんか？（→P.26）
	サービスエリア外または電波の弱い場所にいませんか？
	着信拒否が設定されていませんか？（→P.164）
	無線停止が設定されていませんか？（→P.182）
	電源は入っていますか？（→P.32）
	W-SIMは正しく取り付けられていますか？（→P.28）
設定と違う着信音が鳴る	同じ電話番号に対して着信音の設定が複数行われている場合、優先順位は次のようになります。 1, 個別着信 2. グループ着信 3. 基本設定の音設定
着信音が鳴らない	着信音の音量が「OFF」に設定されていませんか？（→P.138）
	マナーモード中ではありませんか？（→P.49）
	安全運転モード中ではありませんか？（→P.53）
相手の声が聞こえない	受話音量が小さくなっていませんか？（→P.43）
キー操作ができない	キーロックが設定されていませんか？（→P.159）
	電池残量がなくなり、が点滅していませんか？ （→P.32）

こんなときは	ここを確認してください
充電できない	充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込んでいますか？（→P.31）
	本体の充電端子（→P.25）は汚れていませんか？
	充電器の充電端子は汚れていませんか？（→P.31）
	充電器に正しく置かれていますか？（→P.31）
	USBケーブルを接続している機器に問題はありませんか？（USB充電の場合）
	USB充電が「OFF」に設定されていませんか？（→P.178）
電池パックを使える時間が短い	圏外や電波の届きにくい場所でのご利用や、メール、インターネットなどのご利用が多い場合は、電池パックの消耗が早くなります。
	通常のご使用で利用可能時間が短くなった場合は、電池パックの寿命です。電池パックを交換してください。

Eメール／ライトメールについて

こんなときは	ここを確認してください
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）／ライトメールの送受信ができない	オンラインサインアップはしましたか？（→P.87）
	W-SIMを取り付けていますか？（→P.28）
	オンラインサインアップで「蓄積」を「しない」に設定していませんか？（→P.87）
	「ダイヤルアップ接続先」を「CLUB AIR-EDGE」に設定していますか？（→P.127） 「CLUB AIR-EDGE」に設定している場合、「Eメールアカウント設定」の「受信メールアカウント」を「Eメール」に設定していますか？（→P.108）
	未読メール、未送信メール、保護メールは自動削除されないため、容量不足となることがあります。不要なメールを削除してください。
プロバイダメールの送受信ができない	プロバイダと契約していますか？契約している場合、そのプロバイダがAIR-EDGEに対応しているか確認してください。 プロバイダによっては、ウィルコムの電話で接続するために別途申し込みや契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダにお問合せください。
	「ダイヤルアップ接続先」を「CLUB AIR-EDGE」に設定している場合、「Eメールアカウント設定」の「送信メールアカウント」と「受信メールアカウント」を「Eメール」に設定していますか？（→P.108）
	「ダイヤルアップ接続先」で「接続先2」または「接続先3」に利用するプロバイダの情報を登録しましたか？（→P.127）
	「Eメールアカウント設定」の「送信メールアカウント」と「受信メールアカウント」に、利用するアカウント（アカウント2またはアカウント3）を設定していますか？（→P.108）
Eメールを作成しようとすると「容量が不足しています」のエラーとなる	Eメールを作成するために必要な空きメモリが足りません。 受信BOX内のサイズの大きな添付ファイル（ ）付きメール、壊れたアイコン（ ）のメール等を削除してください。

こんなときは	ここを確認してください
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）の自動受信ができない	プロバイダメールは自動受信できません。自動受信できるのはウィルコムのオンラインサインアップで取得したアカウントのEメールのみです。それ以外のEメールは手動で受信してください。（→P.94）
	ウィルコムのオンラインサインアップで取得したアカウントのEメールが自動受信できない場合は、以下の内容を確認してください。 ・オンラインサインアップで「Eメール自動受信」を設定していますか？（新着メール通知と同時に自動受信を申し込むことはできません。）（→P.87） ・「Eメール自動受信機能」を「ON」に設定していますか？（→P.106） ・着信拒否でウィルコムがサービスに利用する番号「070-696-1000」を設定していませんか？（→P.164） ・通信中着信が「着信しない」に設定されている場合は、インターネット利用中にEメールを受信できません。
添付ファイルが削除されてしまう	「受信行数制限設定」を「ON」に設定していませんか？ 「ON」に設定している場合、受信できる1件あたりのメールサイズを行数で指定します。その設定よりも実際のメールサイズが大きい場合は添付ファイルが破損、または受信できない可能性があります。（→P.107） 「OFF」に設定している場合、受信できる添付ファイルのサイズは約350KBまでです。
	オンラインサインアップで「添付削除」を「する」に設定していませんか？ 「しない」または「ウィルコム他社携帯電話／PHSから以外は削除する」に設定してください。（→P.87）
添付ファイルが閲覧できない	画像のファイル形式により表示できないことがあります。（→P.89）
受信メールが文字化けしている	携帯電話やPHS、またはパソコンなどから送信された絵文字は、メールサーバーによっては正しく送受信できない場合があります。
	パソコンから送信されたEメール、HTML形式のメール、Webメール、および特殊な装飾付きメールは文字化けする場合があります。パソコンのメール設定を確認してください。 推奨されるメール形式 ・メール送信方式：テキスト方式 ・メッセージ形式：エンコードなし ・言語：日本（JIS）
	対応していない絵文字が本文中にあると、文字化けする場合があります。差出人に依頼して、絵文字を削除して再送信してもらってください。
オンラインサインアップができない（ユーザーネームが登録できない）	メールアドレスに次のような不適切な文字を入力していませんか？（→P.87） ・「・（ドット）」などを使用している ・先頭にスペースが入っている ・@より右側に文字を入力している ・頭文字に英字を使用していない ・3文字以下または21文字以上入力している
	すでに登録されているユーザーネームを登録しようとしていませんか？
Eメールの本文が途中で切れてしまう	「受信行数制限設定」を「ON」に設定していませんか？また、受信行数を超えるメールを受信しようとしていませんか？（→P.107）
何回も同じメールが届く	Eメール削除設定が「保存」に設定されていませんか？（→P.107）
オンラインサインアップ後、ワン切り着信が何度も繰り返される	「ライトEメール」を「利用する」に設定していませんか。ライトEメールは利用できません。 「ライトEメール」を「利用する」に設定するとウィルコムがサービスに利用する番号「070-696-1000」からのワン切りが頻繁に、長期間続くことがあります。 オンラインサインアップに接続し、「その他の設定」からライトEメールを「利用しない」に設定してください。

インターネットについて

こんなときは	ここを確認してください
インターネットに接続できない	「発信者番号通知」を「通知しない」に設定していませんか？プロバイダによっては「発信者番号通知」を「通知しない」に設定していると接続できないことがあります（→P.37）。
	W-SIMを取り付けていますか？（→P.28）
	CLUB AIR-EDGEを利用する場合、オンラインサインアップはしましたか？（→P.87） また、「ダイヤルアップ接続先」を「CLUB AIR-EDGE」に設定していますか？（→P.127） プロバイダを利用する場合、プロバイダと契約していますか？ 契約している場合、そのプロバイダがAIR-EDGEに対応しているか確認してください。プロバイダによっては、ウィルコムの電話で接続するために別途申し込みや契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダにお問合せください。 また、「ダイヤルアップ接続先」で「接続先2」または「接続先3」に利用するプロバイダの情報を登録しましたか？（→P.127）
インターネットに接続したがWebページがうまく表示されない	パソコン向けのWebページでは、容量が大きすぎて表示できなかったり、途中で切れてしまう場合があります。
	Java™を使ったWebページは表示できない場合があります。
	URLを間違えて入力していませんか？（→P.112）
	フレームで分割されたWebページは、「ケータイモード」では表示できません。表示モードを「フルスクリーンモード」に切り替えると表示できます（→P.122）。
文字化けをする	外国語のフォントをサポートしていないため、日本語、英語以外のWebページでは文字化けが発生します。

記号一覧

半角記号

! " # $ % & ' ( )
* + , - . / : ; <
= > ? @ [¥] ^ _
` { | } ~ ｡ ｢ ｣ ､
･ ﾞ ﾟ

全角記号

、。，．・：；？！
゛゜´｀¨＾￣＿ヽ
ヾゝゞ〃仝々〆〇ー
―‐／＼～∥｜…‥
‘’“”（）〔〕［
］｛｝〈〉《》「」
『』【】＋－±×÷
＝≠＜＞≦≧∞∴♂
♀°′″℃￥＄¢£
％＃＆＊＠§☆★○
●◎◇◆□■△▲▽
▼※〒→←↑↓〓∈
∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨
¬⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂
∇≡≒≪≫√∽∝∵
∫∬Å‰♯♭♪†‡
¶◯ΑΒΓΔΕΖΗ
ΘΙΚΛΜΝΞΟΠ
ΡΣΤΥΦΧΨΩα
βγδεζηθικ
λμνξοπρστ
υφχψωАБВГ
ДЕЁЖЗИЙКЛ
МНОПРСТУФ
ХЦЧШЩЪЫЬЭ
ЮЯабвгдеё
жзийклмно
прстуфхцч
шщъыьэюя─
│┌┐┘└├┬┤┴
┼━┃┏┓┛┗┣┳
┫┻╋┠┯┨┷┿┝
┰┥┸╂①②③④⑤
⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭
⑮⑯⑰⑱⑲⑳ⅠⅡⅢ
ⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩ㍉㌔
㌢㍍㌘㌧㌃㌶㍑㍗㌍
㌦㌣㌫㍊㌻㎜㎝㎞㎎
㎏㏄㎡㍻〝〟№㏍℡
㊤㊥㊦㊧㊨㈱㈲㈹㍾
㍽㍼≒≡∫∮∑√⊥
∠∟⊿∵∩∪

絵文字一覧

絵文字

Web用絵文字

付録

61
De
De a
De ar
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96

区点コード一覧

区点 1~3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010			、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
059										
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
079										
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							

＊ 登録されていない区点は、画面上に「・」が表示されます。

区点 1～3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	あ									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	い									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	う									
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	え									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	お									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	か									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓

区点 1～3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	か									
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	き									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	く									
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									

区　点	区点4桁目									
1～3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	け									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	こ									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	さ									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山

区　点	区点4桁目									
1～3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	さ									
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	し									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診

区点 1～3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					し					
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
					す					
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
					せ					
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳						
					そ					
332					糎	噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
					た					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿

区点 1～3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					た					
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
					ち					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
					つ					
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
					て					
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
					と					
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						

区　点 1～3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	な									
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	に									
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	ぬ									
390									濡	
	ね									
390										禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘									
	の									
392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	は									
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	ひ									
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	ふ									
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布

区　点 1～3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	ふ									
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	へ									
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	ほ									
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	ま									
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	み									
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	む									
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	め									
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	も									
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙

区 点 1〜3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					も					
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門								
					や					
447			匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
					ゆ					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
					よ					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
					ら					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
					り					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
					る					
466	瑠	塁	涙	累	類					
					れ					
466						令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
					ろ					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							

区 点 1〜3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					わ					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮

区点 1〜3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐

付録

区点 1～3桁	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴

区点 1～3桁	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
654	疉	疊	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖

区点 1〜3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
699	纖	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衍	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷

区　点 1〜3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈

区　点 1〜3桁	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

付録

アフターサービスについて

保証書は、本書の裏表紙にあります。

保証書について

保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」が記載されていることをご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の個人情報の取り扱いについて

このたび、社団法人全国家庭電気製品公正取引協議会の「保証書における個人情報利用目的表示基準」（平成16年11月16日付文書）に準じて、平成17年4月1日以降、保証書へご記入いただく個人情報に関して、下記の利用目的を表示・記載のうえ、実施させていただいております。

お客様にご記入いただく記載内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

なお、一部の流通在庫製品につきましては、平成17年4月1日以降にご購入いただいた場合であっても、当社製品の保証書に上記の個人情報利用目的の表示がない場合もございますことをあらかじめご了承ください。

修理を依頼されるときは

ウィルコムサービスセンターにお申しつけください。

保証期間中は、保証書の記載内容により、修理いたします。

保証期間が過ぎた場合、修理によりご使用が可能なときは、お客様のご要望により有償修理いたします。

修理内容により、メモリの内容（アドレス帳など）が消去される場合があります。登録、記録されている大切な情報は、事前にメモに控えたり、外部の記録媒体等にデータを移しておいてください。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、この電話機の機能を維持するために必要な補修用性能部品を、製造打ち切り後7年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや商品についてのご相談は、ウィルコムサービスセンターにご依頼ください。

ご注意

- ●正常な使用状態で商品に故障が生じた場合は、商品の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。
- ●保証期間内でも、有償修理となる場合があります。
- ●商品の故障・誤動作、電池の消耗等の要因でアドレス帳が使えなかったことで生じた損害等の補償については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせは

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げ販売店、ウィルコムサービスセンター、ケーイーエスコールセンターへお申し出ください。
以下のような内容は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

・ご契約内容（加入・変更・引越等）

・サービスエリア

・基本料金・通話料等

・電話機の紛失

・オプションサービス

・その他、通信サービスについて

■ウィルコムサービスセンター

受付時間　9：00〜19：00（日・祝日を除く）
※一部のお問い合わせに関しては、受付時間外もコンピュータ音声でご案内しております。

本機から	**局番なしの116（無料）**
一般加入電話・公衆電話から	**0120 - 921-156（無料）**

（携帯電話・PHSからもかけられます。）

■ウィルコムのデータ通信に関してのお問い合わせ窓口

受付時間　9：00〜19：00（日・祝日も受付）

本機から	**局番なしの157（無料）**
一般加入電話・公衆電話から	**0120 - 921-157（無料）**

（携帯電話・PHSからもかけられます。）

製品についてのご相談や取り扱い方法は、下記のケーイーエスコールセンターへお問い合わせください。

■ケーイーエスコールセンター

受付時間　9：00〜18：00（土・日・祝日を除く）

電話	0120 - 788 - 599
FAX	0120 - 688 - 199
URL	http://www.kes-inc.co.jp

主な仕様

質量	約72 g（電池パックおよびW-SIM装着時）
サイズ（幅×高さ×厚さ）	約40 mm × 124 mm × 11.5 mm
送信出力	10 mW（平均）
システム方式	1.9 GHz帯　デジタル方式（TDMA方式）
連続待受時間	約500時間
連続通話時間	約5時間30分

ご注意

●連続通話時間は、静止状態で電波状態が安定した場所で測定した値です。

●連続通話時間や連続待ち受け時間は、使用場所の電波状態や、機能の設定により異なる場合があります。

●仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更する場合があります。

リサイクルについて

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、ご不要になった電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカを問わずモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

商標関連について

付録

・本製品はインターネット機能として、株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。
Copyright © 1996-2006 ACCESS CO., LTD.

・本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

・本製品はファイルシステムとして、株式会社ACCESSのAVE-Fileを搭載しています。
Copyright © 2000-2006 ACCESS CO., LTD.

・本製品はTCP/IPプロトコルスタック技術として、株式会社ACCESSのAVE-TCPを搭載しています。
Copyright © 1986-2006 ACCESS CO., LTD.

・ACCESS、NetFront、AVE、AVE-TCPは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

ACCESS NetFront®

・日本語変換は、オムロンソフトウェア株式会社のAdvanced Wnnを使用しています。
Advanced Wnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2002-2006 All Rights Reserved.

スペック一覧表

■E メール

送信	宛先	To、Cc、Bcc含めて、20件まで （1件分は半角で64文字まで）
	件名	全角で40文字、半角で80文字まで
	本文	全角で5,000文字、半角で10,000文字まで
	添付ファイル	1メールに100件まで（合計　約350Kバイトまで）
受信	件名	全角で40文字、半角で80文字まで
	本文	全角で20,000文字、半角で40,000文字まで
	添付ファイル	1メールに100件まで（合計　約350Kバイトまで）
受信メール	保存件数	500件まで（送受信合わせて2Mバイトまで）
送信メール	保存件数	未送信、送信合わせて120件まで（このうち、下書き保存Eメールは20件まで）（送受信合わせて2Mバイトまで）
アカウント登録		3件まで

■ライトメール

送信	宛先	1件 （半角で32文字まで）
	本文	全角で45文字、半角で90文字まで
受信	本文	全角で45文字、半角で90文字まで
受信メール	保存件数	100件まで
送信メール	保存件数	30件まで（このうち、下書き保存ライトメールは10件まで）

■Web

Web閲覧	表示方法	ケータイモード、Smart-Fitモード、デスクトップモード
	ズーム倍率	25%、50%、75%、90%、100%、110%、125%、150%、200%
ブックマーク	保存件数	200件まで
	URL文字列	全角で100文字まで、半角で200文字まで
	タイトル文字列	全角で16文字まで、半角で32文字まで
履歴	保存件数	50件まで
URL入力履歴	保存件数	20件まで
	URL文字列	全角で100文字まで、半角で200文字まで

■データフォルダ

全データ	保存容量	約1.5Mバイト

＊ 表に示したサイズは、管理情報等を含むおよその値です。

索　引

アルファベット

あ

付録

か

さ

た

付録

な

は

付録

ま

付録

や

ら

製造元：株式会社 ケーイーエス

〒104−0054　東京都中央区勝どき三丁目12番1号　FOREFRONT TOWER 17階

2007年6月　第1.2版